

高齢者の生活実態等に関する調査
(介護予防・日常生活圏域二一ズ調査)
結果報告書

令和8年3月

枚 方 市

目 次

I	調査の概要.....	1
II	調査結果.....	3
	問1 あなたのご家族や生活状況について.....	3
	問2 からだを動かすことについて.....	12
	問3 食べることについて.....	23
	問4 毎日の生活について.....	29
	問5 地域での活動について.....	43
	問6 就労について.....	51
	問7 たすけあいについて.....	53
	問8 健康について.....	61
	問9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	69
III	生活機能評価等に関する分析.....	70

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、要介護状態になる前の高齢者について、「要介護状態になるリスクの発生状況」、「要介護リスクに影響を与える日常生活の状況」を把握し、各圏域にどのような課題があるかを分析することを目的としています。

2 調査対象

令和7年8月31日時点で、介護保険の第1号被保険者（65歳以上）であり、要介護認定を受けていない市内在住者 1,560 名（要支援認定者は対象）

※本市の日常生活圏域 13 圏域ごとに 120 名ずつ無作為抽出・無記名調査

3 調査期間

令和7年11月～令和7年12月

4 調査方法

郵送による配布、郵送・WEB 併用回収

5 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
1,560件	1,020件	65.4%

6 回答者の主な属性

性別	女性 56.9%、男性 43.1%	
年齢	65～69歳 21.0%、70～74歳 25.9%、75～79歳 24.5% 80～84歳 19.3%、85～89歳 7.7%、90歳以上 1.6%	
介護認定	非認定者 92.0%、要支援1 4.3%、要支援2 3.7%	
日常生活圏域	第1圏域（樟葉北、樟葉、樟葉南小学校区）	8.4%
	第2圏域（樟葉西、牧野小学校区）	9.0%
	第3圏域（船橋、招提、平野、殿山第二小学校区）	7.0%
	第4圏域（小倉、西牧野、殿山第一、磯島小学校区）	7.7%
	第5圏域（交北、山田、山田東、禁野小学校区）	6.5%
	第6圏域（桜丘、桜丘北、中宮、明倫小学校区）	7.2%
	第7圏域（蹠だ、蹠だ西、蹠だ東、伊加賀小学校区）	7.5%
	第8圏域（山之上、枚方、枚方第二小学校区）	8.0%
	第9圏域（香陽、香里、開成、五常小学校区）	7.8%
	第10圏域（春日、川越、東香里小学校区）	7.1%
	第11圏域（菅原、西長尾、長尾小学校区）	7.8%
	第12圏域（田口山、藤阪、菅原東小学校区）	8.5%
	第13圏域（津田、津田南、氷室小学校区）	7.5%

7 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

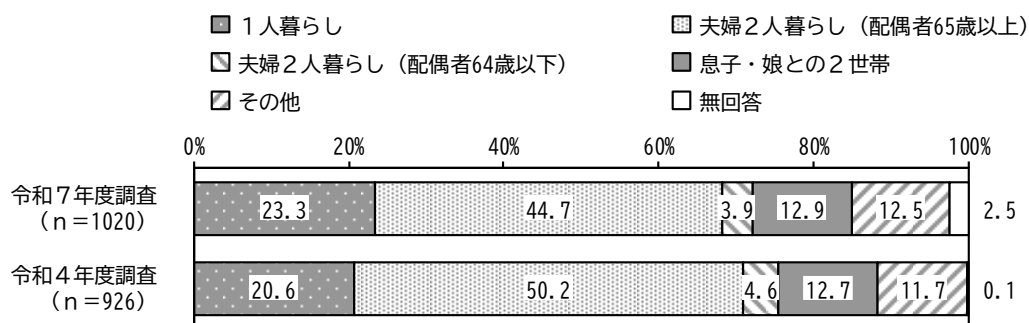
Ⅱ 調査結果

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

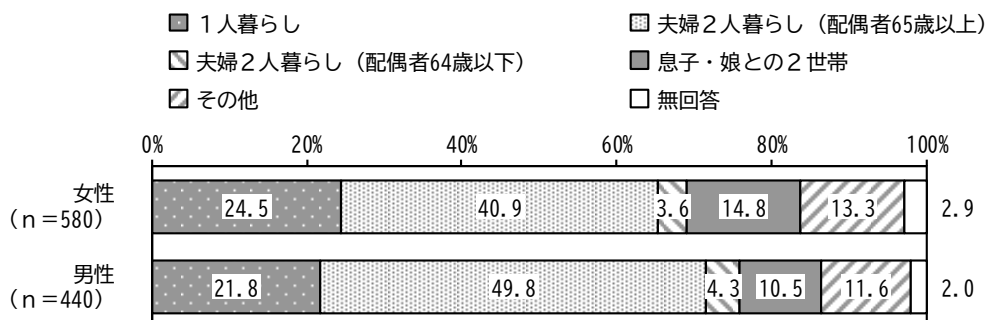
「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が 23.3%、「息子・娘との2世帯」の割合が 12.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が減少しています。



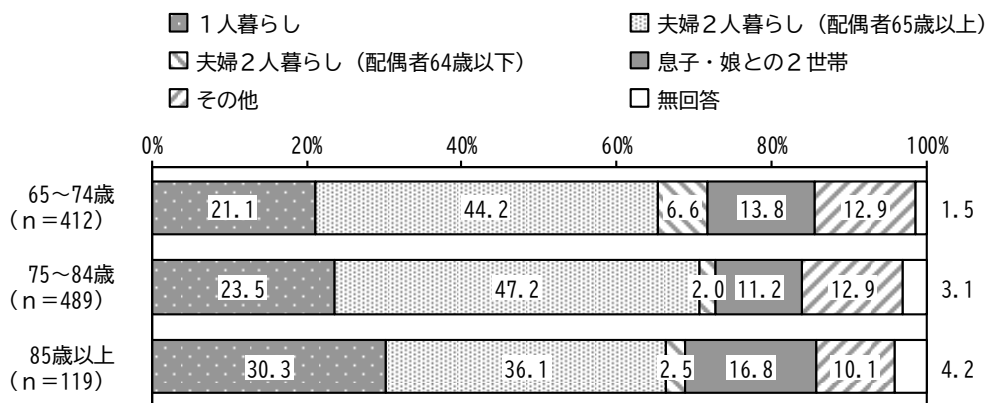
【性別】

性別にみると、男性で「夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）」の割合が高くなっています。



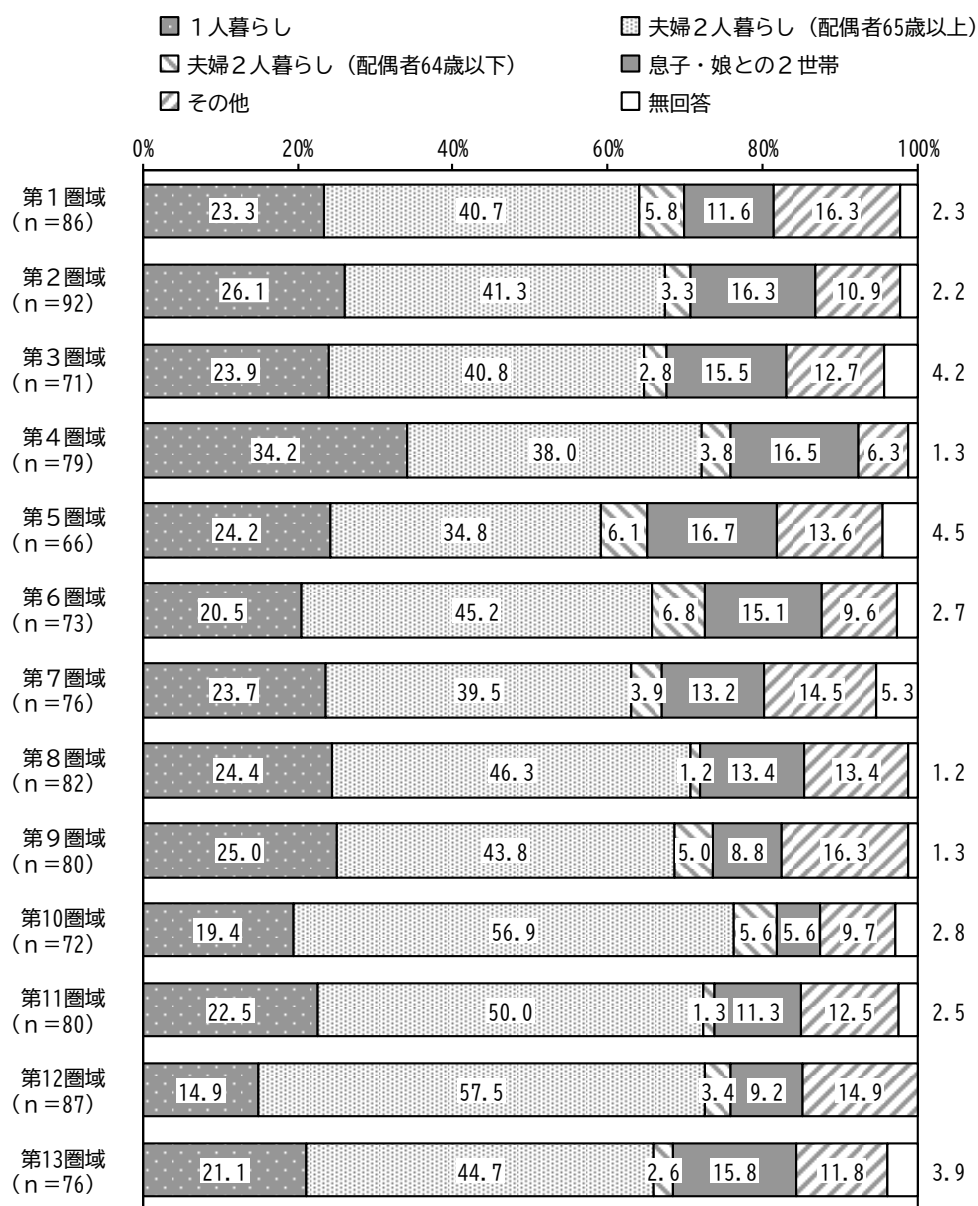
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「1人暮らし」の割合が高くなっています。



【圏域別】

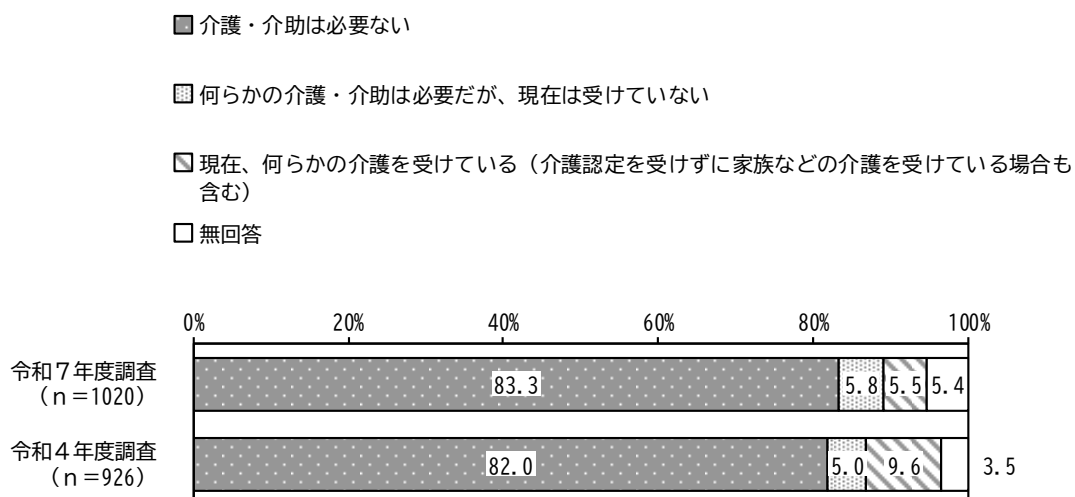
圏域別にみると、第4圏域で「1人暮らし」、第10圏域、第12圏域で「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が高くなっています。



(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

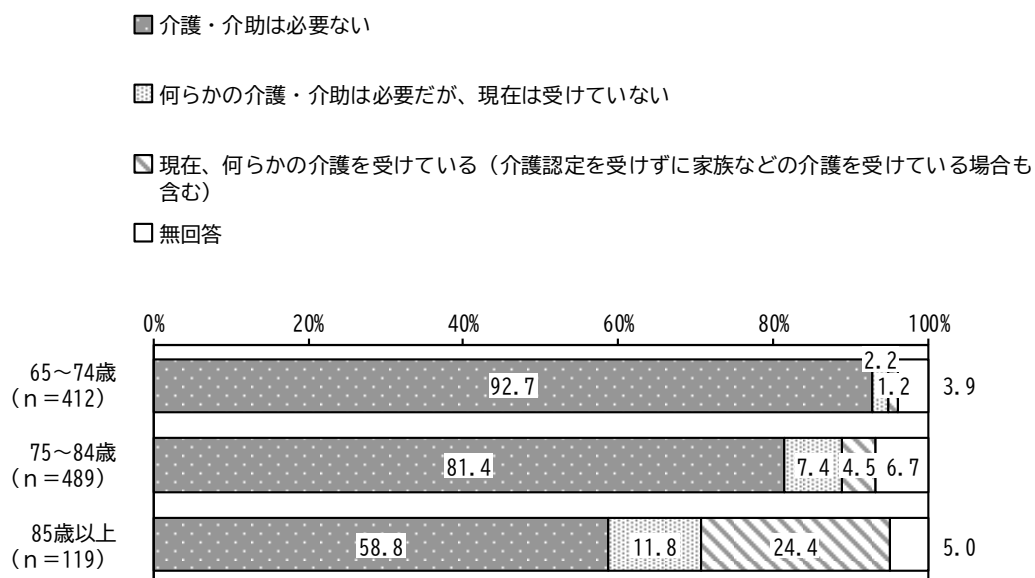
「介護・介助は必要ない」の割合が 83.3%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が 5.8%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が 5.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

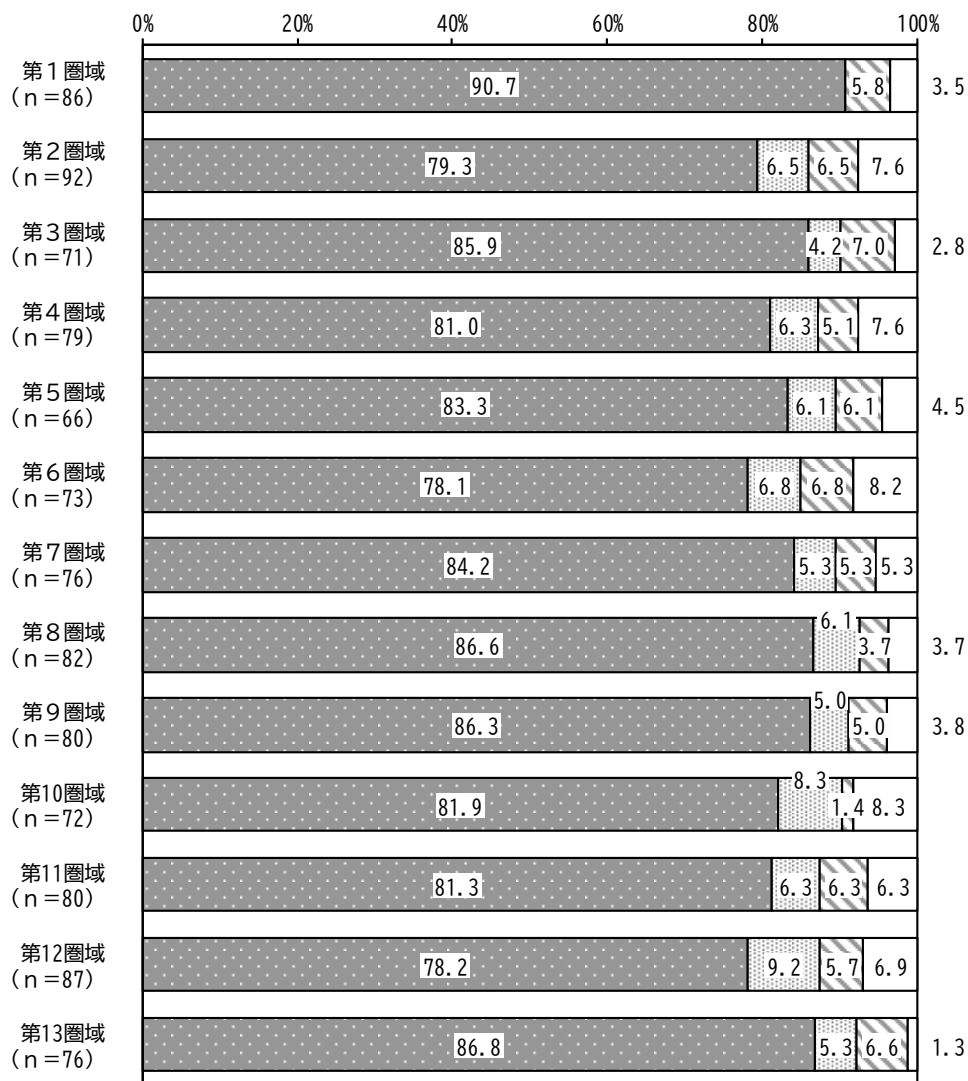
年代別にみると、年代が上がるほど「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が高く、「介護・介助は必要ない」の割合が低くなっています。



【圏域別】

圏域別にみると、第1圏域で「介護・介助は必要ない」の割合が高くなっています。

- 介護・介助は必要ない
- ▨ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ▩ 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）
- 無回答

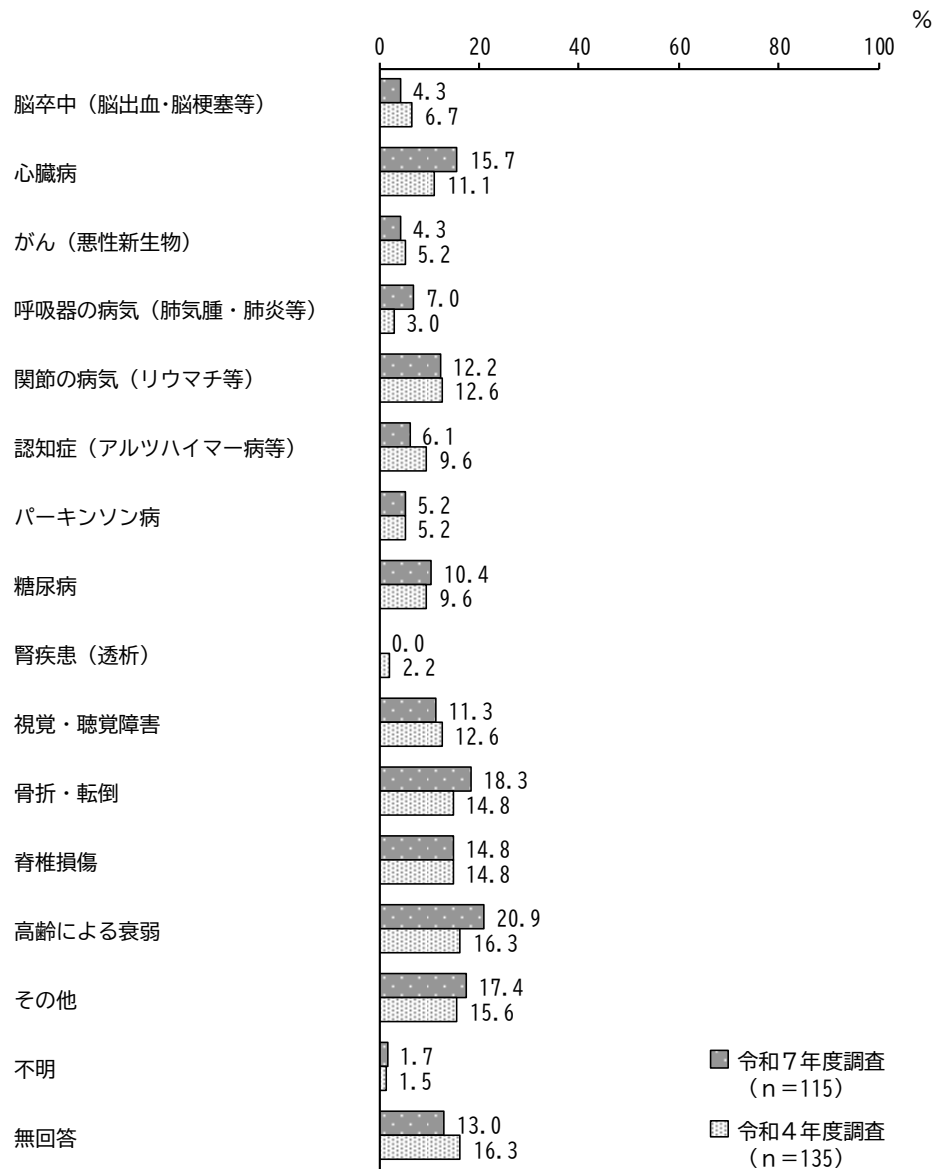


【(2) において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

「高齢による衰弱」の割合が 20.9%と最も高く、次いで「骨折・転倒」の割合が 18.3%、「心臓病」の割合が 15.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別にみると、女性で「関節の病気（リウマチ等）」の割合が高く、男性で「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病
全 体	115	4.3	15.7	4.3	7.0	12.2	6.1	5.2	10.4
女性	65	1.5	13.8	6.2	3.1	16.9	6.2	6.2	10.8
男性	50	8.0	18.0	2.0	12.0	6.0	6.0	4.0	10.0

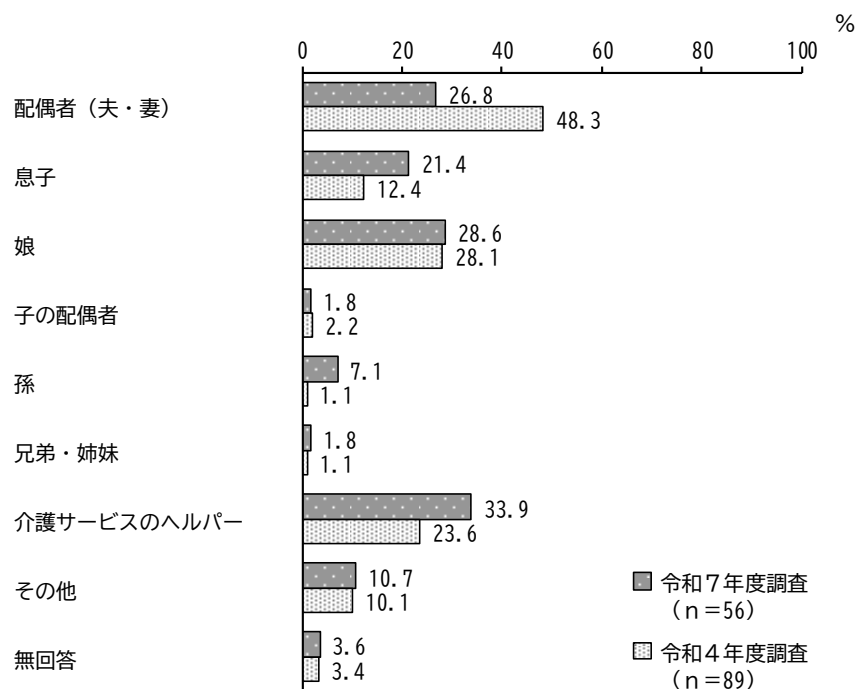
区分	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全 体	0.0	11.3	18.3	14.8	20.9	17.4	1.7	13.0
女性	0.0	10.8	16.9	16.9	18.5	18.5	3.1	12.3
男性	0.0	12.0	20.0	12.0	24.0	16.0	0.0	14.0

【（２）において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

「介護サービスのヘルパー」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「娘」の割合が 28.6%、「配偶者（夫・妻）」の割合が 26.8%となっています。

令和４年度調査と比較すると、「息子」「孫」「介護サービスのヘルパー」の割合が増加しています。一方、「配偶者（夫・妻）」の割合が減少しています。



【性別】

性別にみると、男性で「配偶者（夫・妻）」「娘」の割合が高くなっています。

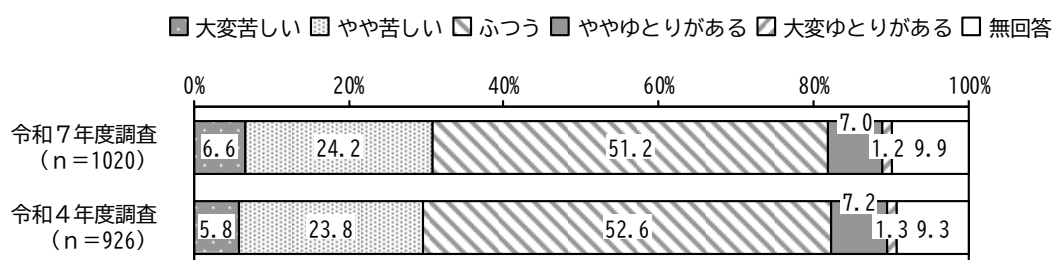
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	介護サ ービスの ヘルパー	その他	無回 答
全 体	56	26.8	21.4	28.6	1.8	7.1	1.8	33.9	10.7	3.6
女性	28	21.4	21.4	25.0	0.0	7.1	3.6	35.7	10.7	3.6
男性	28	32.1	21.4	32.1	3.6	7.1	0.0	32.1	10.7	3.6

（３）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

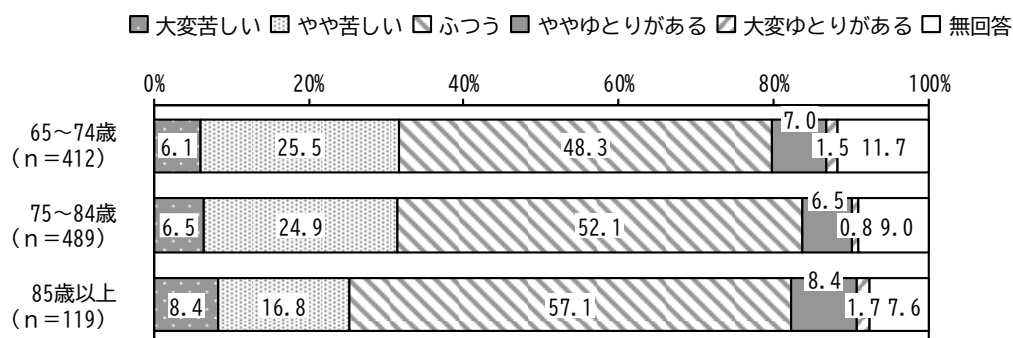
「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が30.8%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が8.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



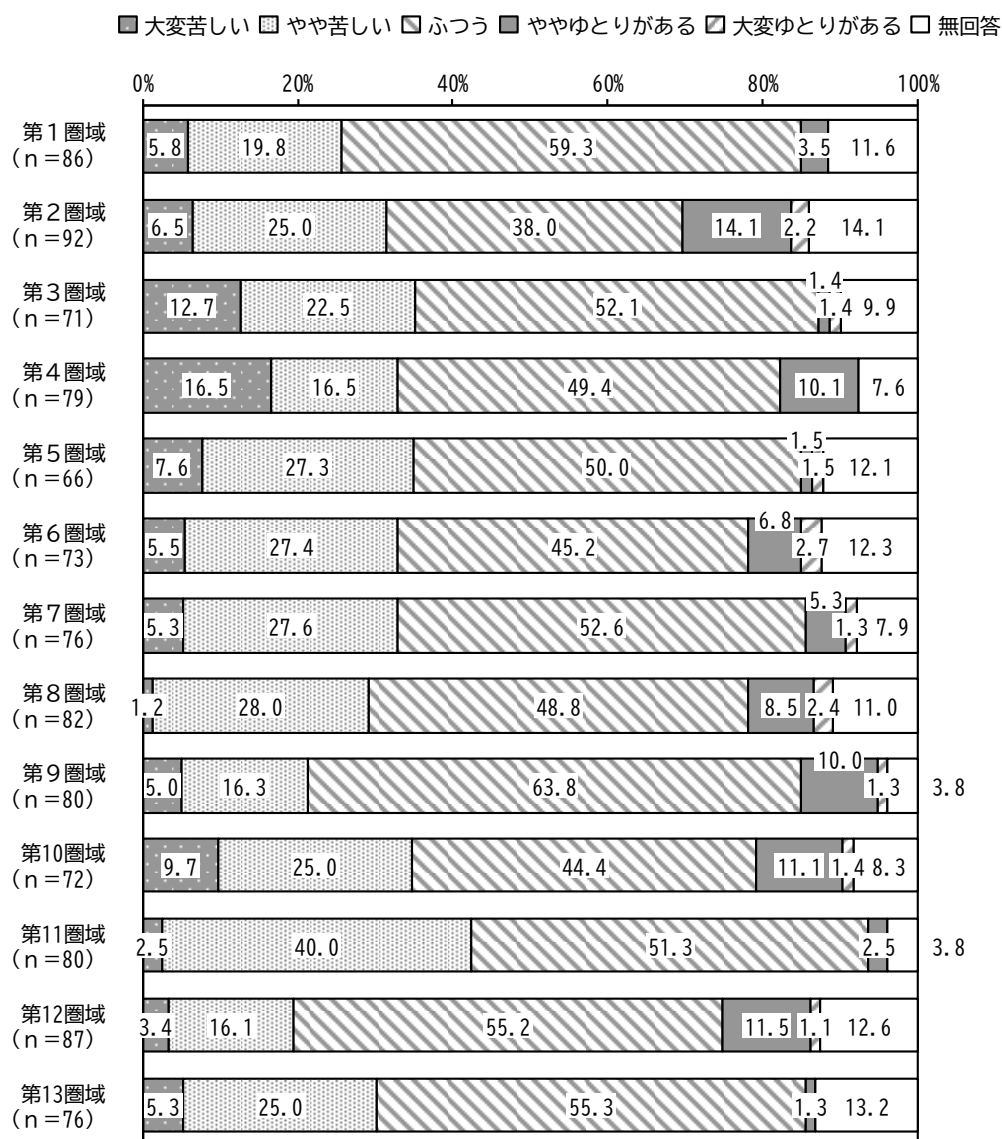
【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど“苦しい”の割合が高くなっています。



【圏域別】

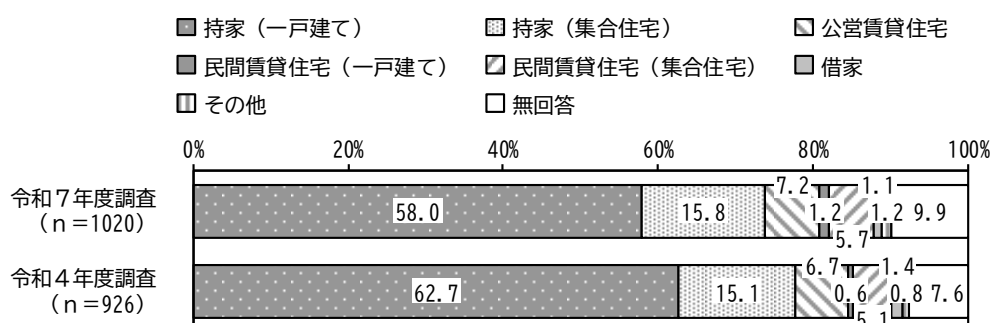
圏域別にみると、第11圏域で“苦しい”の割合が高くなっています。



(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

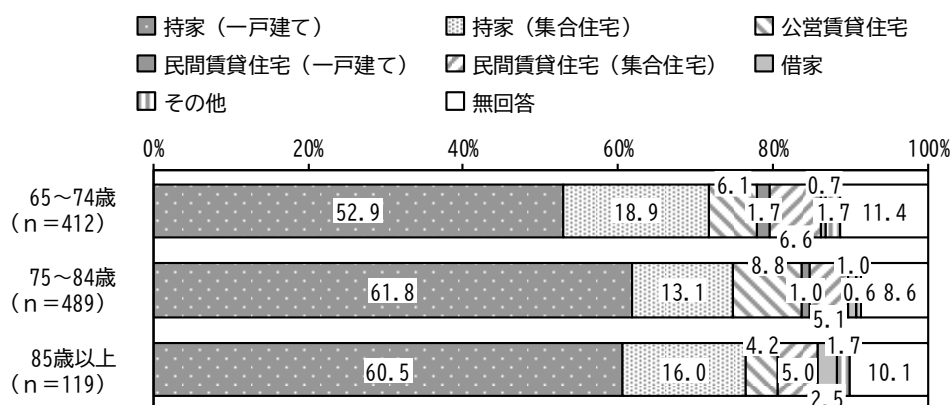
「持家（一戸建て）」の割合が58.0%と最も高く、次いで「持家（集合住宅）」の割合が15.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



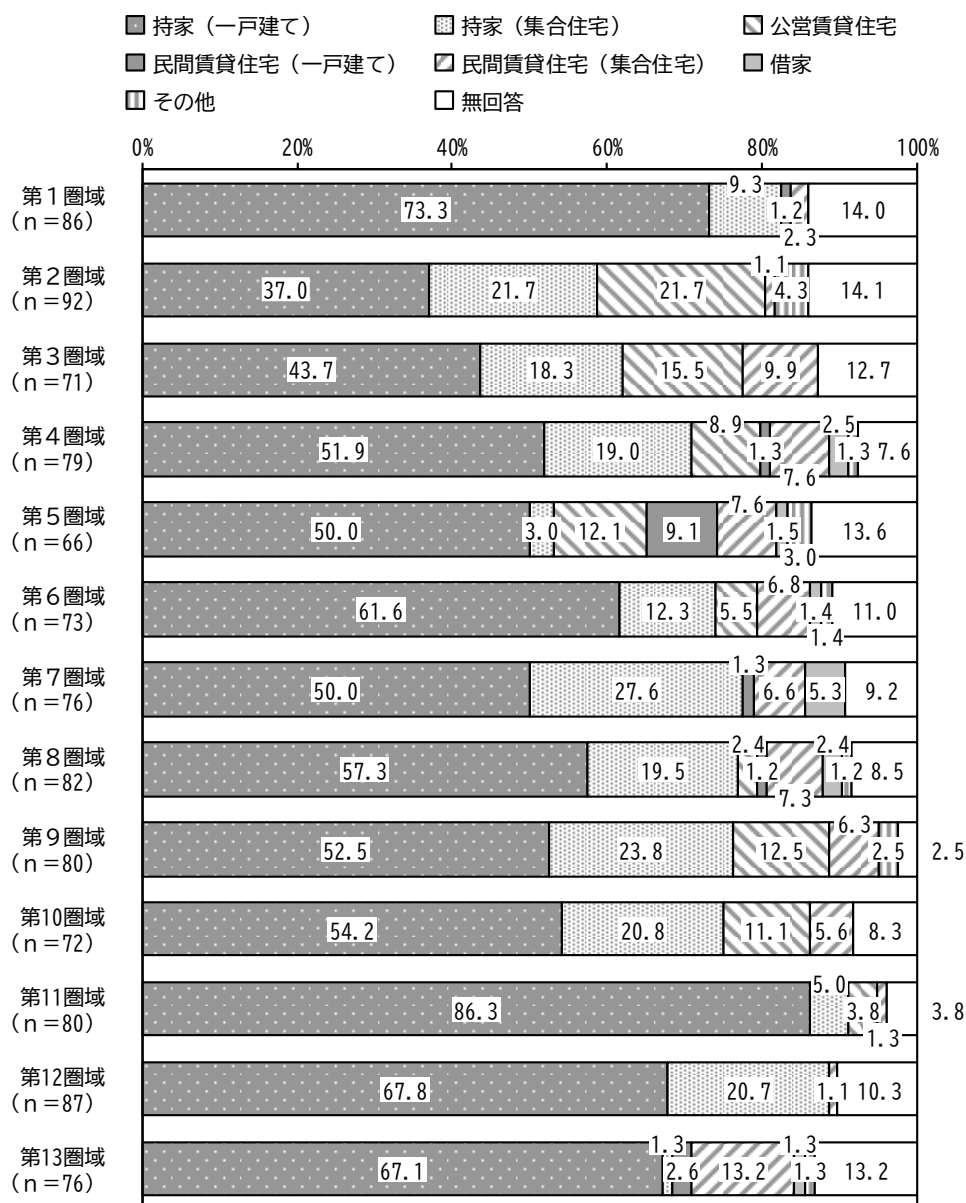
【年代別】

年代別にみると、65～74歳で「持家（一戸建て）」の割合が低くなっています。



【圏域別】

圏域別にみると、第11圏域で「持家（一戸建て）」、第7圏域で「持家（集合住宅）」、第2圏域で「公営賃貸住宅」の割合が高くなっています。

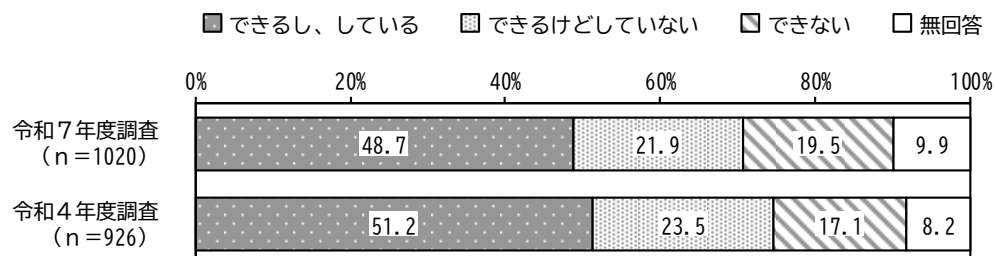


問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

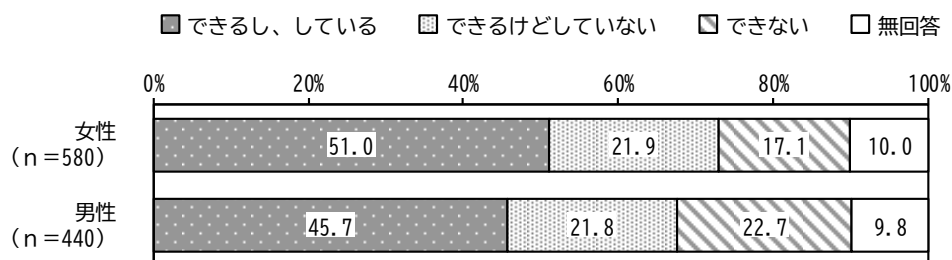
「できるし、している」の割合が 48.7%、「できるけどしていない」の割合が 21.9%、「できない」の割合が 19.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



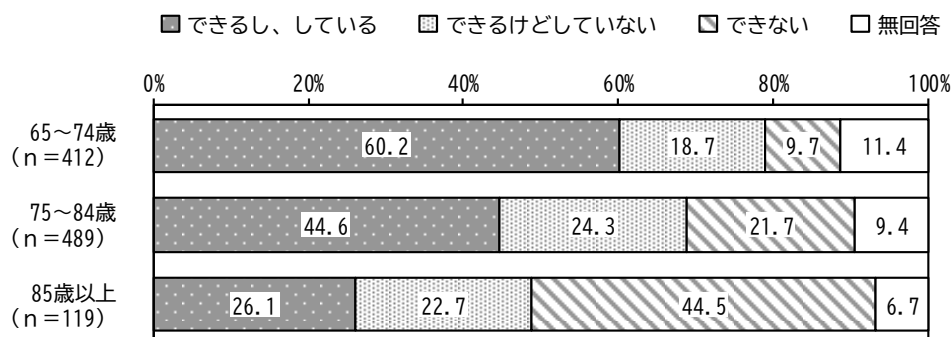
【性別】

性別にみると、女性で「できるし、している」の割合が高く、男性で「できない」の割合が高くなっています。



【年代別】

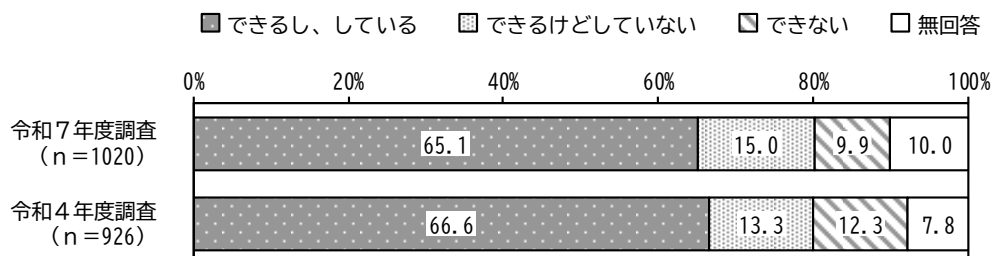
年代別にみると、年代が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

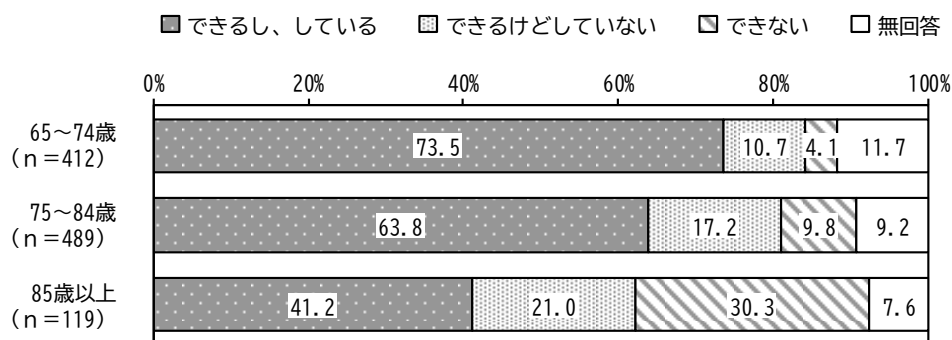
「できるし、している」の割合が 65.1%、「できるけどしていない」の割合が 15.0%、「できない」の割合が 9.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

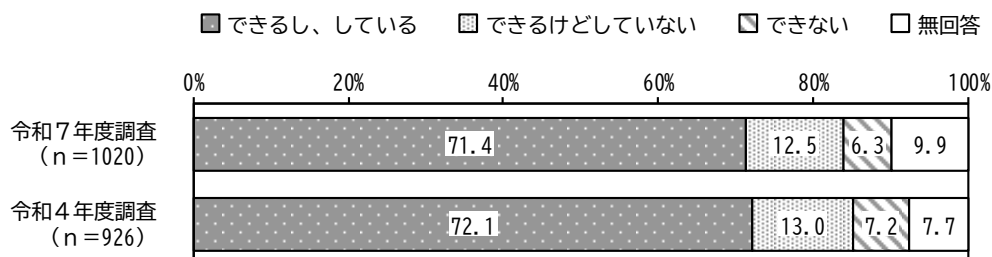
年代別にみると、年代が上がるほど「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



(3) 15分位続けて歩いていますか

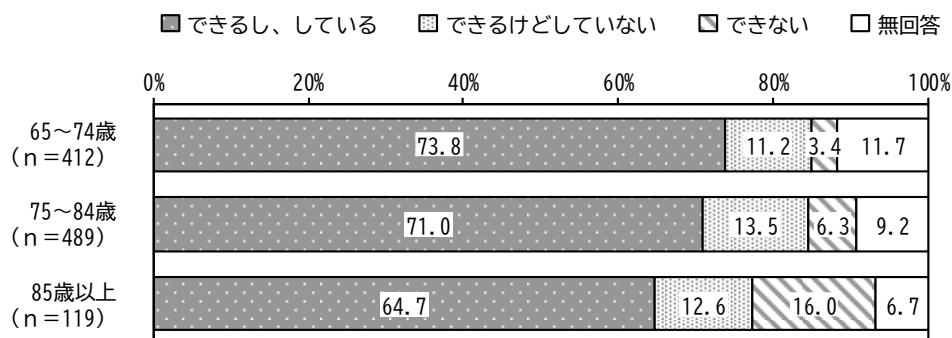
「できるし、している」の割合が 71.4%、「できるけどしていない」の割合が 12.5%、「できない」の割合が 6.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

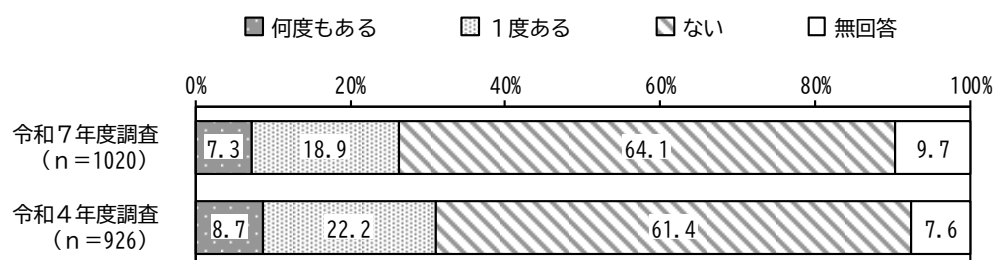
年代別にみると、年代が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

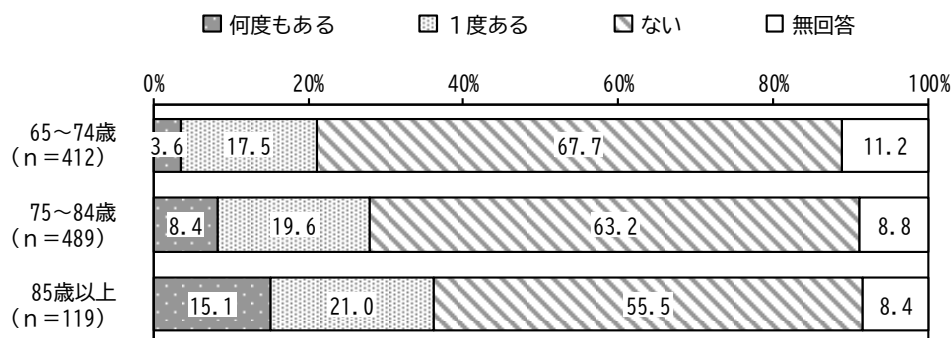
「何度もある」の割合が 7.3%、「1度ある」の割合が 18.9%、「ない」の割合が 64.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

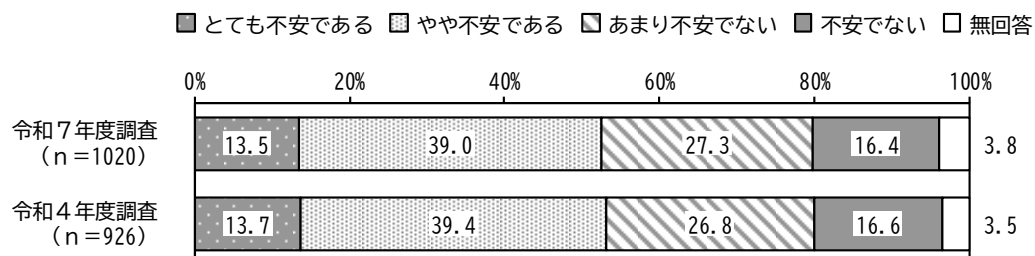
年代別にみると、年代が上がるほど「何度もある」の割合が高く、「ない」の割合が低くなっています。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか

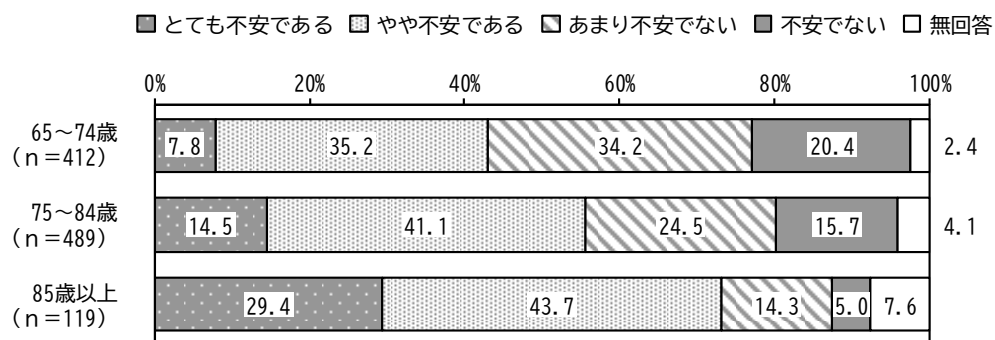
「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が 52.5%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が 43.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



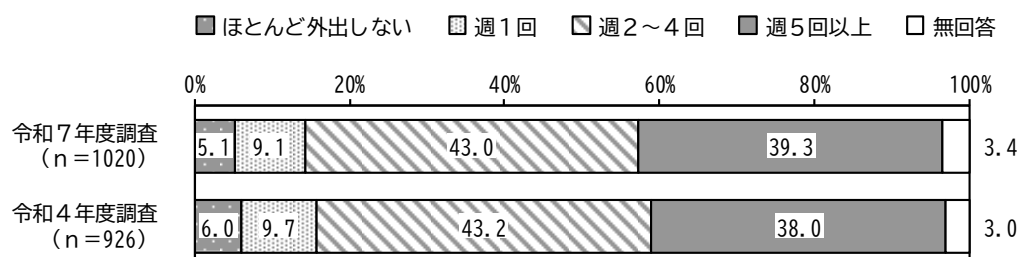
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど“不安である”の割合が高くなっています。また、85歳以上で「とても不安である」の割合が高く、「あまり不安でない」「不安でない」の割合が低くなっています。



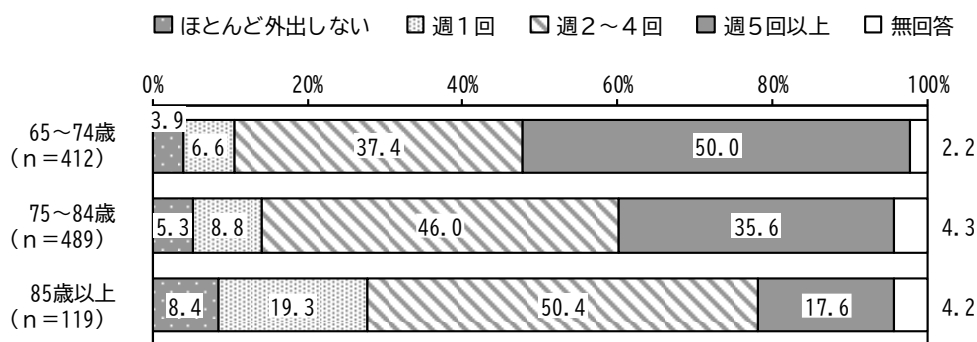
(6) 週に1回以上は外出していますか

「週2～4回」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が 39.3%となっています。令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



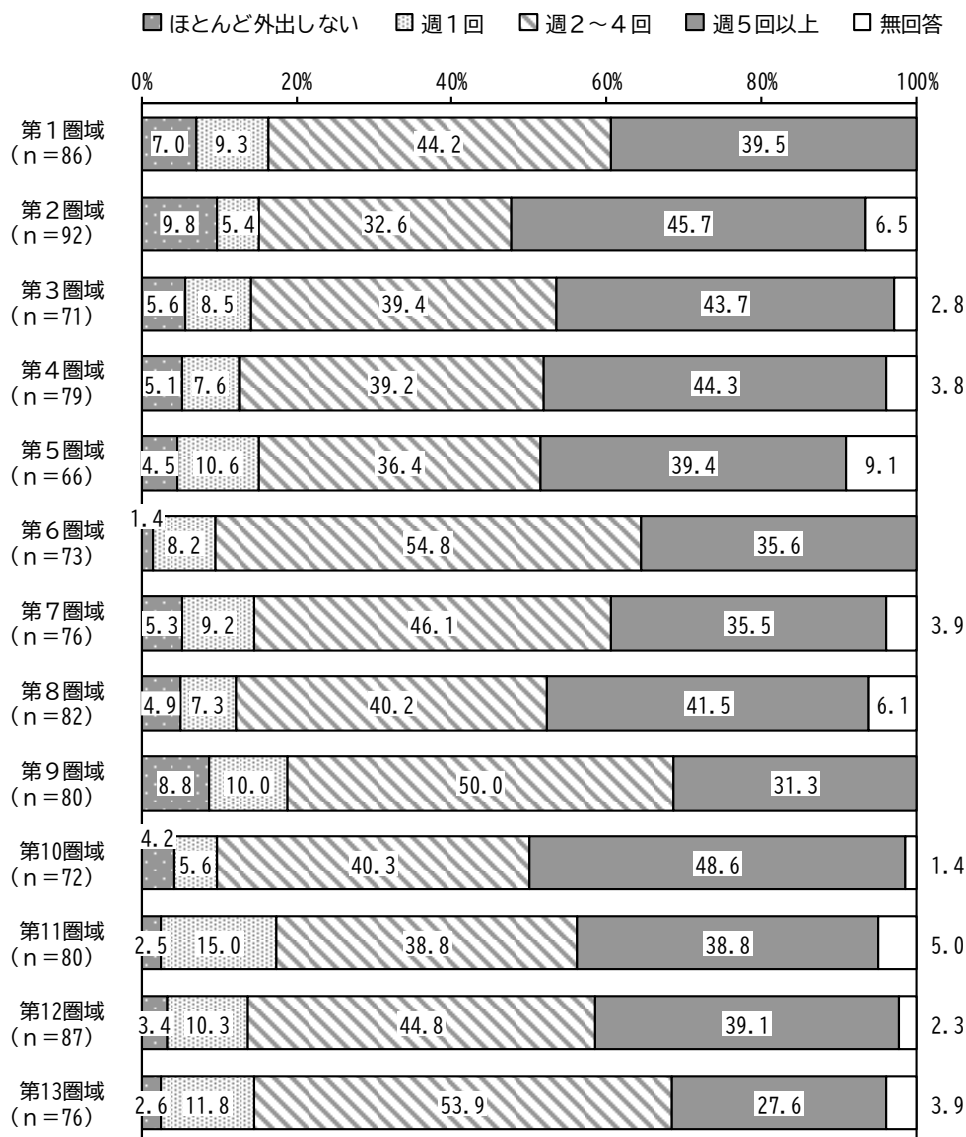
【年代別】

年代別にみると、85歳以上で「週1回」、65～74歳で「週5回以上」の割合が高くなっています。



【圏域別】

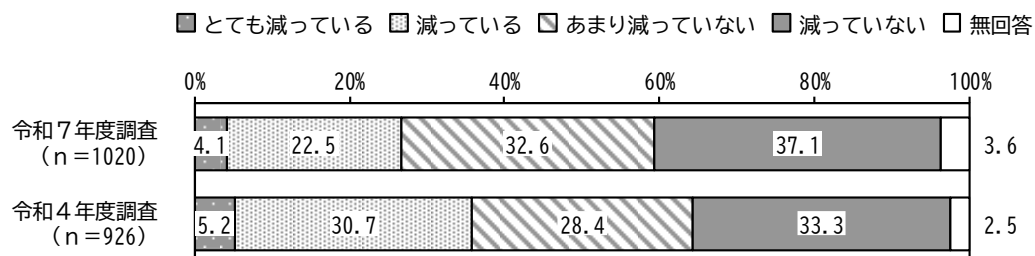
圏域別にみると、第6圏域、第13圏域で「週2～4回」の割合が高く、第13圏域で「週5回以上」の割合が低くなっています。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

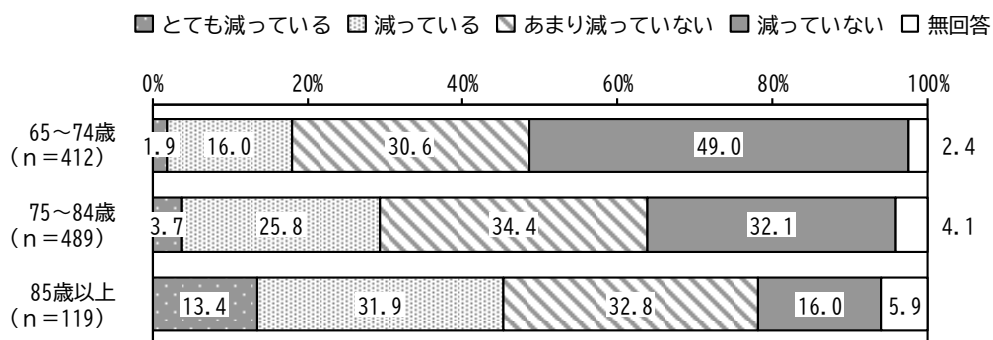
「とても減っている」「減っている」を合わせた“減っている”の割合が 26.6%、「あまり減っていない」「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が 69.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、“減っている”の割合が減少しています。



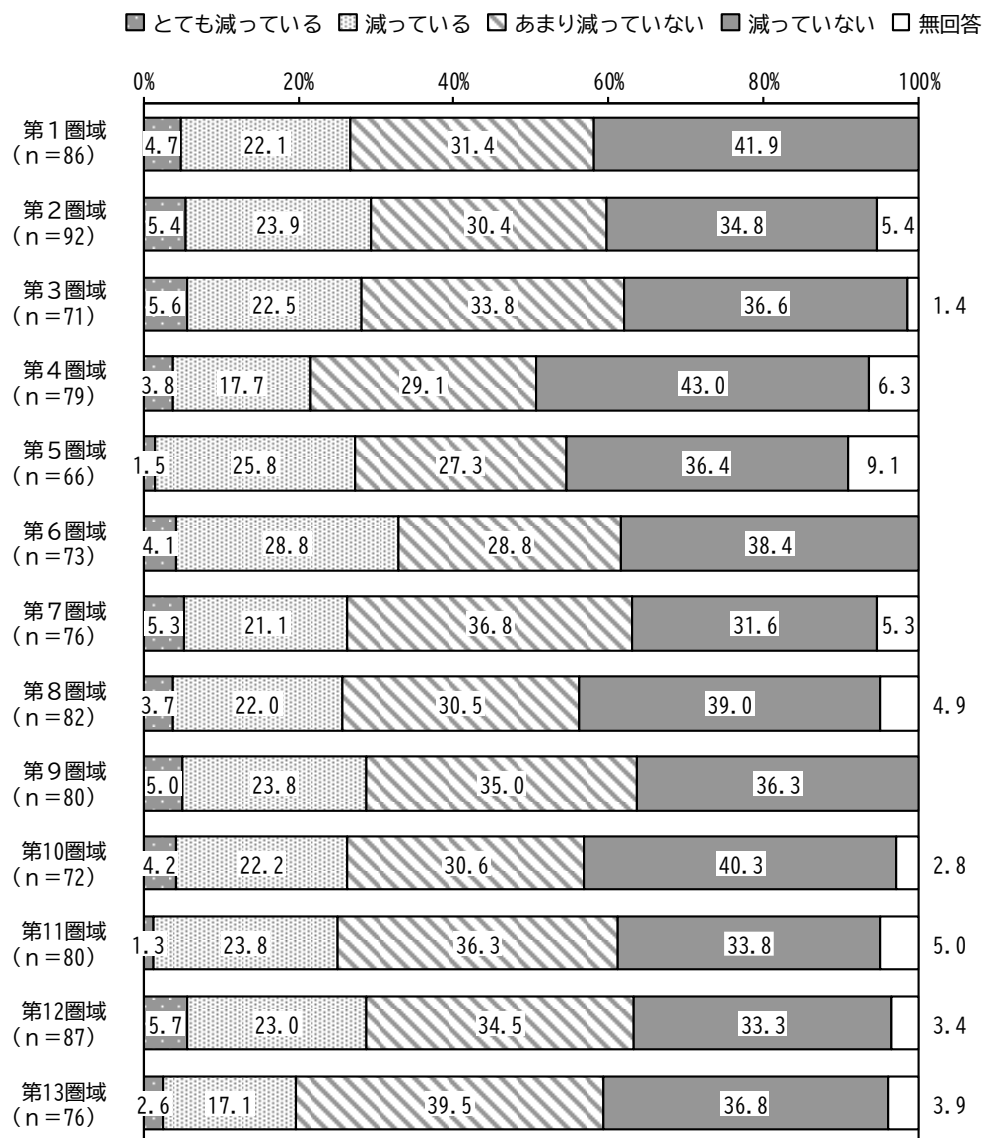
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど“減っている”の割合が高くなっています。また、65～74 歳で「減っていない」の割合が高くなっています。



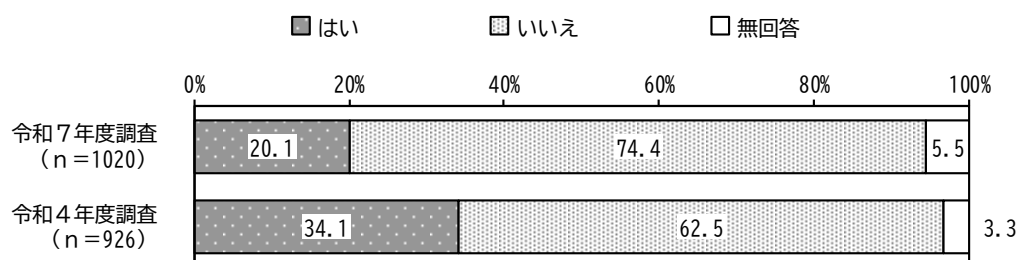
【圏域別】

圏域別にみると、第6圏域で“減っている”、第13圏域で“減っていない”の割合が高くなっています。



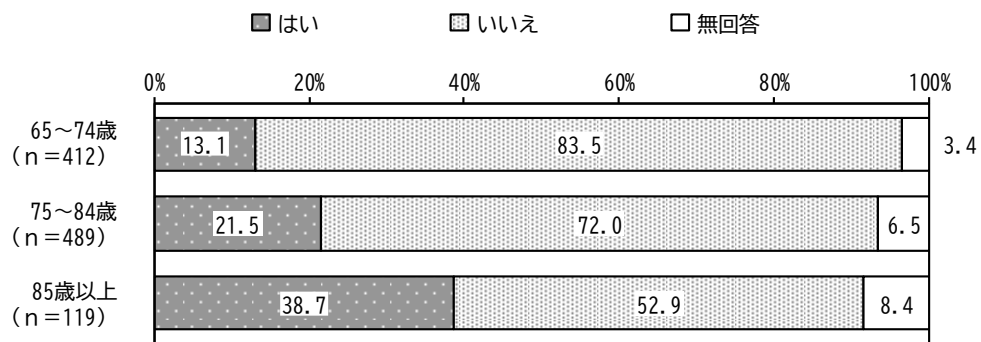
(8) 外出を控えていますか

「はい」の割合が20.1%、「いいえ」の割合が74.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



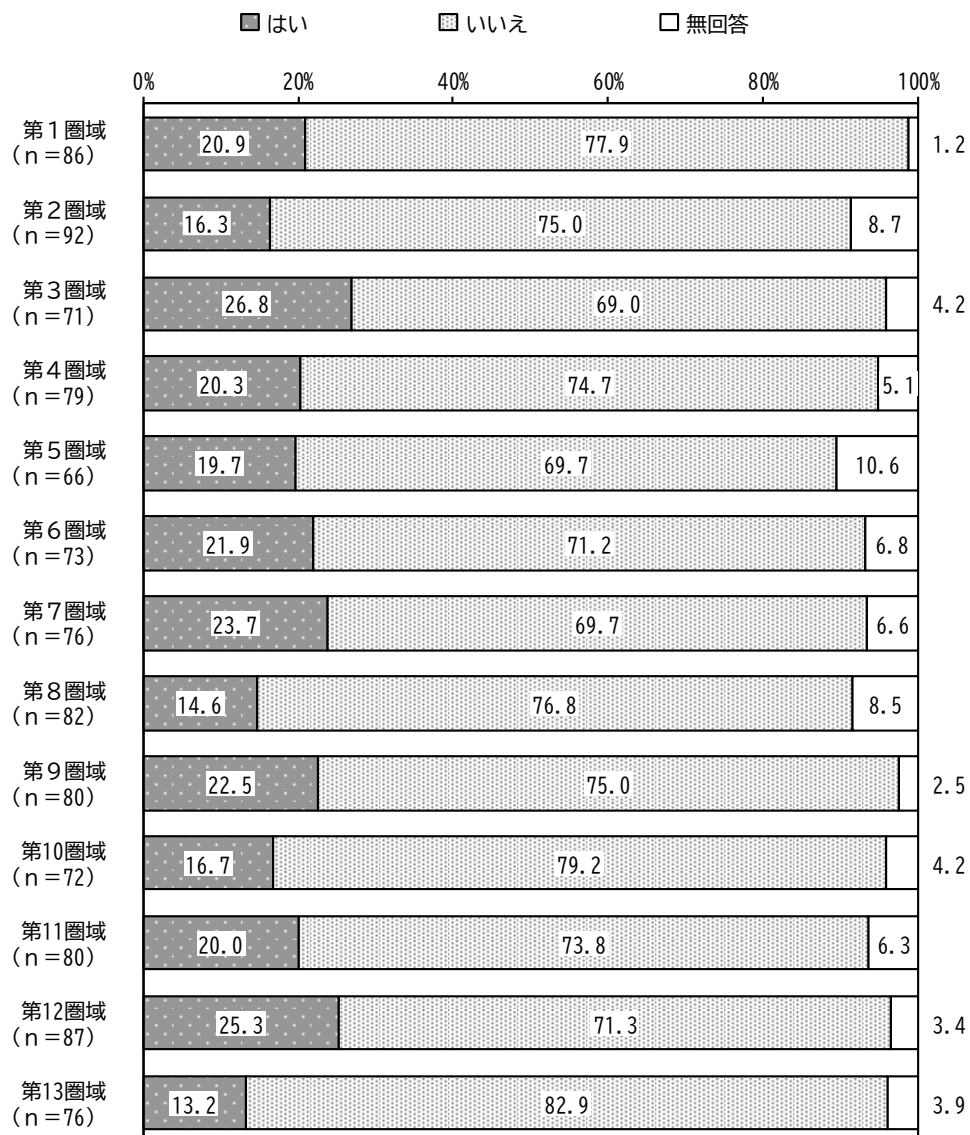
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



【圏域別】

圏域別にみると、第3圏域、第12圏域で「はい」、第13圏域で「いいえ」の割合が高くなっています。

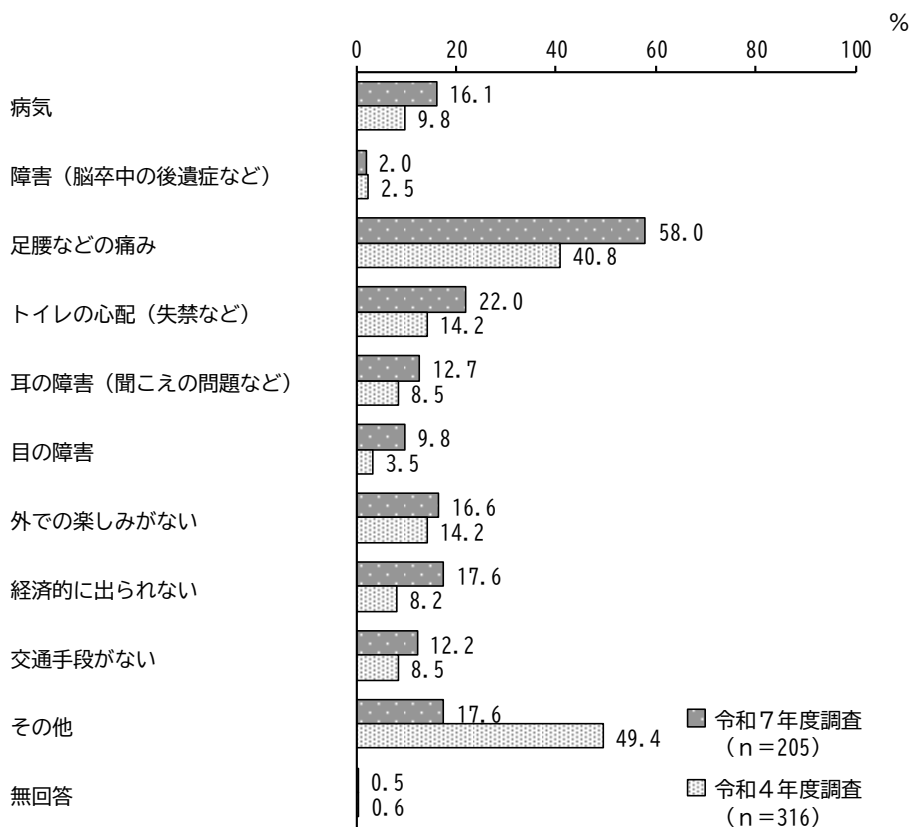


【(8)で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が58.0%と最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」の割合が22.0%、「経済的に出られない」の割合が17.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「病気」「足腰などの痛み」「トイレの心配(失禁など)」「目の障害」「経済的に出られない」の割合が増加しています。



【性別】

性別にみると、女性で「トイレの心配(失禁など)」の割合が高くなっています。

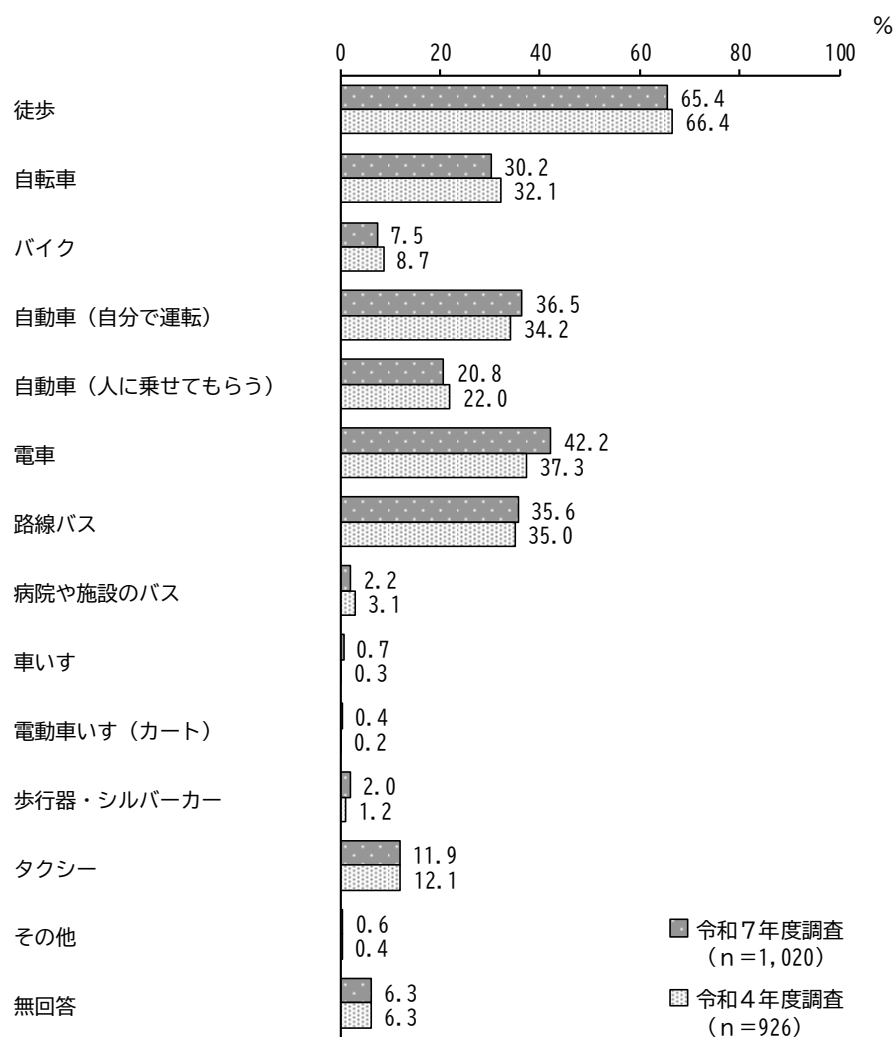
単位：％

区分	回答者数(件)	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
全 体	205	16.1	2.0	58.0	22.0	12.7	9.8	16.6	17.6	12.2	17.6	0.5
女性	115	14.8	0.9	56.5	24.3	13.0	11.3	18.3	17.4	11.3	13.9	0.9
男性	90	17.8	3.3	60.0	18.9	12.2	7.8	14.4	17.8	13.3	22.2	0.0

（９）外出する際の移動手段は何ですか（いくつでも）

「徒歩」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「電車」の割合が 42.2%、「自動車（自分で運転）」の割合が 36.5%となっています。

令和４年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「バイク」「自動車（自分で運転）」「電車」の割合が高く、「自動車（人に乗せてもらう）」「路線バス」の割合が低くなっています。また、85 歳以上で「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全 体	1,020	65.4	30.2	7.5	36.5	20.8	42.2	35.6	2.2	0.7	0.4	2.0	11.9	0.6	6.3
65～74歳	412	65.8	30.6	11.4	48.5	19.2	44.9	32.5	0.7	0.2	0.0	0.7	7.8	0.5	8.0
75～84歳	489	65.4	32.5	5.7	32.3	19.4	42.9	36.4	2.5	0.2	0.4	1.4	10.2	0.2	5.5
85歳以上	119	63.9	19.3	0.8	11.8	31.9	29.4	42.9	5.9	4.2	1.7	8.4	32.8	2.5	3.4

【圏域別】

圏域別にみると、第8圏域で「徒歩」、第2圏域で「自転車」「電車」、第11圏域で「自動車（自分で運転）」、第13圏域で「自動車（人に乗せてもらう）」、第9圏域で「路線バス」の割合が高くなっています。

単位：％

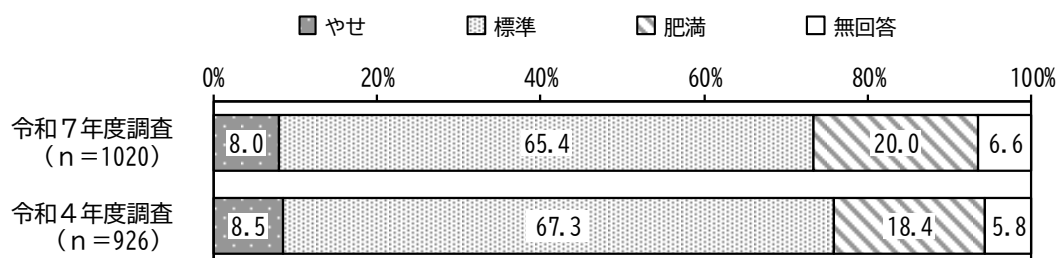
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自転車 (自分で運 転)	自動車(人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動 車いす (カー ト)	歩 行 器・ シル バー カ	タク シー	そ 他	無 回 答
全 体	1,020	65.4	30.2	7.5	36.5	20.8	42.2	35.6	2.2	0.7	0.4	2.0	11.9	0.6	6.3
第1圏域	86	67.4	39.5	3.5	37.2	18.6	43.0	29.1	3.5	1.2	0.0	3.5	12.8	1.2	5.8
第2圏域	92	64.1	44.6	3.3	28.3	16.3	53.3	19.6	3.3	1.1	0.0	3.3	14.1	0.0	8.7
第3圏域	71	63.4	33.8	2.8	28.2	14.1	43.7	43.7	4.2	0.0	0.0	1.4	11.3	0.0	8.5
第4圏域	79	64.6	39.2	2.5	29.1	19.0	48.1	17.7	3.8	0.0	0.0	0.0	12.7	0.0	8.9
第5圏域	66	68.2	37.9	9.1	36.4	15.2	33.3	42.4	1.5	0.0	0.0	3.0	10.6	0.0	3.0
第6圏域	73	63.0	34.2	4.1	30.1	17.8	39.7	20.5	1.4	0.0	0.0	1.4	9.6	0.0	5.5
第7圏域	76	73.7	32.9	7.9	18.4	30.3	51.3	18.4	1.3	2.6	0.0	1.3	13.2	2.6	9.2
第8圏域	82	75.6	20.7	8.5	35.4	25.6	51.2	40.2	1.2	0.0	1.2	3.7	15.9	1.2	7.3
第9圏域	80	71.3	26.3	5.0	46.3	15.0	42.5	60.0	2.5	1.3	1.3	0.0	13.8	1.3	2.5
第10圏域	72	61.1	23.6	12.5	50.0	18.1	37.5	47.2	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	1.4	6.9
第11圏域	80	62.5	17.5	13.8	53.8	21.3	36.3	38.8	1.3	1.3	0.0	2.5	7.5	0.0	2.5
第12圏域	87	60.9	20.7	16.1	42.5	25.3	39.1	49.4	3.4	1.1	1.1	1.1	10.3	0.0	4.6
第13圏域	76	53.9	21.1	7.9	38.2	32.9	25.0	38.2	0.0	0.0	1.3	3.9	7.9	0.0	7.9

問3 食べることについて

(1) 身長・体重を教えてください（BMI）

BMI 値が 18.5 未満である「やせ」の割合が 8.0%、18.5 以上 25.0 未満である「標準」の割合が 65.4%、25.0 以上である「肥満」の割合が 20.0%となっています。

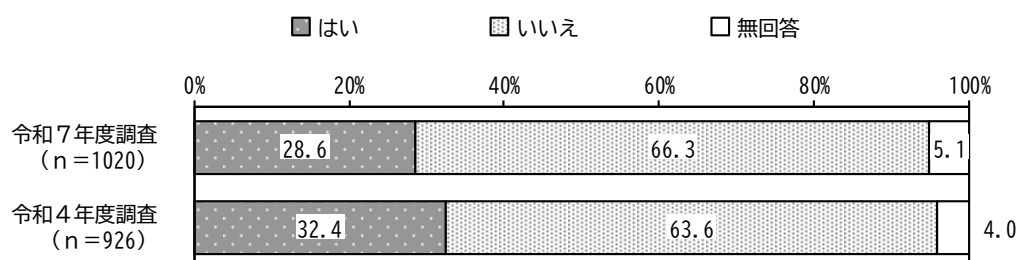
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

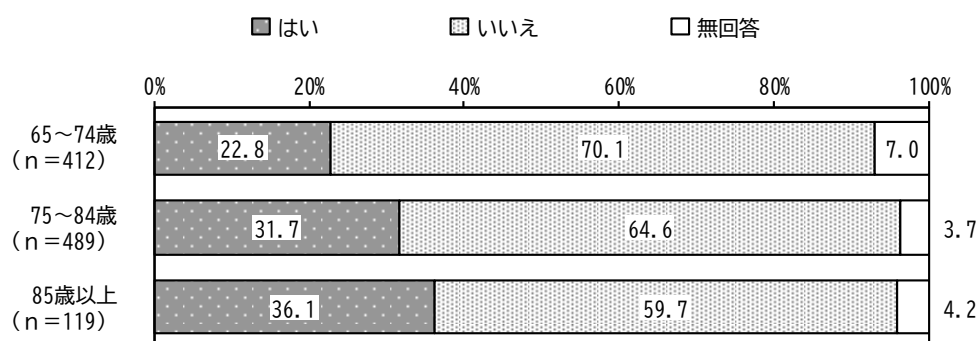
「はい」の割合が 28.6%、「いいえ」の割合が 66.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



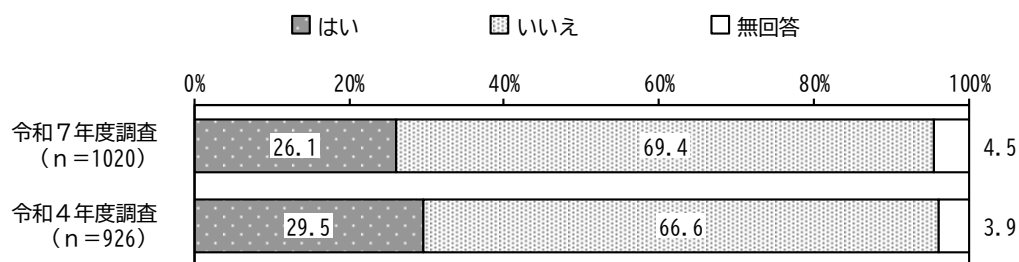
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



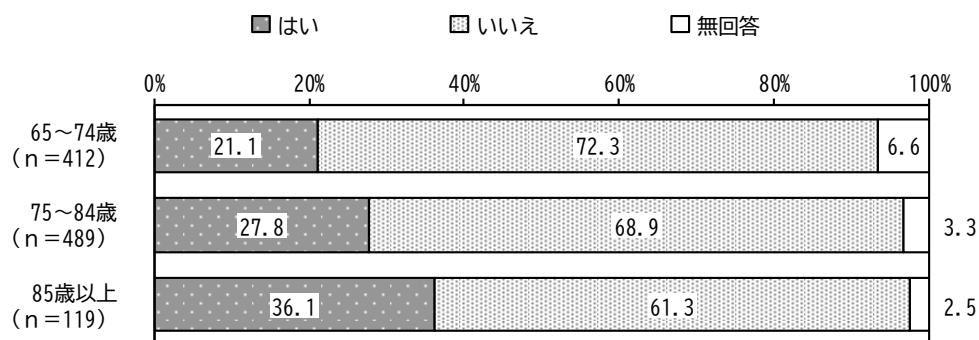
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」の割合が26.1%、「いいえ」の割合が69.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



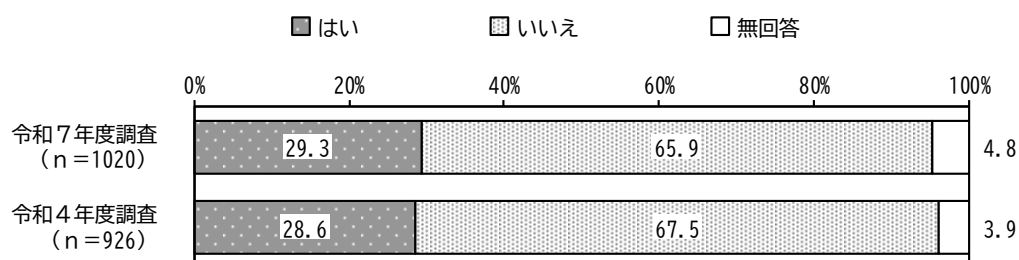
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



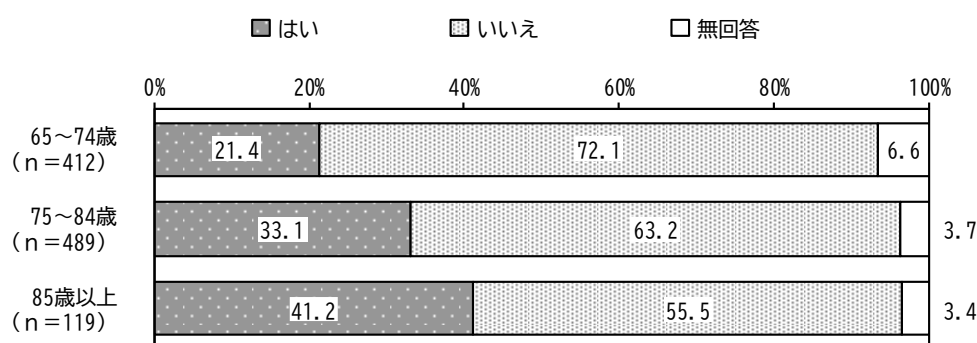
(4) 口の渇きが気になりますか

「はい」の割合が29.3%、「いいえ」の割合が65.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



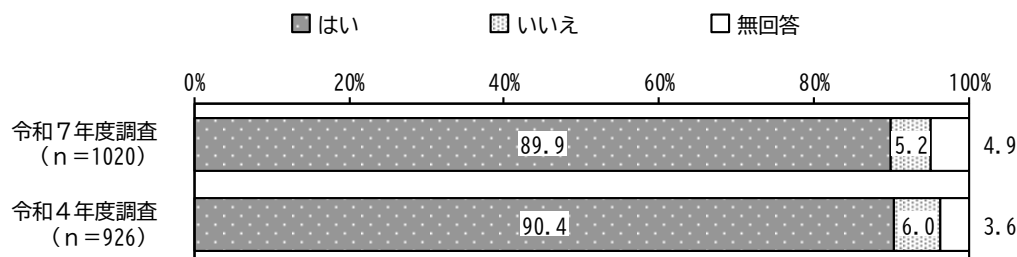
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

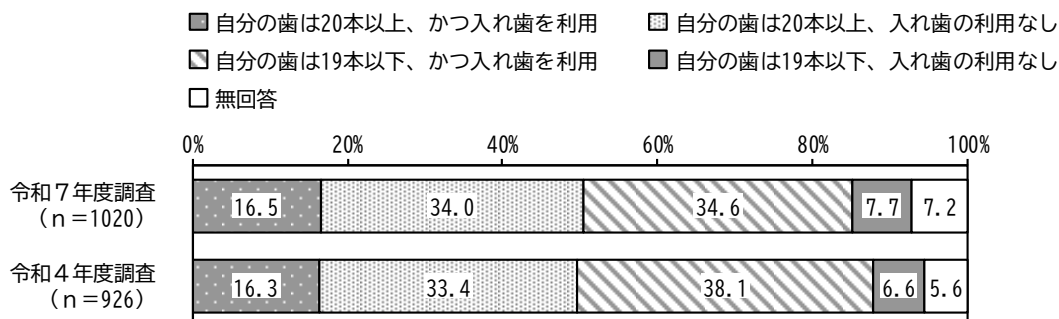
「はい」の割合が89.9%、「いいえ」の割合が5.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

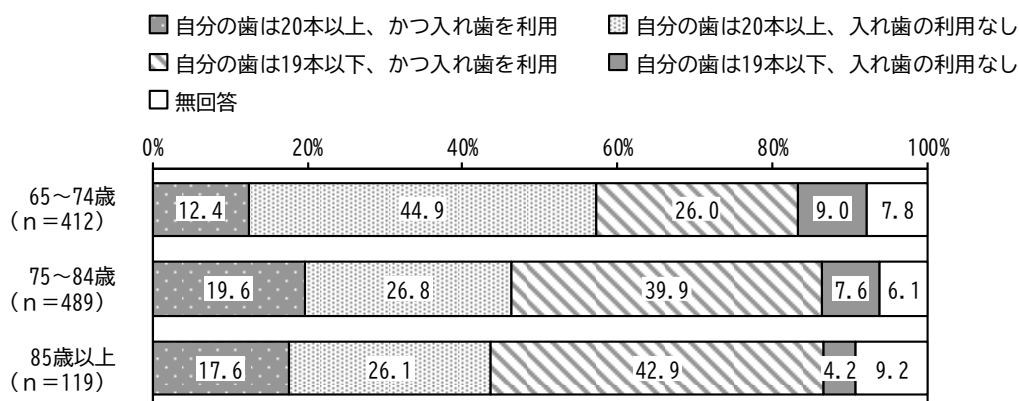
「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が34.6%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が34.0%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が16.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



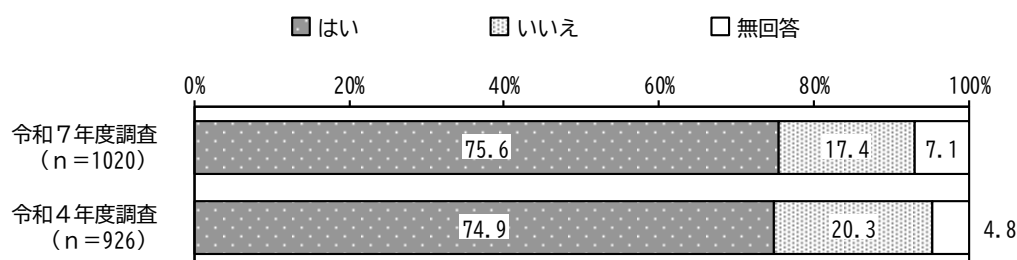
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高く、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が低くなっています。



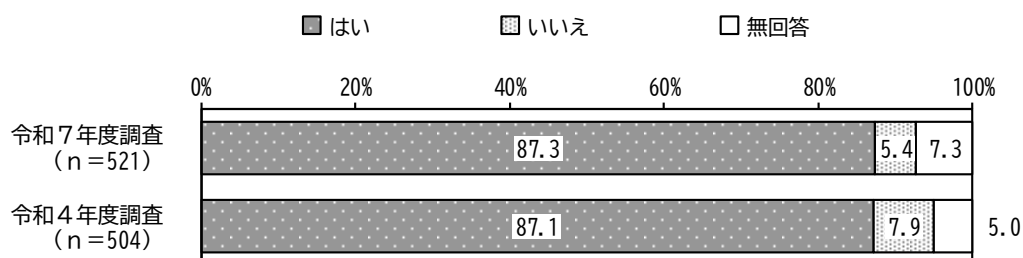
① 噛み合わせは良いですか

「はい」の割合が75.6%、「いいえ」の割合が17.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



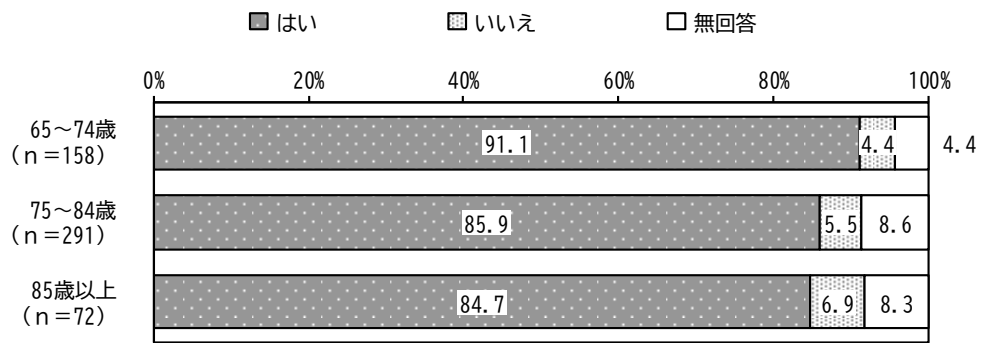
② 【(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか

「はい」の割合が87.3%、「いいえ」の割合が5.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



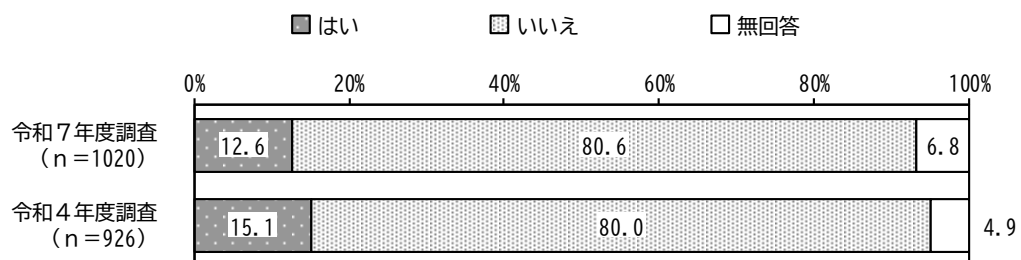
【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「はい」の割合が高くなっています。



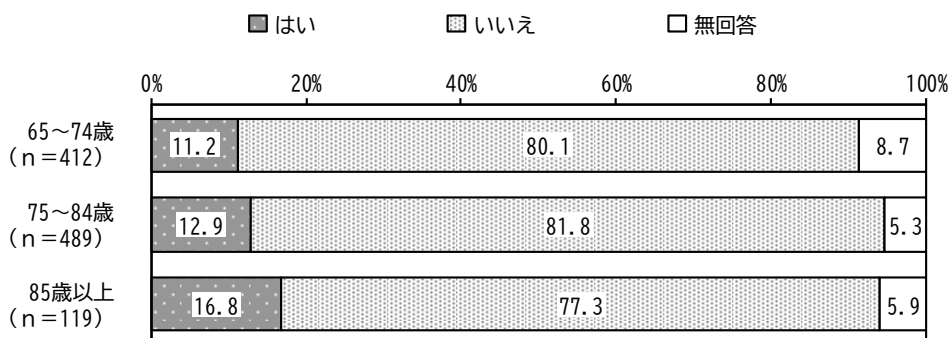
(7) 6か月間で2～3 kg以上の体重減少がありましたか

「はい」の割合が12.6%、「いいえ」の割合が80.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

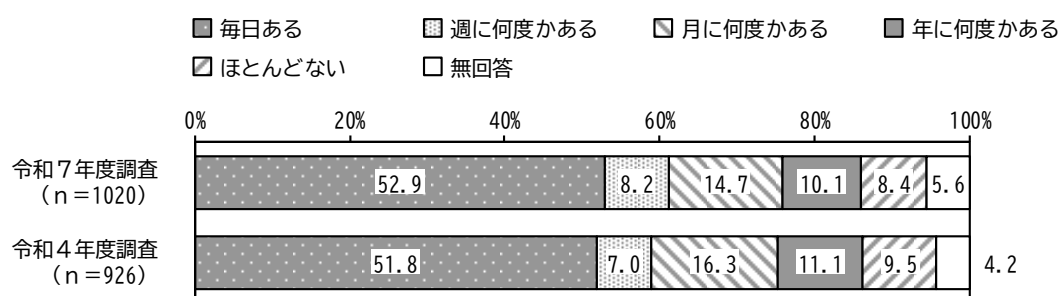
年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

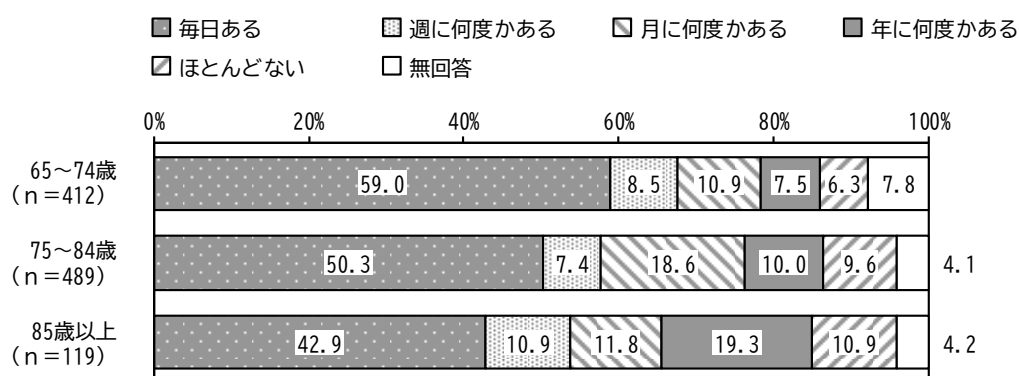
「毎日ある」の割合が52.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が14.7%、「年に何度かある」の割合が10.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

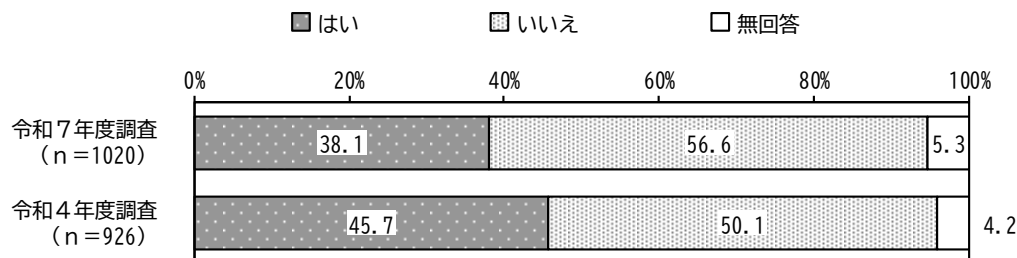
年代別にみると、年代が上がるほど「年に何度かある」「ほとんどない」の割合が高く、「毎日ある」の割合が低くなっています。



問4 毎日の生活について

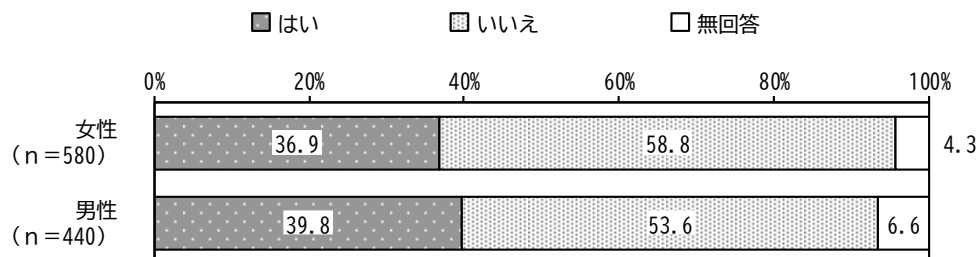
(1) 物忘れが多いと感じますか

「はい」の割合が38.1%、「いいえ」の割合が56.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



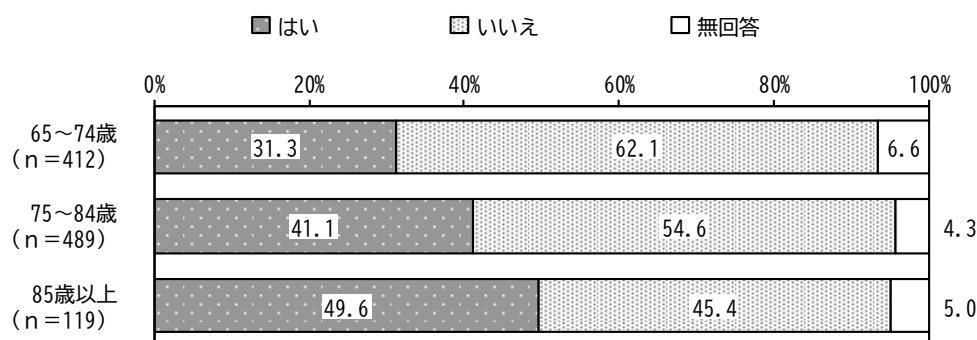
【性別】

性別にみると、女性で「いいえ」の割合が高くなっています。



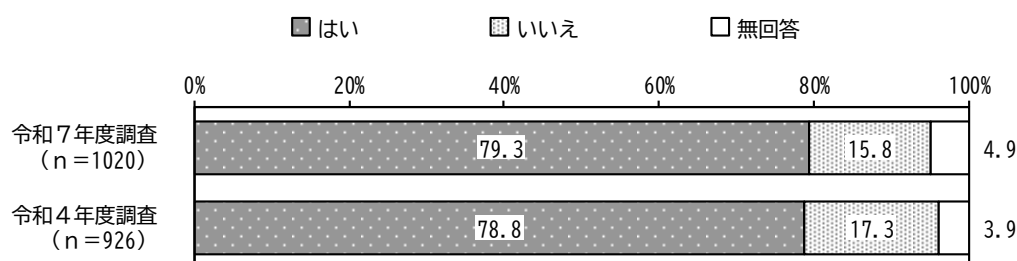
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



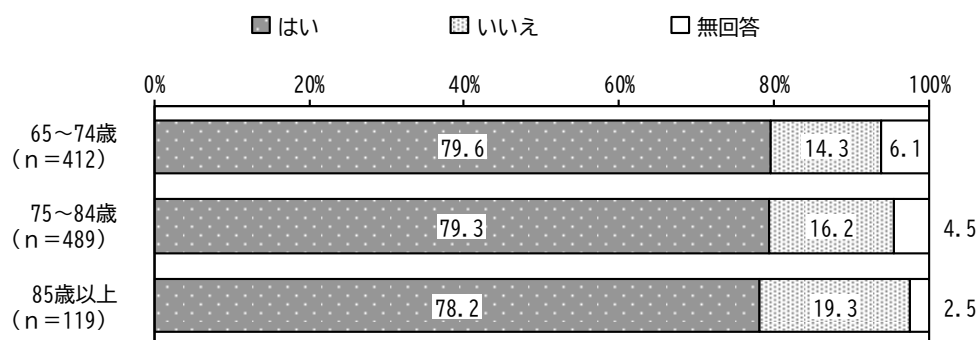
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」の割合が79.3%、「いいえ」の割合が15.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



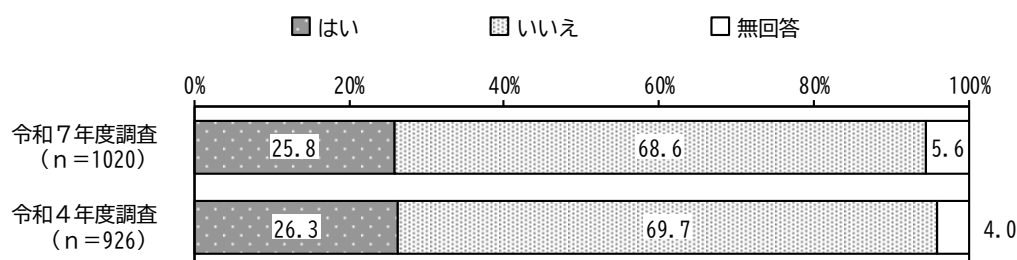
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



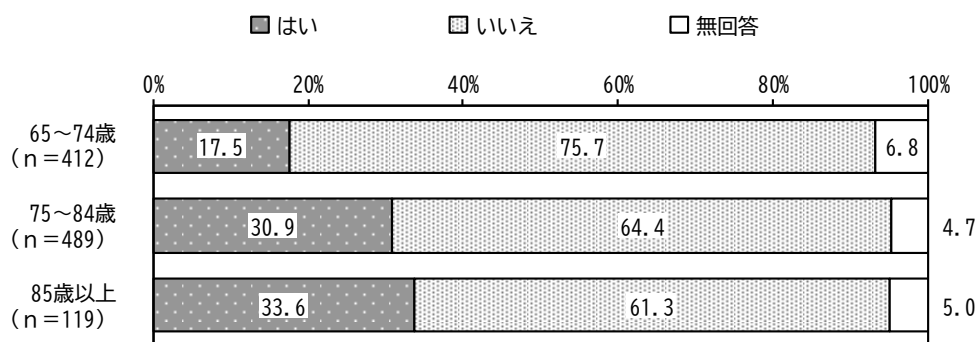
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

「はい」の割合が25.8%、「いいえ」の割合が68.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

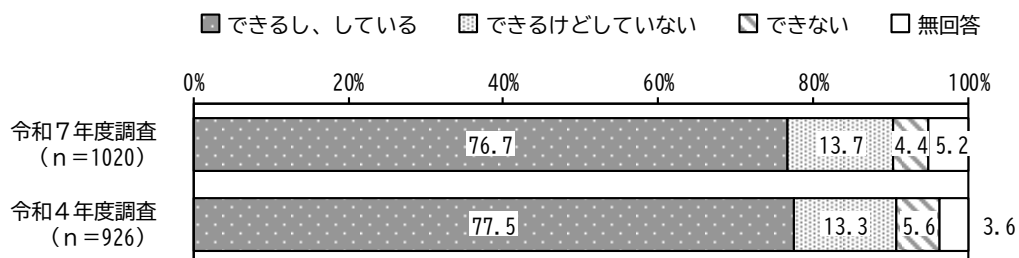
年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



（４）バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

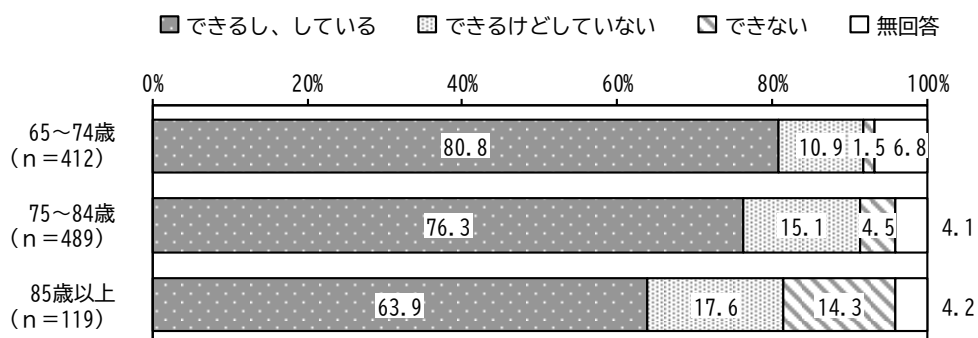
「できるし、している」の割合が 76.7%、「できるけどしていない」の割合が 13.7%、「できない」の割合が 4.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



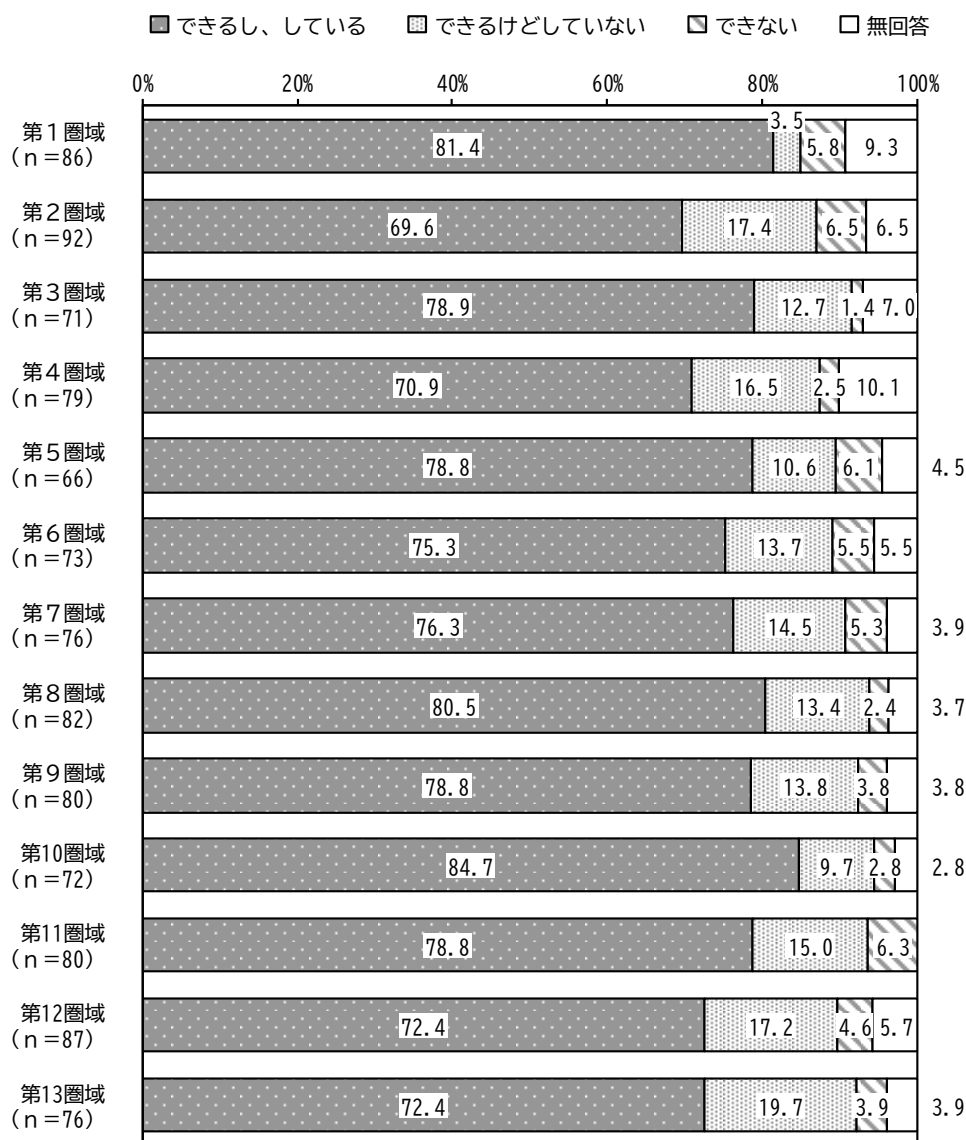
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「できるけどしていない」「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



【圏域別】

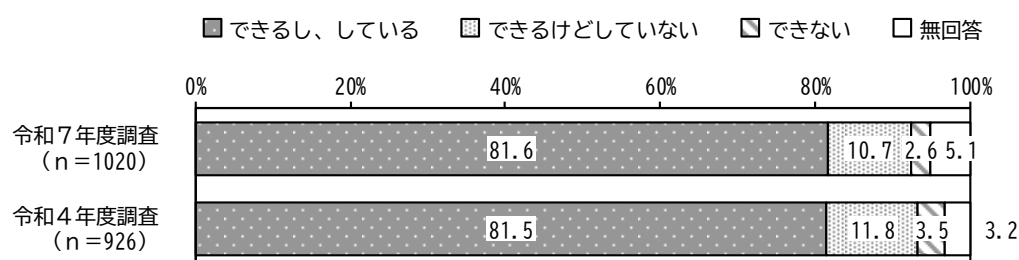
圏域別にみると、第10圏域で「できるし、している」、第13圏域で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

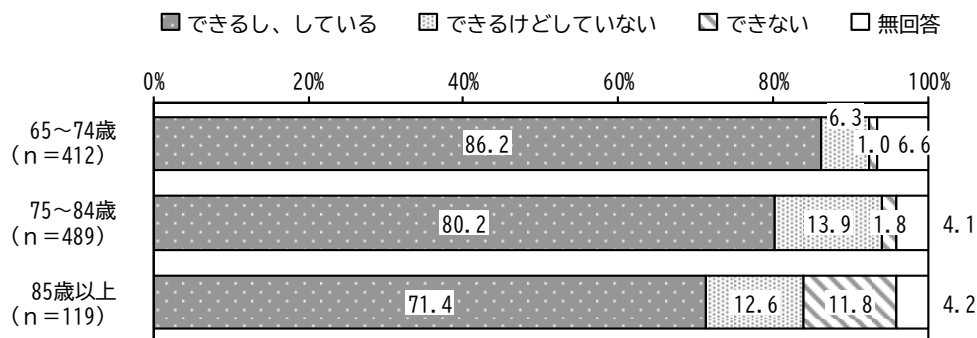
「できるし、している」の割合が 81.6%、「できるけどしていない」の割合が 10.7%、「できない」の割合が 2.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



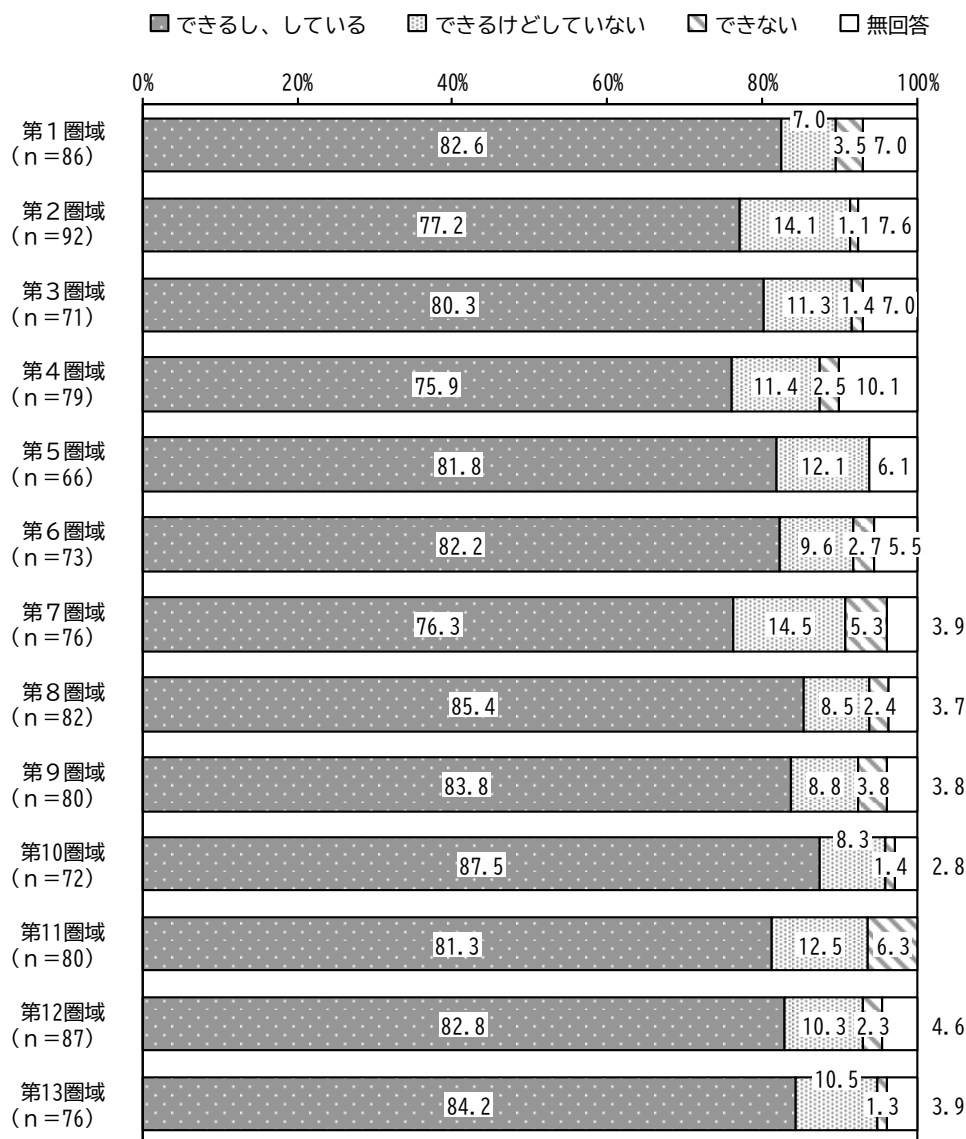
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



【圏域別】

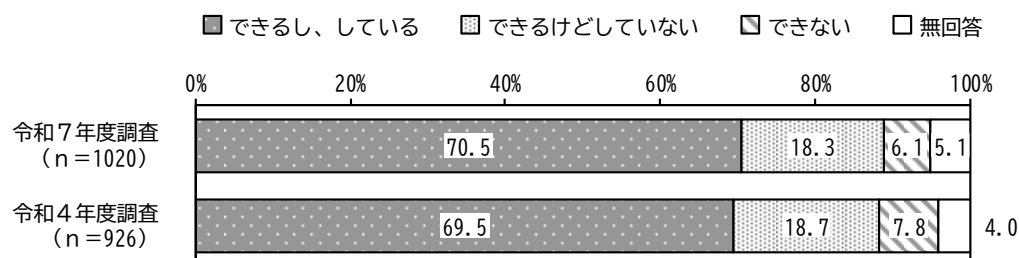
圏域別にみると、第10圏域で「できるし、している」、第11圏域で「できない」の割合が高くなっています。



(6) 自分で食事の用意をしていますか

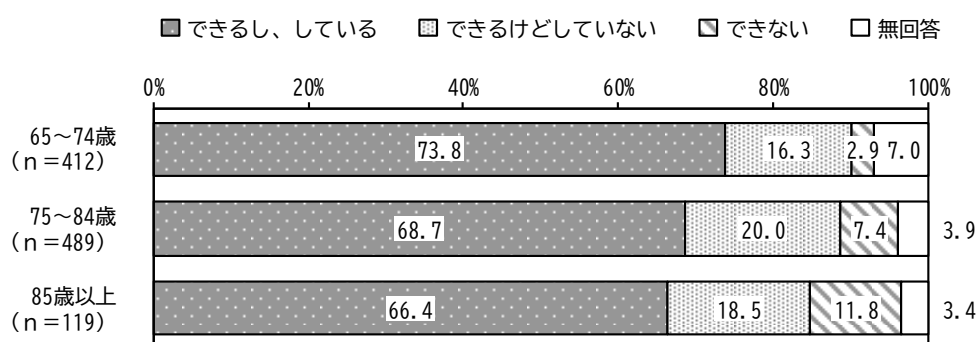
「できるし、している」の割合が 70.5%、「できるけどしていない」の割合が 18.3%、「できない」の割合が 6.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

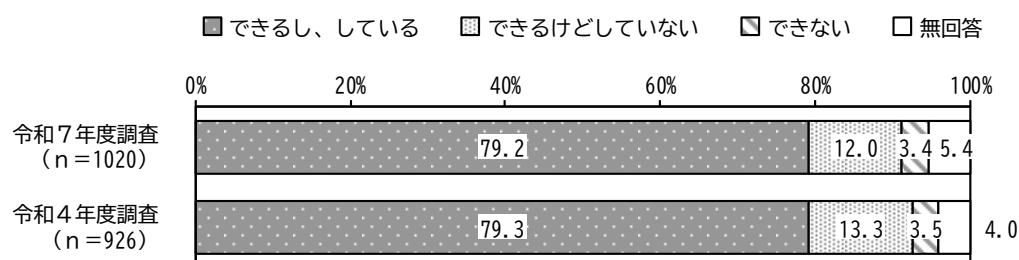
年代別にみると、年代が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

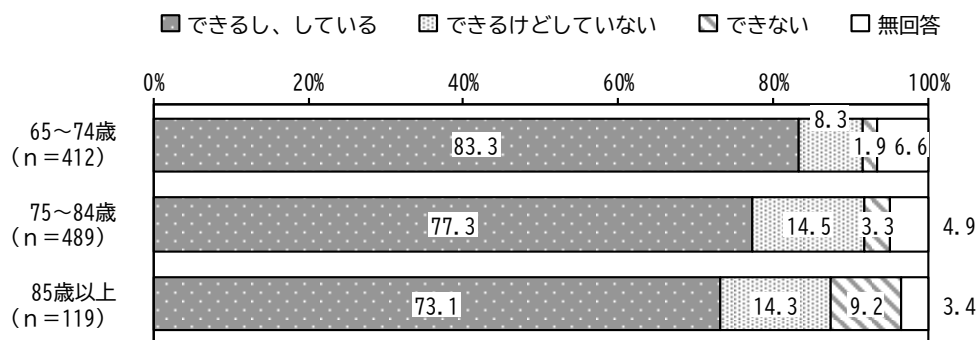
「できるし、している」の割合が 79.2%、「できるけどしていない」の割合が 12.0%、「できない」の割合が 3.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

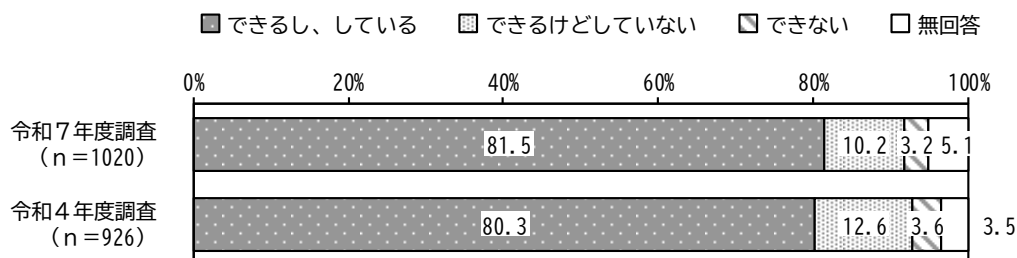
年代別にみると、年代が下がるほど「できるし、している」の割合が高くなっています。



(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

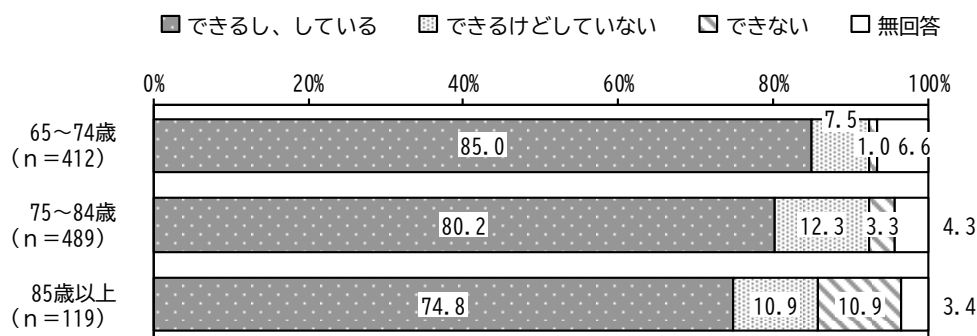
「できるし、している」の割合が 81.5%、「できるけどしていない」の割合が 10.2%、「できない」の割合が 3.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



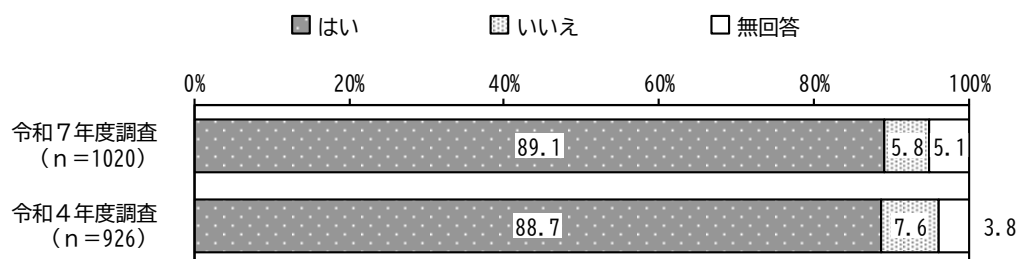
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「できない」の割合が高く、「できるし、している」の割合が低くなっています。



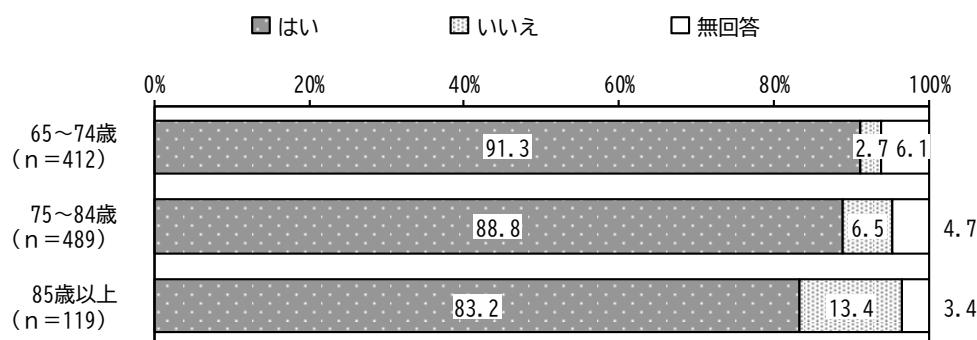
(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

「はい」の割合が89.1%、「いいえ」の割合が5.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



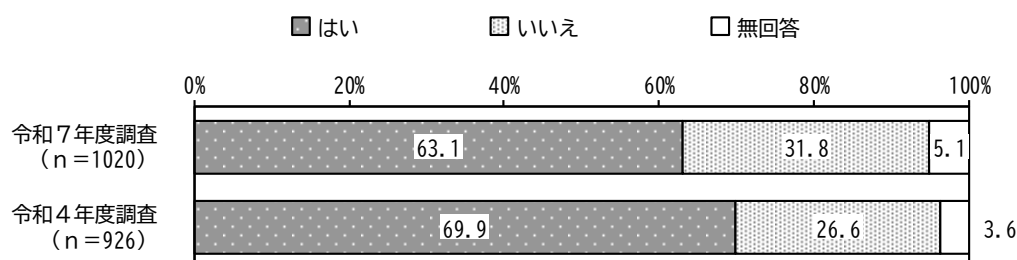
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



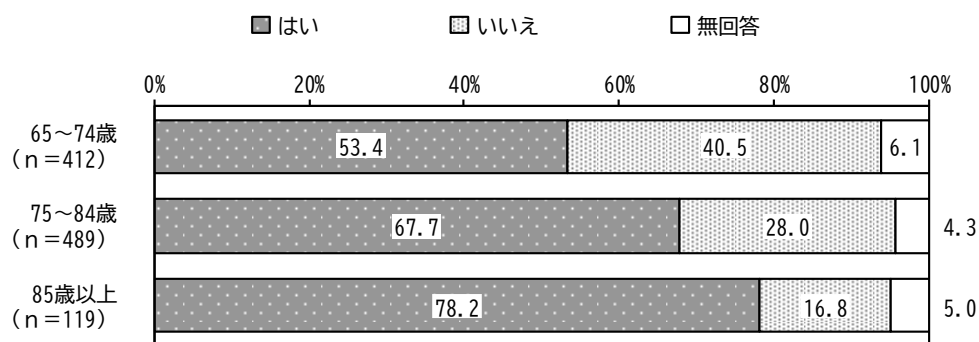
(10) 新聞を読んでいますか

「はい」の割合が63.1%、「いいえ」の割合が31.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



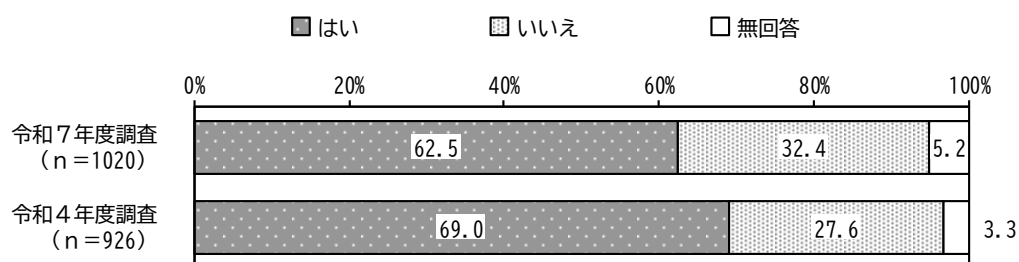
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



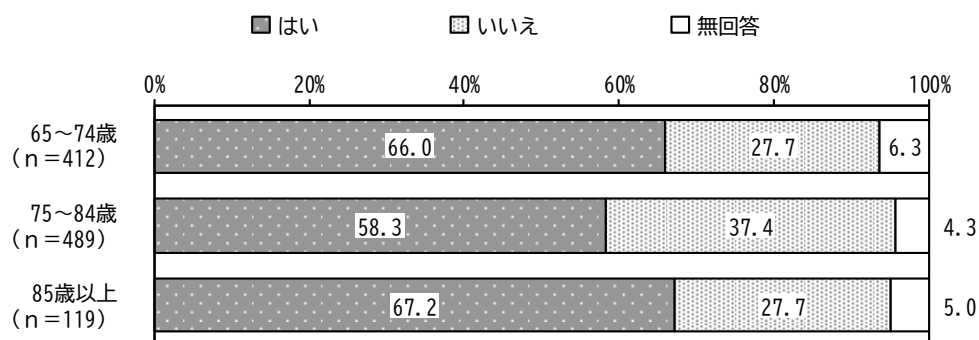
(11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」の割合が62.5%、「いいえ」の割合が32.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



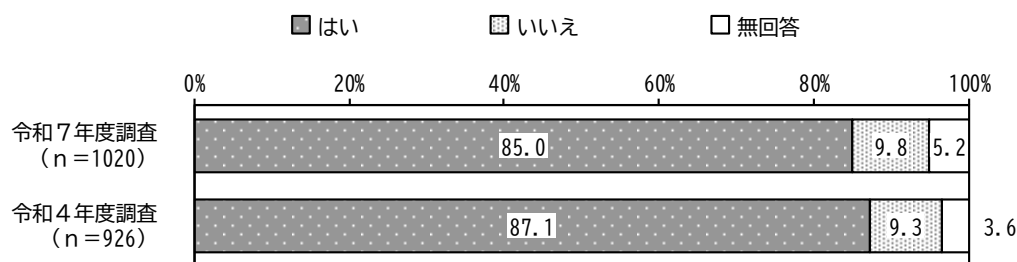
【年代別】

年代別にみると、75～84歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



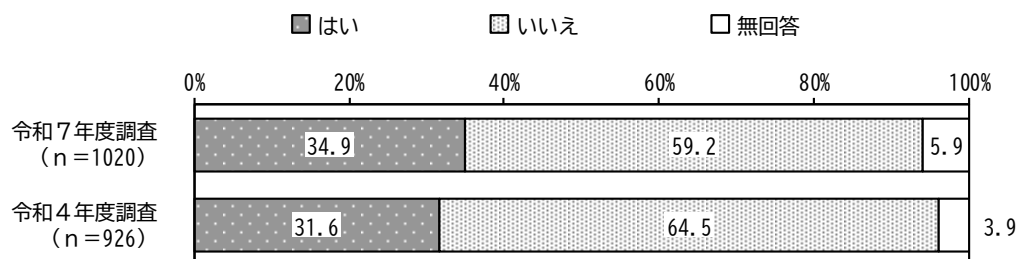
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」の割合が85.0%、「いいえ」の割合が9.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



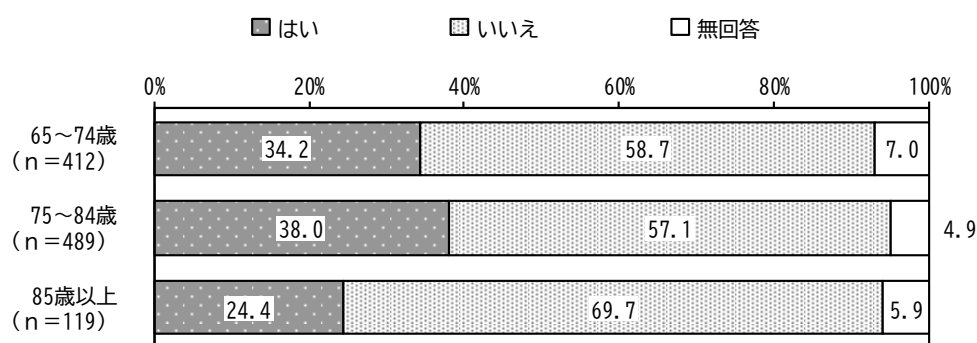
(13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」の割合が34.9%、「いいえ」の割合が59.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



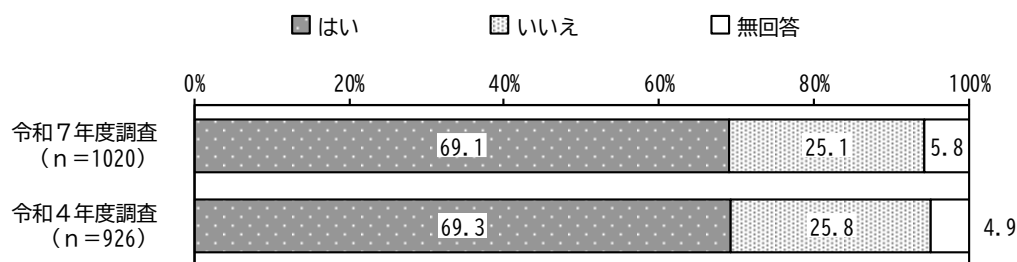
【年代別】

年代別にみると、85歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。



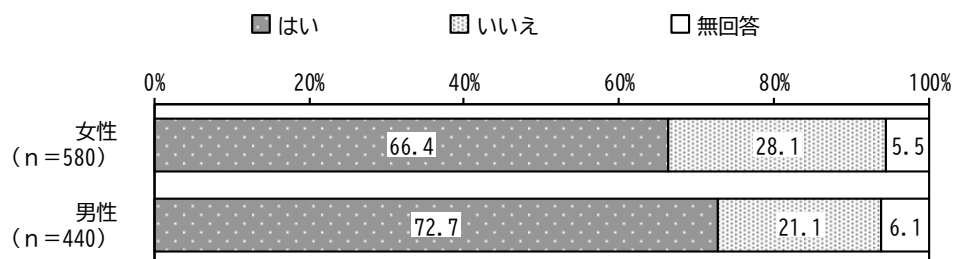
(14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」の割合が69.1%、「いいえ」の割合が25.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



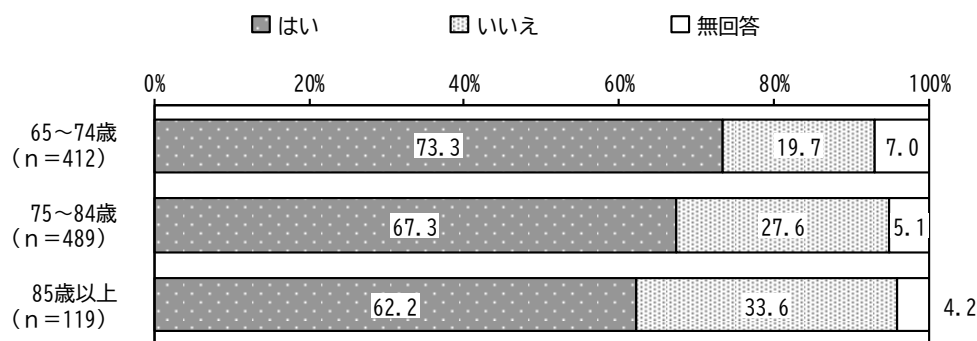
【性別】

性別にみると、女性で「いいえ」の割合が高くなっています。



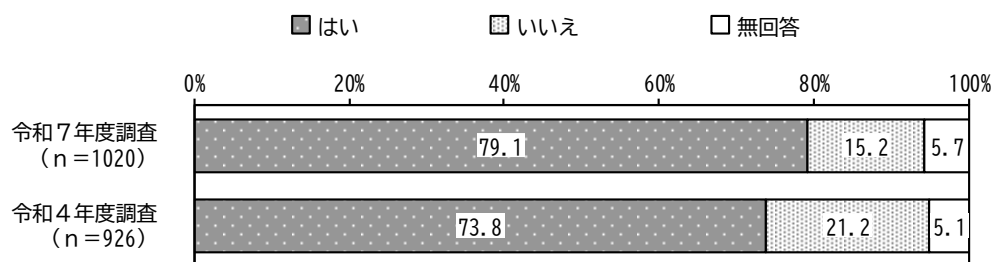
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



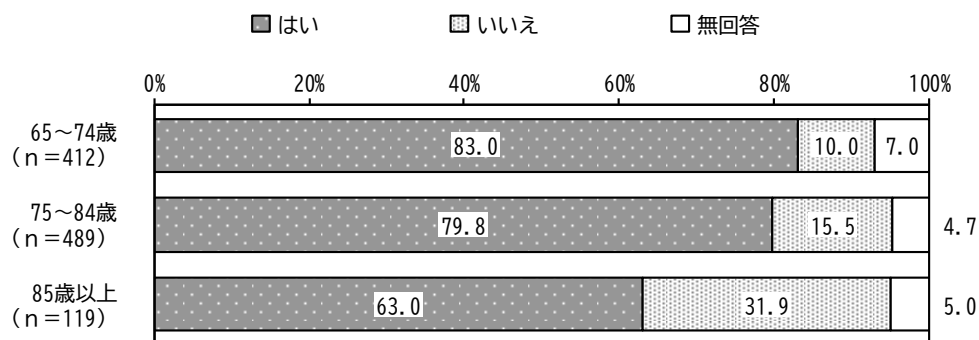
(15) 病人を見舞うことができますか

「はい」の割合が79.1%、「いいえ」の割合が15.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



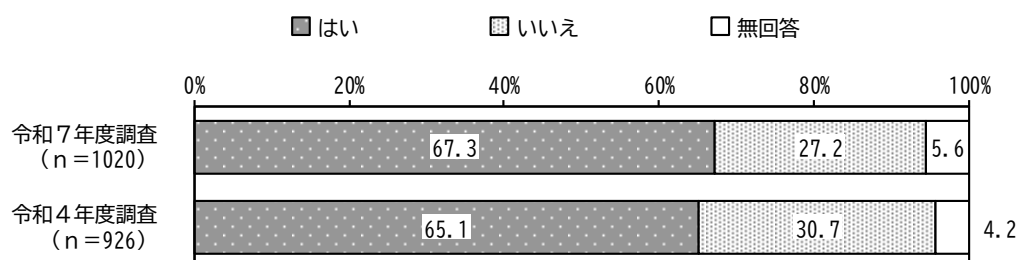
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



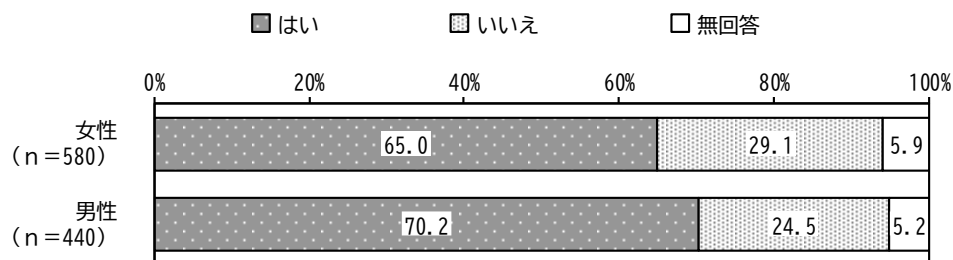
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」の割合が67.3%、「いいえ」の割合が27.2%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



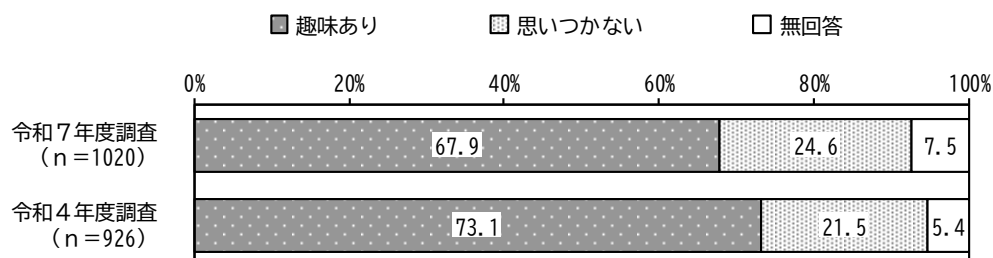
【性別】

性別にみると、男性で「はい」の割合が高くなっています。



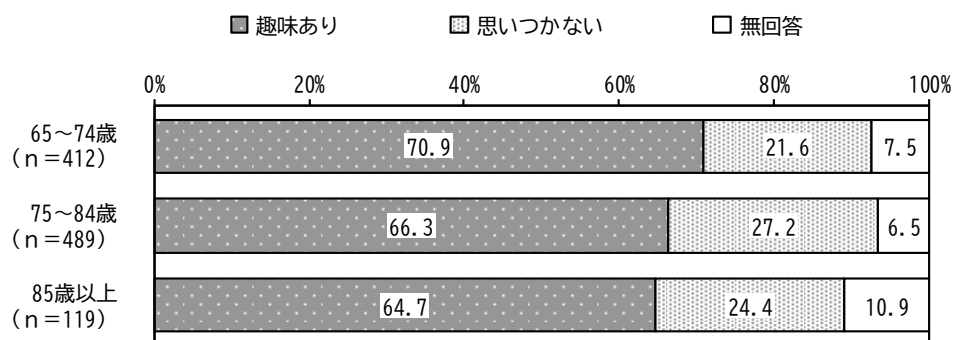
(17) 趣味はありますか

「趣味あり」の割合が67.9%、「思いつかない」の割合が24.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「趣味あり」の割合が減少しています。



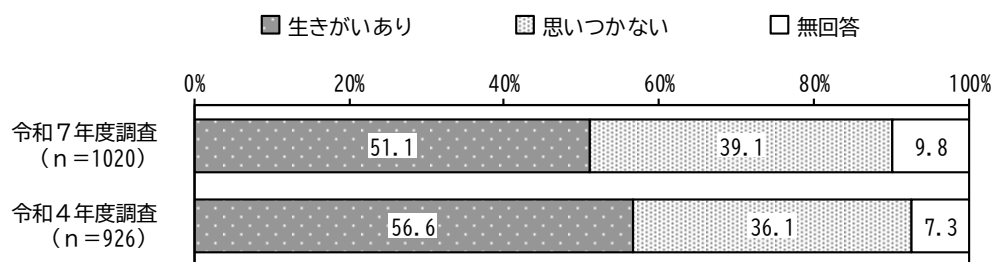
【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「趣味あり」の割合が高くなっています。



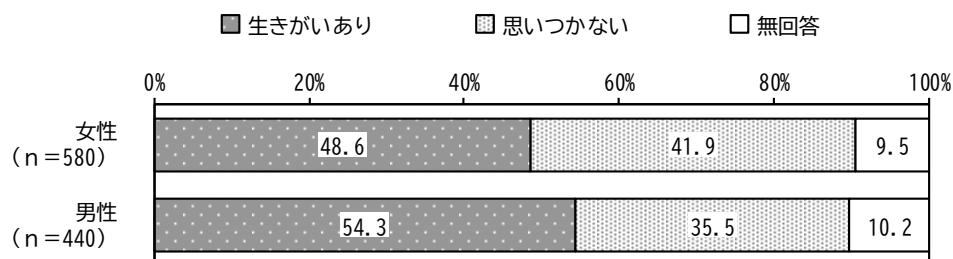
(18) 生きがいがありますか

「生きがいあり」の割合が51.1%、「思いつかない」の割合が39.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「生きがいあり」の割合が減少しています。



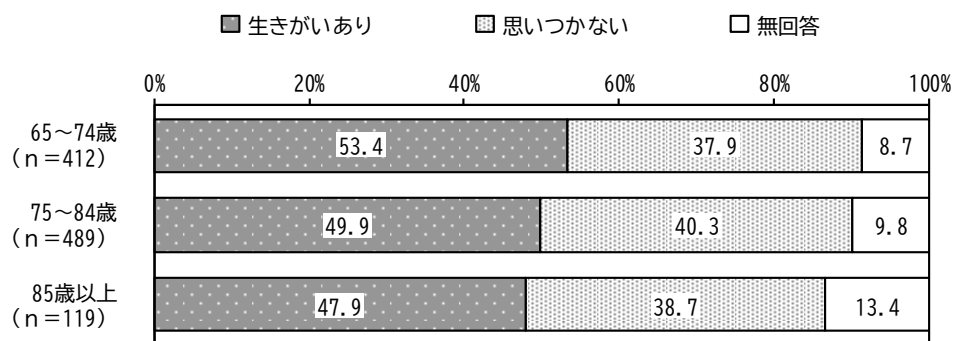
【性別】

性別にみると、女性で「思いつかない」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「生きがいあり」の割合が高くなっています。

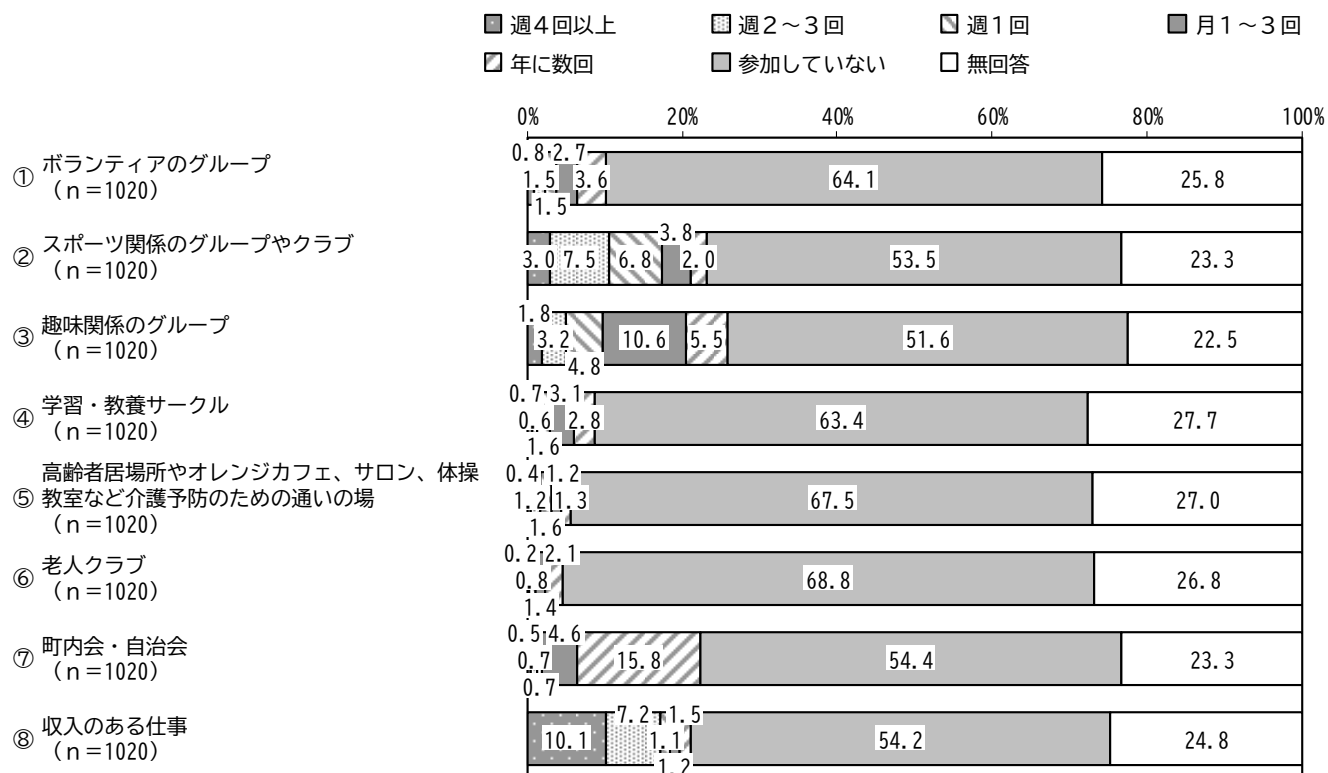


問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※①～⑧それぞれに回答してください

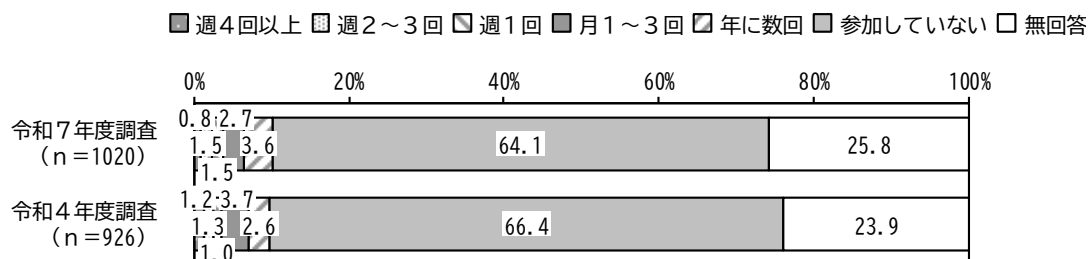
『⑧ 収入のある仕事』で「週4回以上」が、『② スポーツ関係のグループやクラブ』で「週2～3回」「週1回」が、『③ 趣味関係のグループ』で「月1～3回」が、『⑦ 町内会・自治会』で「年に数回」が、『⑥ 老人クラブ』で「参加していない」が高くなっています。



① ボランティアのグループ

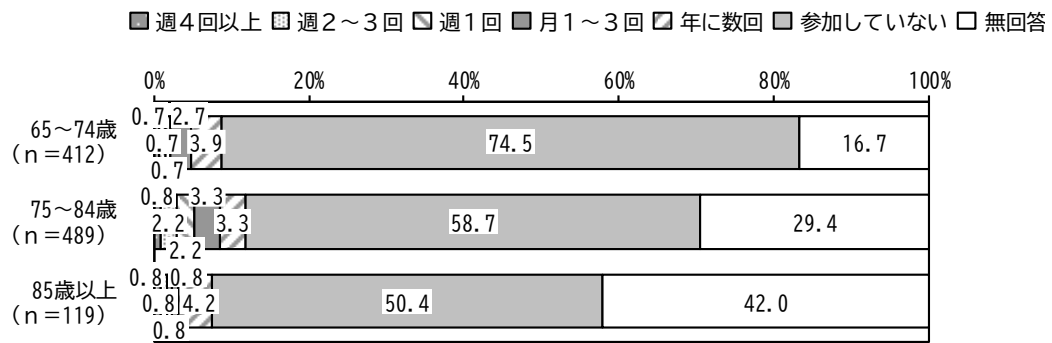
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

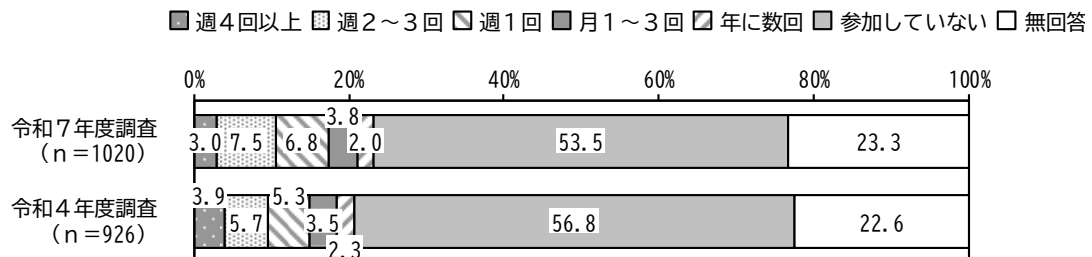
年代別にみると、年代が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



② スポーツ関係のグループやクラブ

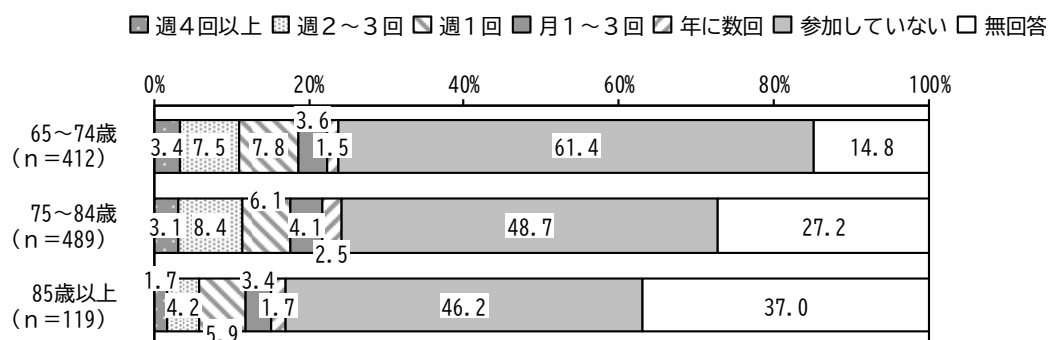
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

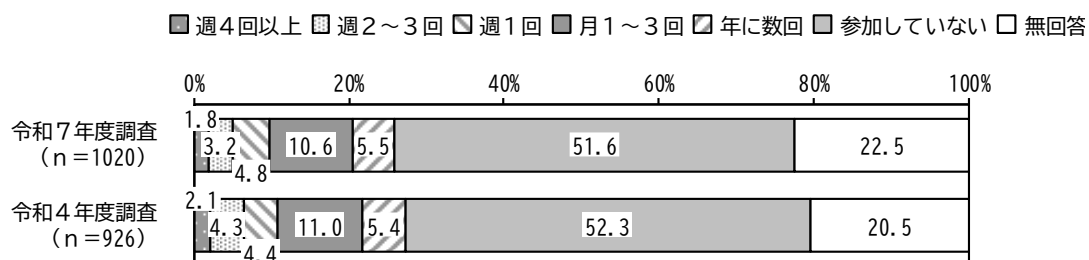
年代別にみると、年代が下がるほど“週に1回以上”「参加していない」の割合が高くなっています。



③ 趣味関係のグループ

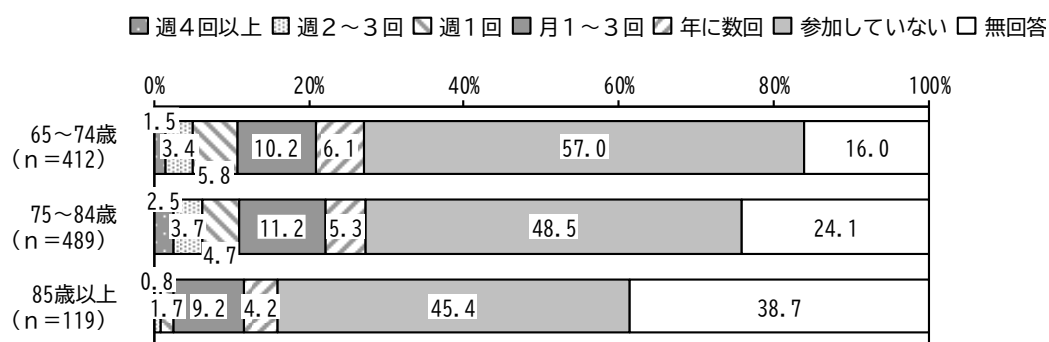
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

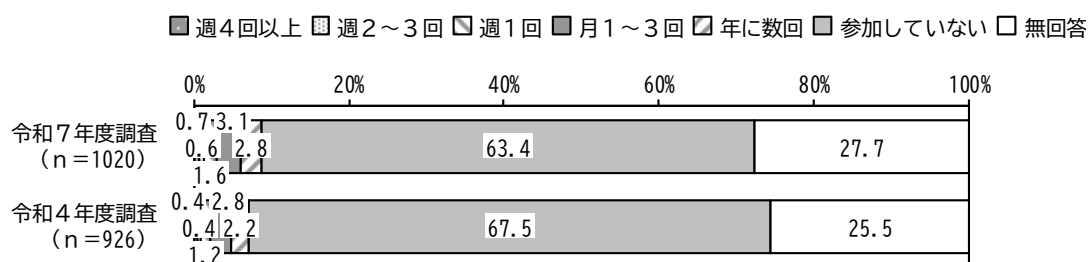
年代別にみると、年代が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



④ 学習・教養サークル

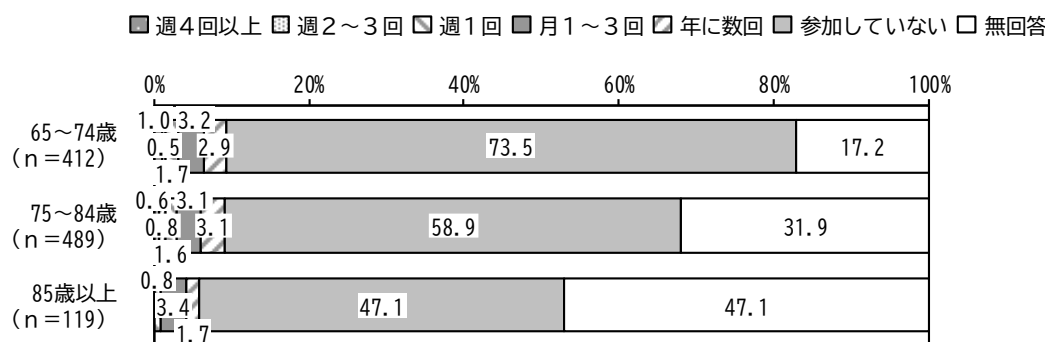
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

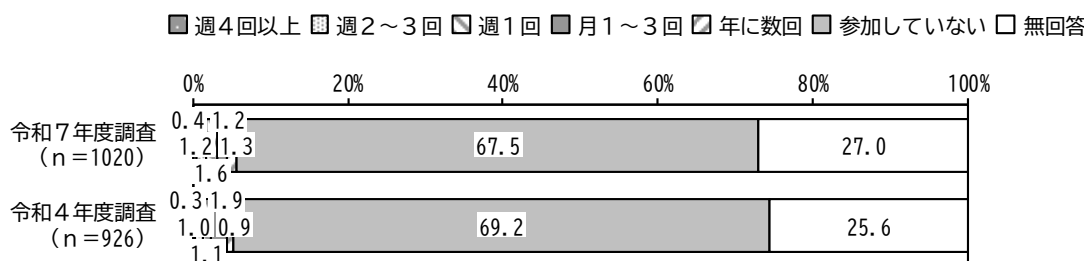
年代別にみると、年代が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑤ 高齢者居場所やオレンジカフェ、サロン、体操教室など介護予防のための通いの場

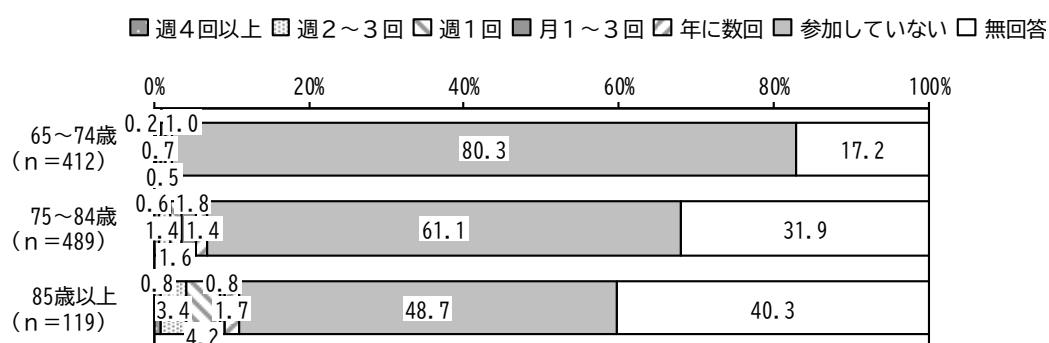
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

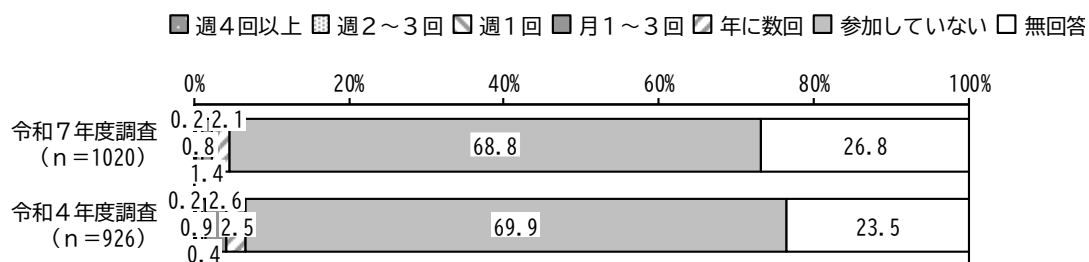
年代別にみると、年代が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑥ 老人クラブ

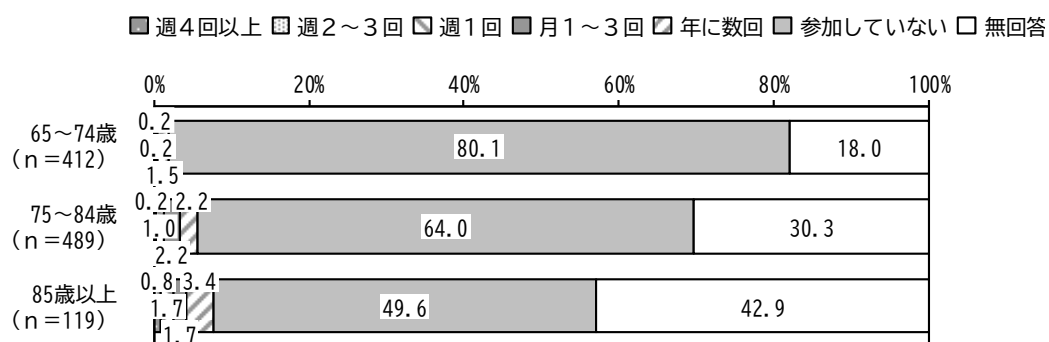
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

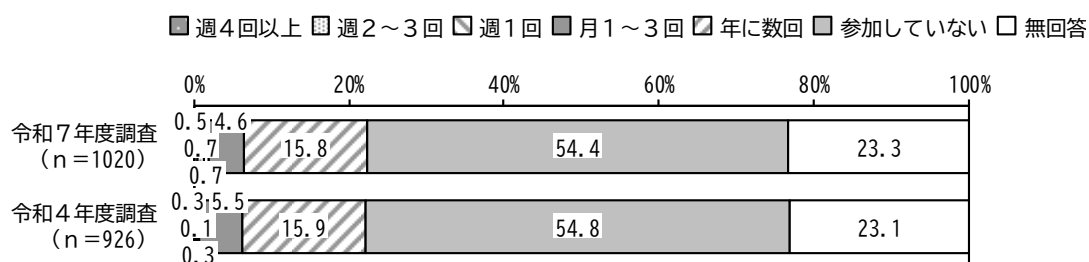
年代別にみると、年代が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑦ 町内会・自治会

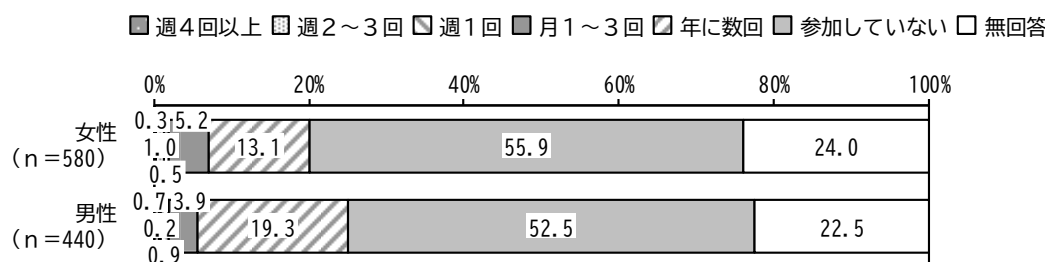
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



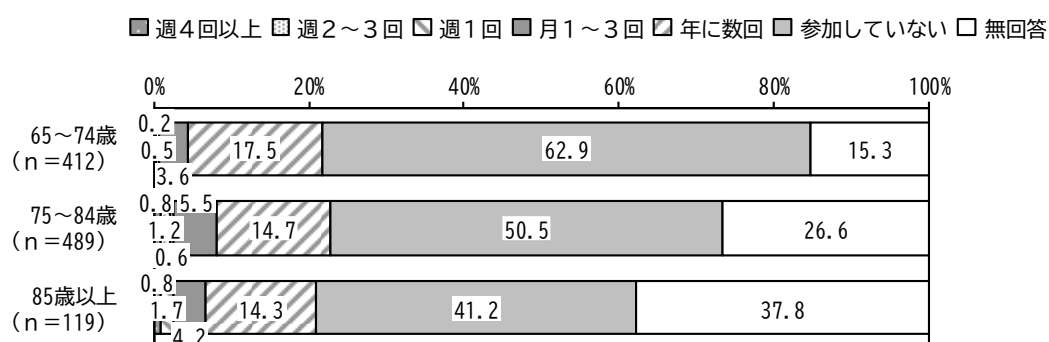
【性別】

性別にみると、男性で「年に数回」の割合が高くなっています。



【年代別】

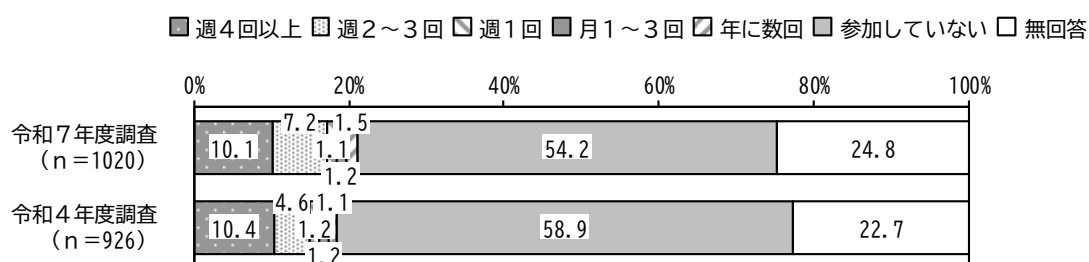
年代別にみると、年代が下がるほど「参加していない」の割合が高くなっています。



⑧ 収入のある仕事

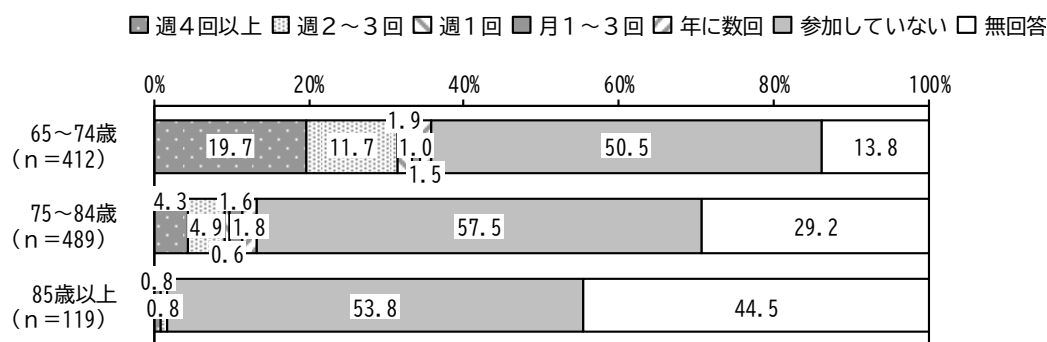
【経年比較】

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

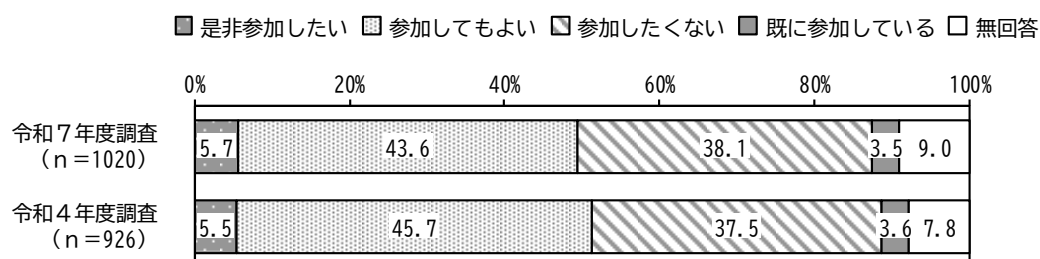
年代別にみると、年代が下がるほど“週に1回以上”の割合が高くなっています。



(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

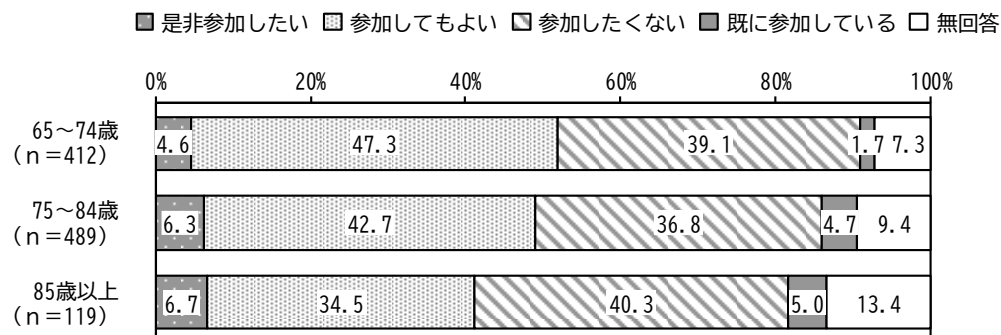
「参加してもよい」の割合が43.6%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が38.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

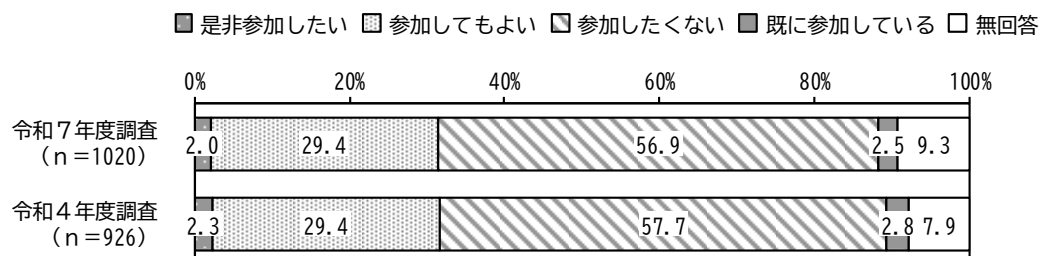
年代別にみると、年代が下がるほど「参加してもよい」の割合が高くなっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

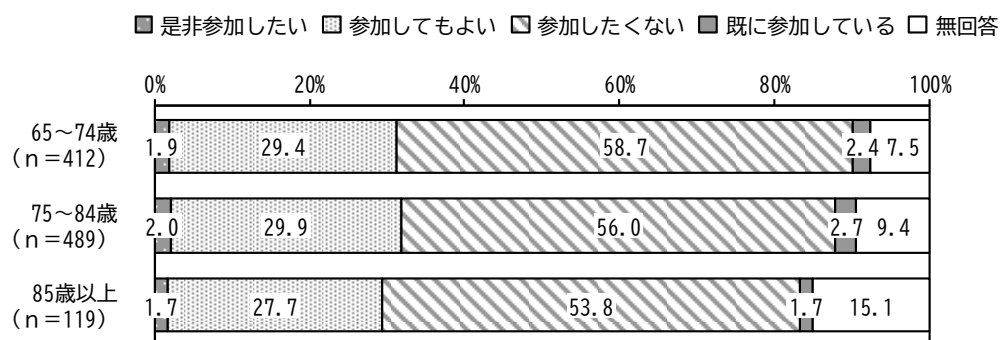
「参加したくない」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 29.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

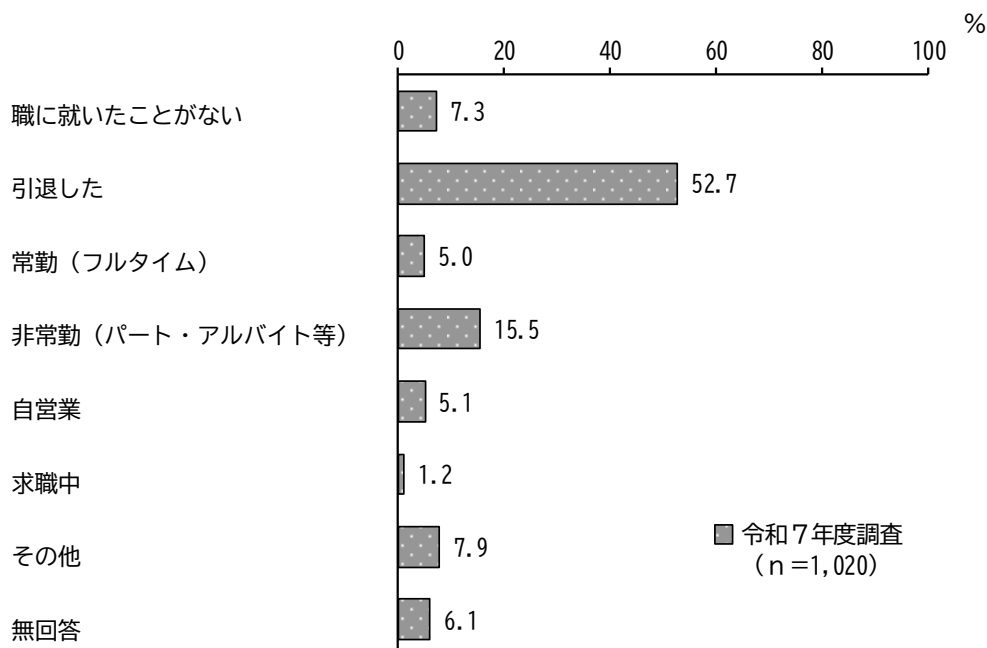
年代別にみると、年代が下がるほど「参加したくない」の割合が高くなっています。



問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

「引退した」の割合が52.7%と最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」の割合が15.5%となっています。



【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「職に就いたことがない」「引退した」の割合が高く、「非常勤（パート・アルバイト等）」の割合が低くなっています。

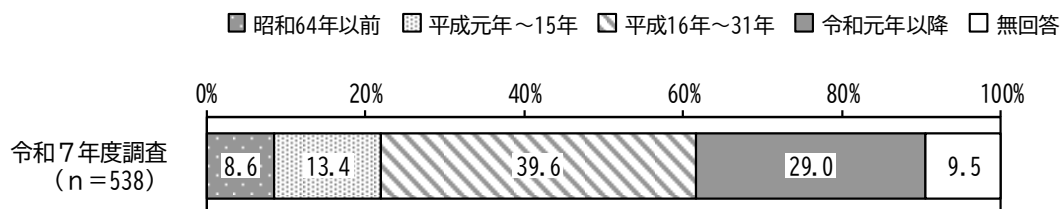
単位：%

区分	回答者数 (件)	職に就いたことがない	引退した	常勤（フルタイム）	非常勤（パート・アルバイト等）	自営業	求職中	その他	無回答
全 体	1,020	7.3	52.7	5.0	15.5	5.1	1.2	7.9	6.1
65～74歳	412	2.7	44.4	10.4	26.2	4.4	1.5	8.5	2.9
75～84歳	489	10.2	57.3	1.0	9.6	5.7	1.2	9.2	6.3
85歳以上	119	10.9	63.0	2.5	2.5	5.0	0.0	0.8	16.0

【(1) において「引退した」の方のみ】

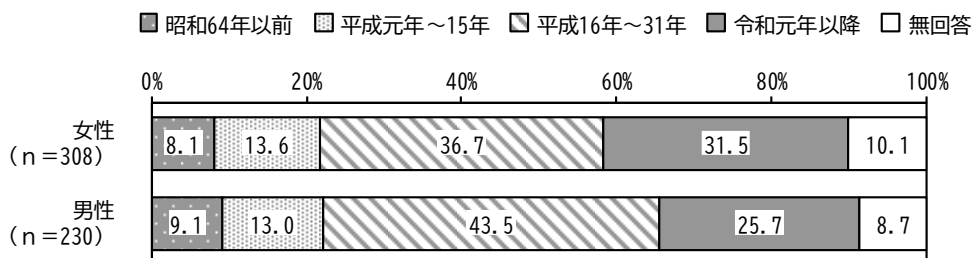
①あなたはいつ引退しましたか

「平成 16 年～31 年」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「令和元年以降」の割合が 29.0%、「平成元年～15 年」の割合が 13.4%となっています。



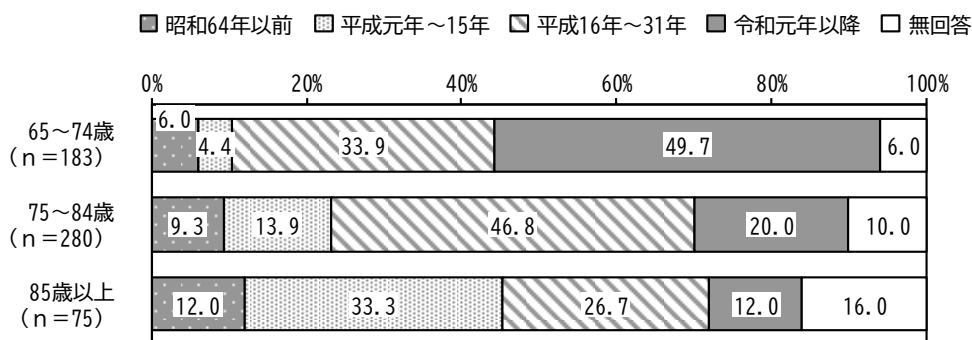
【性別】

性別にみると、女性で「令和元年以降」の割合が高く、男性で「平成 16 年～31 年」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「昭和 64 年以前」「平成元年～15 年」の割合が高く、「令和元年以降」の割合が低くなっています。また、75～84 歳で「平成 16 年～31 年」の割合が高くなっています。

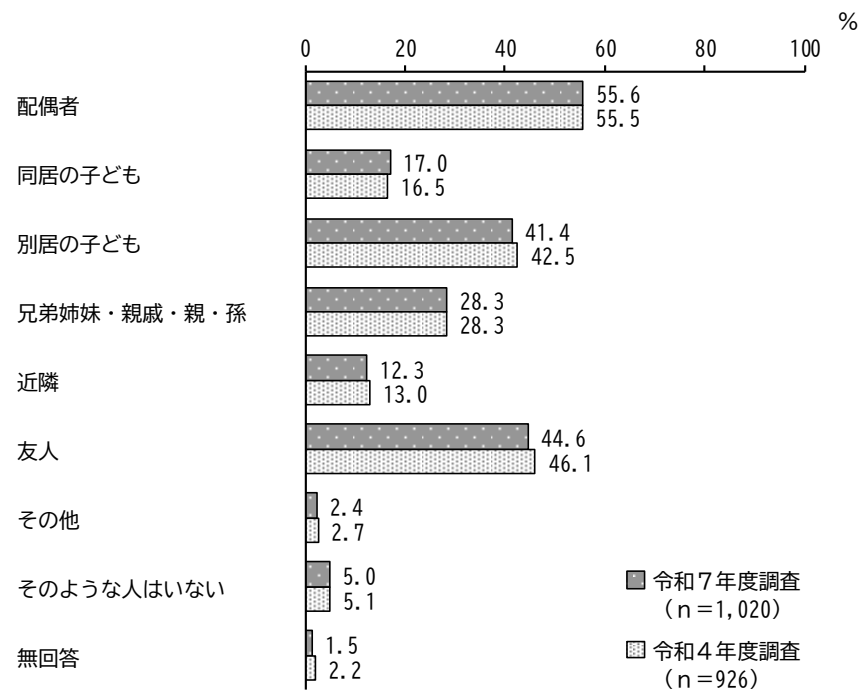


問7 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「友人」の割合が 44.6%、「別居の子ども」の割合が 41.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「配偶者」「友人」の割合が高くなっています。

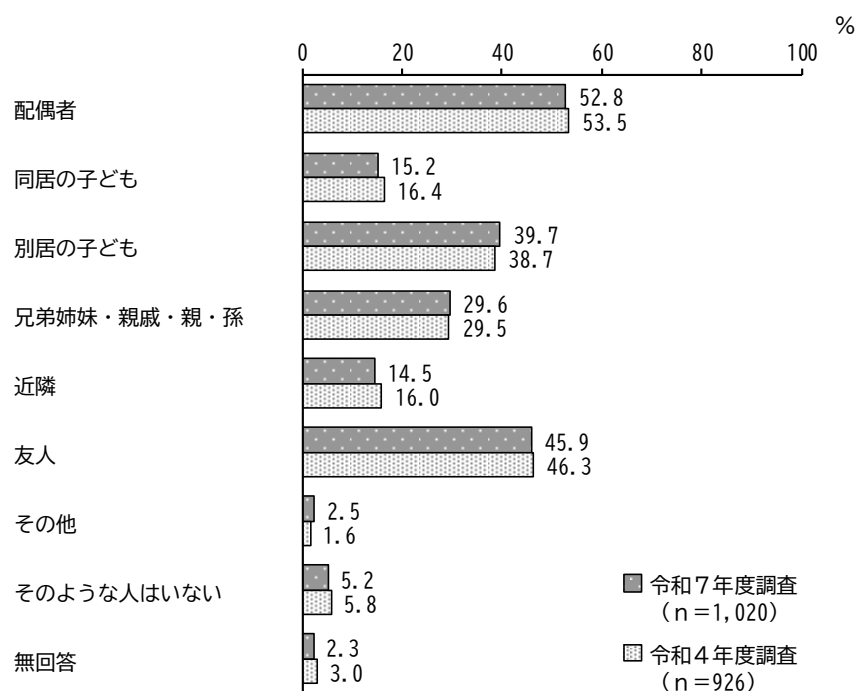
単位：％

区分	回答者数（件）	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1,020	55.6	17.0	41.4	28.3	12.3	44.6	2.4	5.0	1.5
65～74歳	412	61.4	17.5	42.5	28.6	9.2	51.9	2.4	6.3	1.0
75～84歳	489	54.8	16.6	39.1	30.1	14.9	43.1	2.2	3.9	1.4
85歳以上	119	38.7	16.8	47.1	20.2	11.8	25.2	2.5	5.0	3.4

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が52.8%と最も高く、次いで「友人」の割合が45.9%、「別居の子ども」の割合が39.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」の割合が高くなっています。

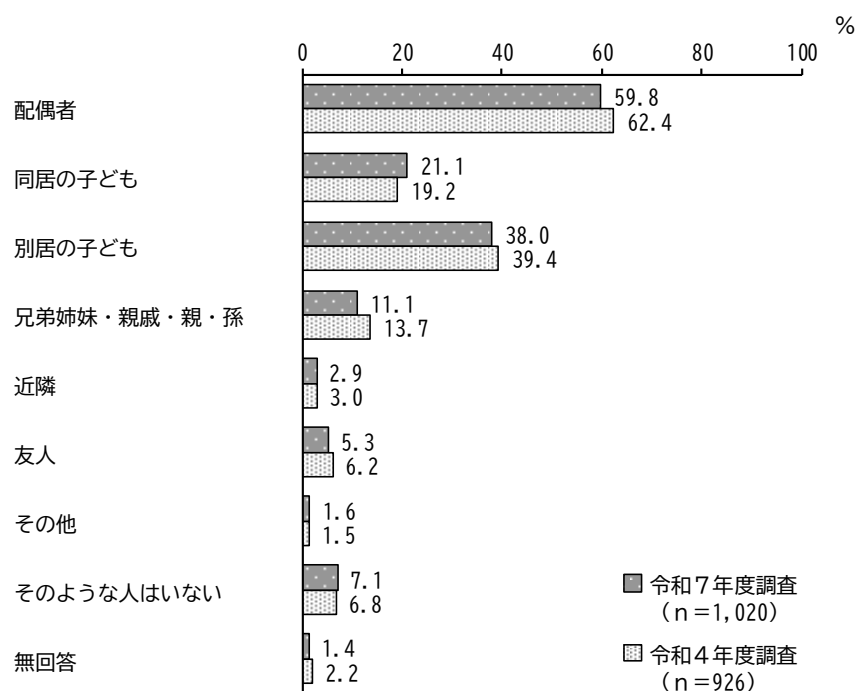
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1,020	52.8	15.2	39.7	29.6	14.5	45.9	2.5	5.2	2.3
65～74歳	412	59.5	17.7	43.9	32.3	11.4	51.7	3.9	5.1	1.2
75～84歳	489	50.9	13.5	37.0	29.2	17.6	44.4	1.8	4.1	2.2
85歳以上	119	37.8	13.4	36.1	21.8	12.6	31.9	0.0	10.1	5.9

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が59.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が38.0%、「同居の子ども」の割合が21.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「別居の子ども」の割合が高く、「配偶者」の割合が低くなっています。

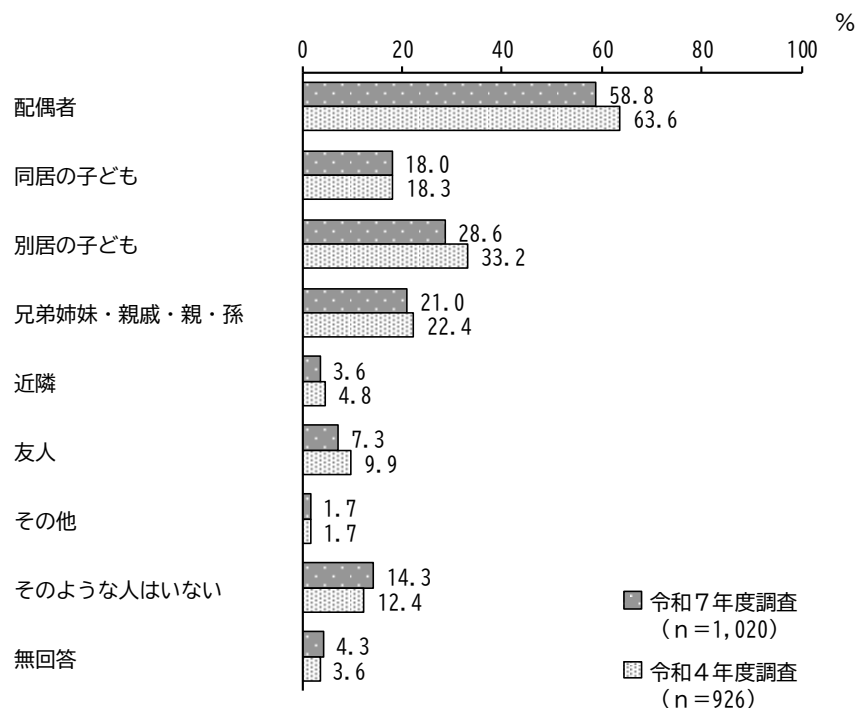
単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全 体	1,020	59.8	21.1	38.0	11.1	2.9	5.3	1.6	7.1	1.4
65～74歳	412	66.7	19.9	33.3	11.9	2.4	5.6	1.5	8.5	0.7
75～84歳	489	59.3	21.5	39.7	10.6	3.3	5.7	1.6	5.5	1.8
85歳以上	119	37.8	23.5	47.9	10.1	3.4	2.5	1.7	8.4	1.7

(4) 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

「配偶者」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 28.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 21.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「配偶者」「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

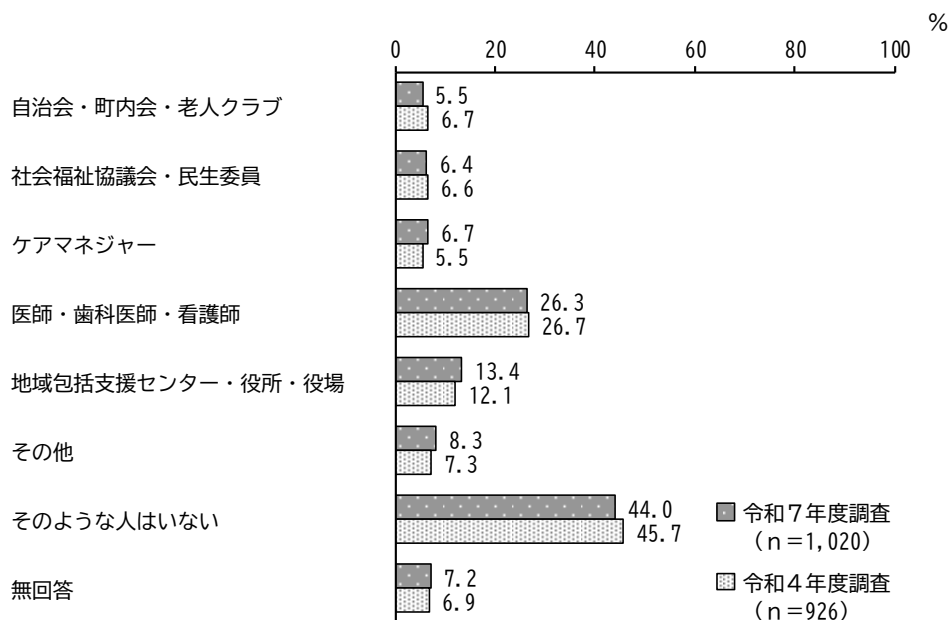
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1,020	58.8	18.0	28.6	21.0	3.6	7.3	1.7	14.3	4.3
65～74歳	412	64.8	20.6	35.2	29.9	3.4	7.5	1.9	11.2	1.9
75～84歳	489	57.9	16.6	26.2	16.2	4.3	8.0	1.0	14.7	5.7
85歳以上	119	42.0	15.1	16.0	10.1	1.7	3.4	3.4	23.5	6.7

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

「医師・歯科医師・看護師」の割合が 26.3%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」の割合が 13.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

年代別にみると、85 歳以上で「社会福祉協議会・民生委員」「ケアマネジャー」「地域包括支援センター・役所・役場」の割合が高くなっています。

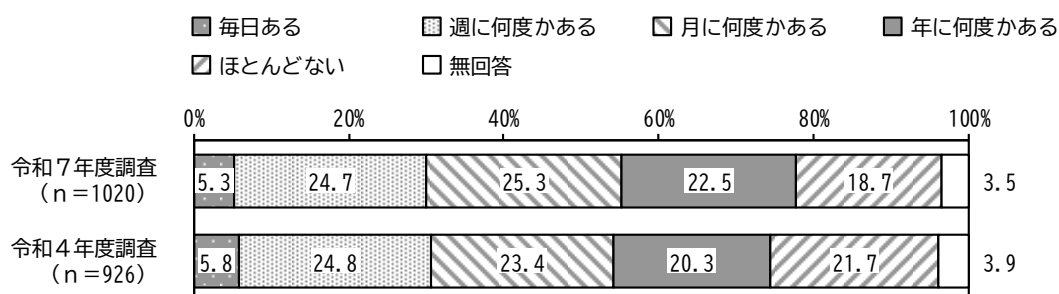
単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
全 体	1,020	5.5	6.4	6.7	26.3	13.4	8.3	44.0	7.2
65～74歳	412	4.1	4.1	3.9	28.6	11.2	10.2	48.3	4.6
75～84歳	489	5.9	7.0	6.1	24.3	14.1	8.0	42.5	8.8
85歳以上	119	8.4	11.8	18.5	26.1	18.5	3.4	35.3	9.2

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

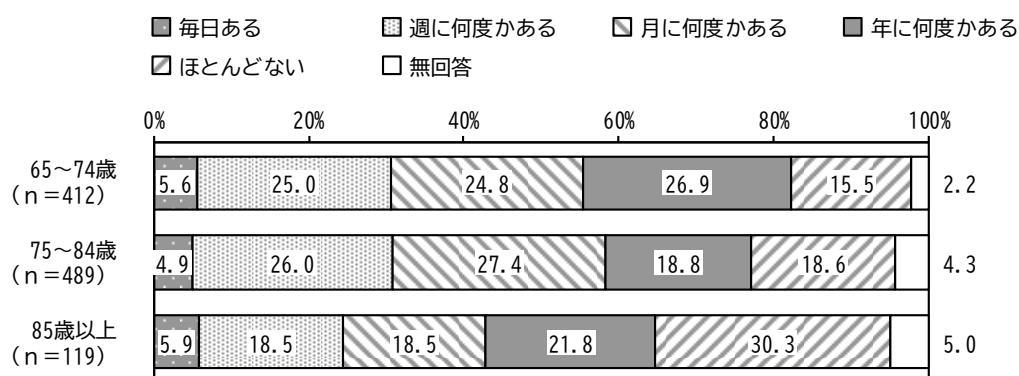
「月に何度かある」の割合が25.3%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が24.7%、「年に何度かある」の割合が22.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

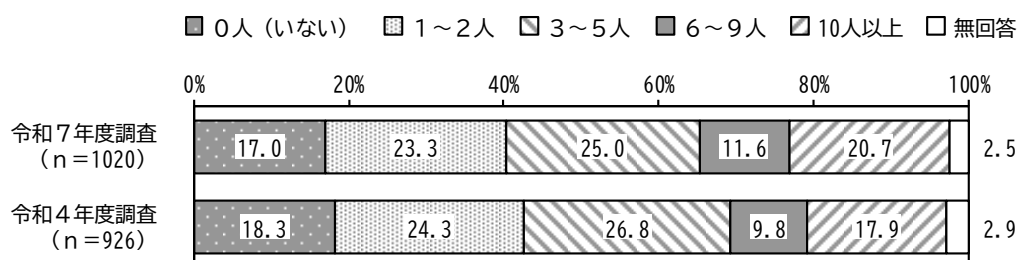
年代別にみると、年代が上がるほど「ほとんどない」の割合が高くなっています。



(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（同じ人には何度会っても1人と数えることとします）

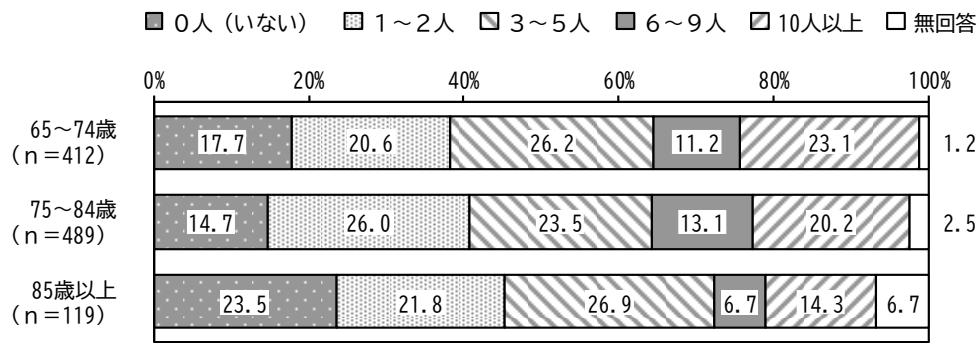
「3～5人」の割合が25.0%と最も高く、次いで「1～2人」の割合が23.3%、「10人以上」の割合が20.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

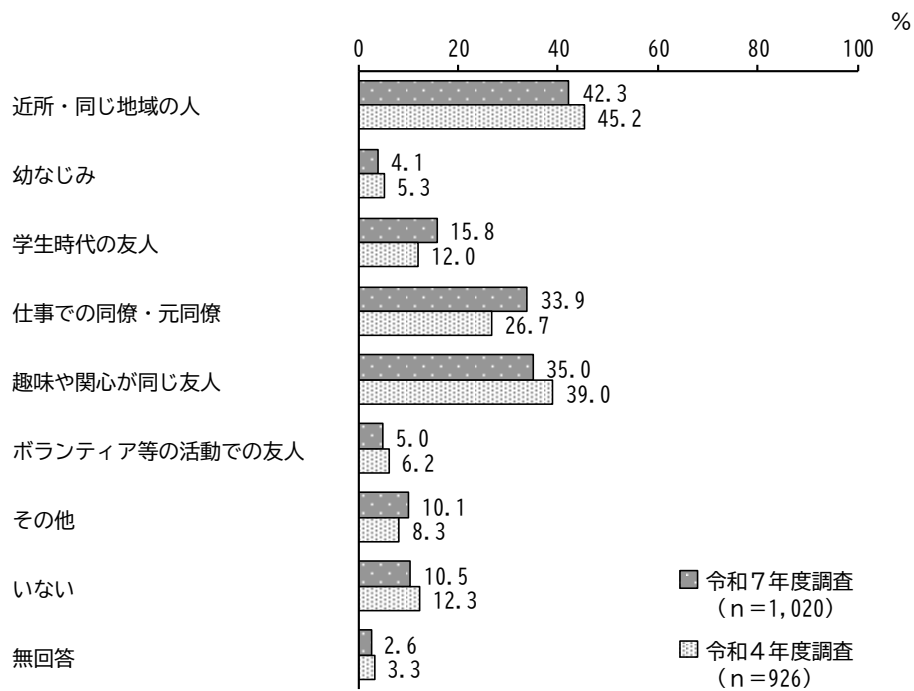
年代別にみると、年代が下がるほど「10人以上」の割合が高くなっています。



（8）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（いくつでも）

「近所・同じ地域の人」の割合が42.3%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が35.0%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が33.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「仕事での同僚・元同僚」の割合が増加しています。



【年代別】

年代別にみると、年代が下がるほど「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」の割合が高くなっています。

単位：％

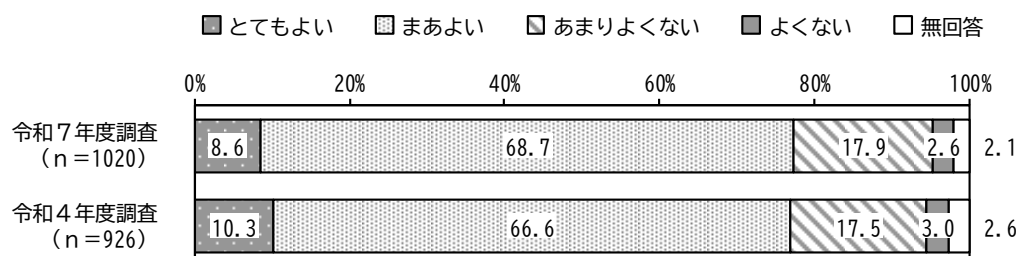
区分	回答者数 (件)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
全 体	1,020	42.3	4.1	15.8	33.9	35.0	5.0	10.1	10.5	2.6
65～74歳	412	33.3	4.1	22.3	46.4	36.7	3.2	9.5	10.4	1.5
75～84歳	489	48.5	3.7	11.9	28.0	37.0	6.5	11.2	8.8	3.1
85歳以上	119	47.9	5.9	9.2	15.1	21.0	5.0	7.6	17.6	5.0

問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

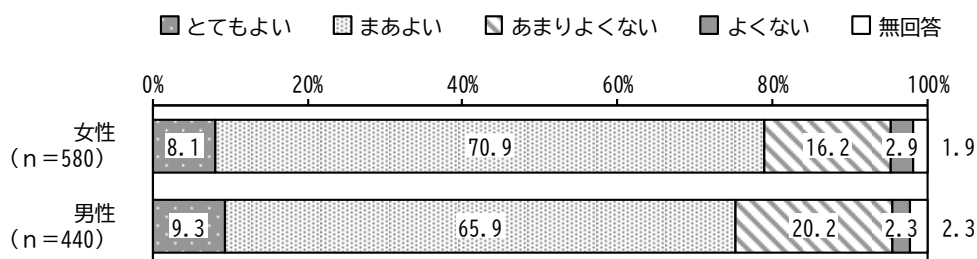
「まあよい」の割合が68.7%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が17.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



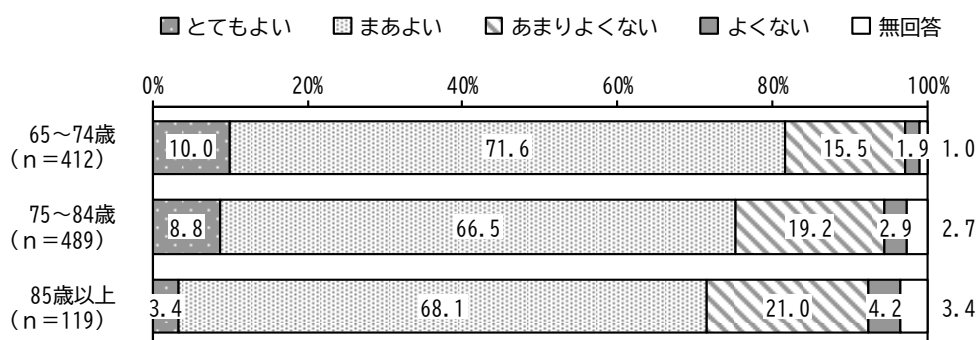
【性別】

性別にみると、女性で「まあよい」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「あまりよくない」の割合が高く、「とてもよい」の割合が低くなっています。

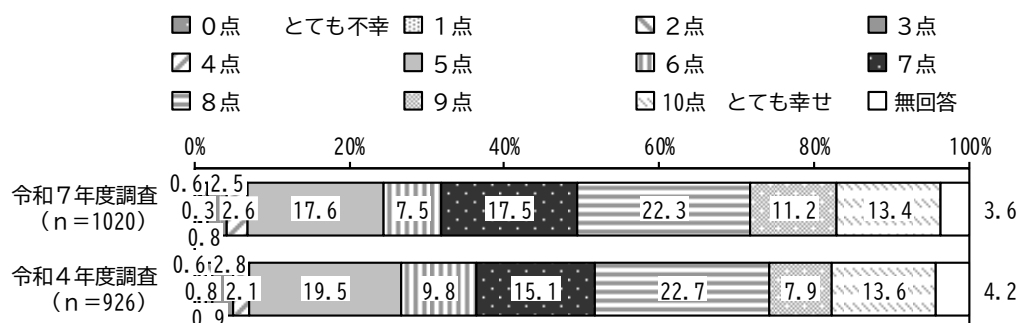


（２）あなたは、現在どの程度幸せですか

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

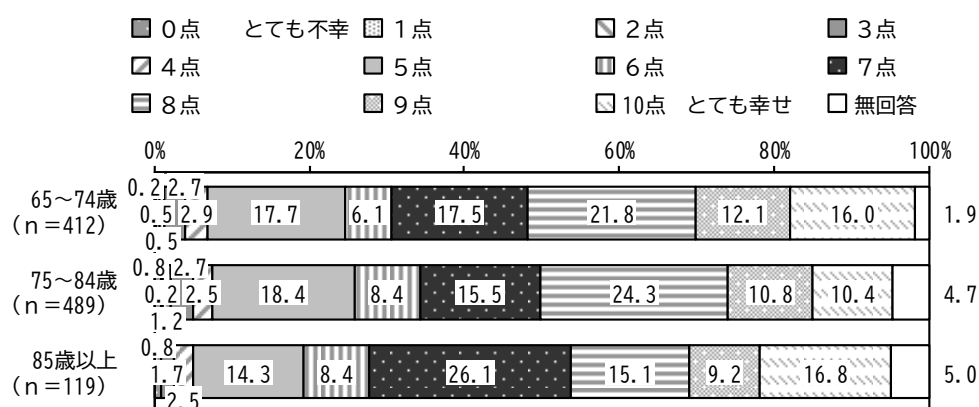
「8点」の割合が22.3%と最も高く、次いで「5点」の割合が17.6%、「7点」の割合が17.5%となっています。平均は6.9点となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



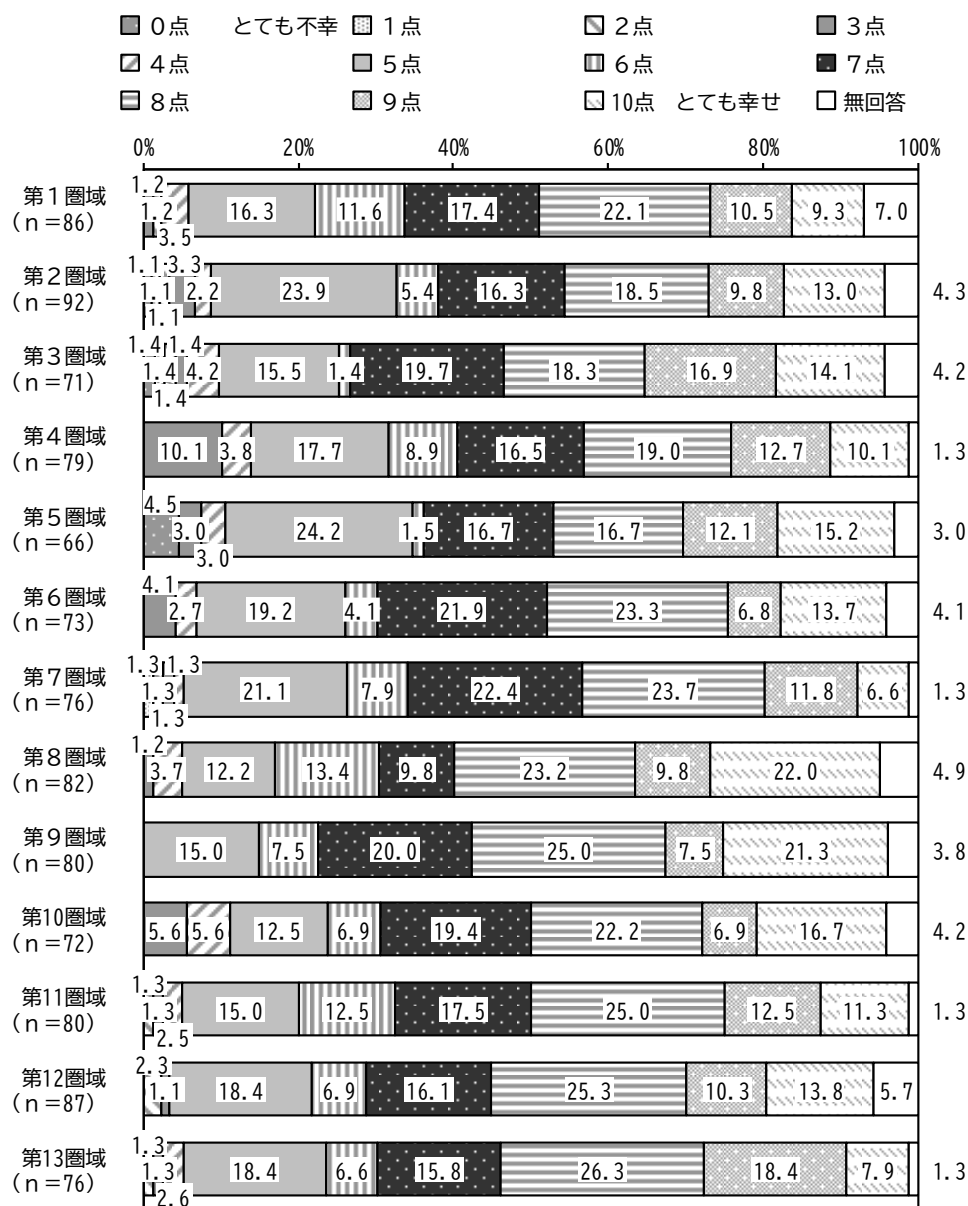
【年代別】

年代別にみると、他の年代と比較して、75～84歳で「7点以上」の割合が低くなっています。



【圏域別】

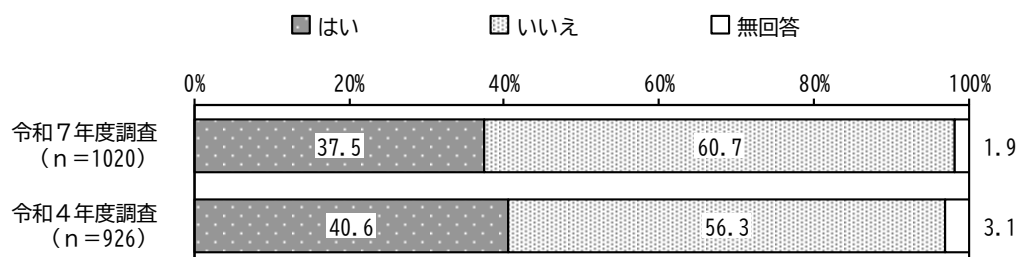
圏域別にみると、第4圏域で「3点以下」、第3圏域、第9圏域で「7点以上」の割合が高くなっています。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

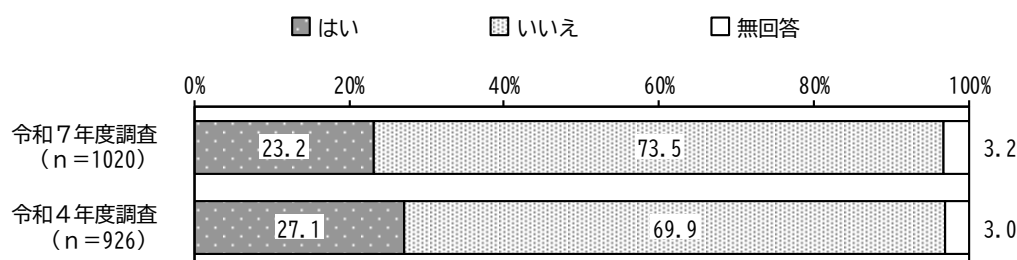
「はい」の割合が37.5%、「いいえ」の割合が60.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



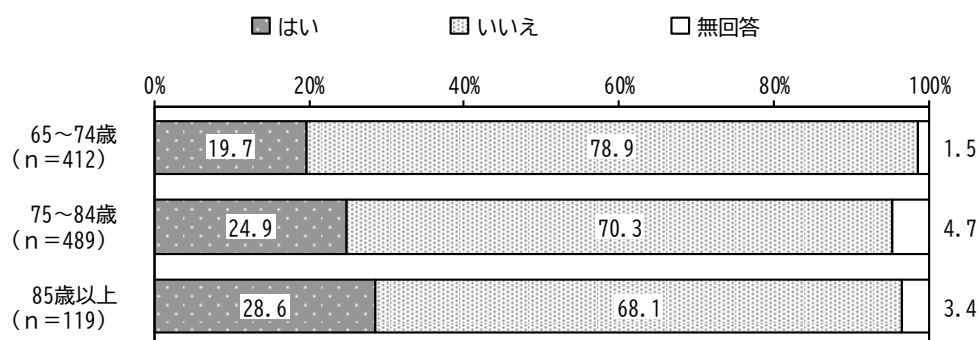
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」の割合が23.2%、「いいえ」の割合が73.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



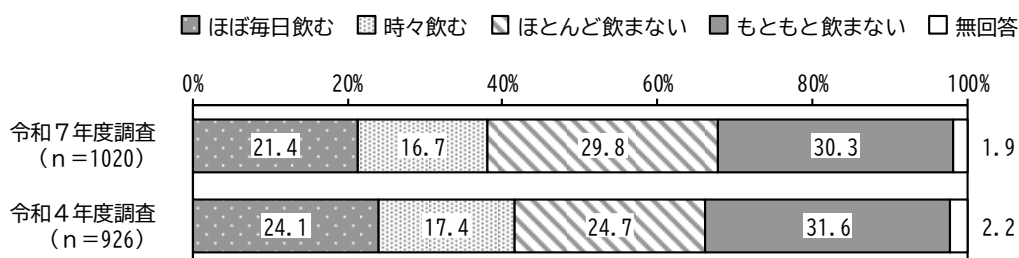
【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。



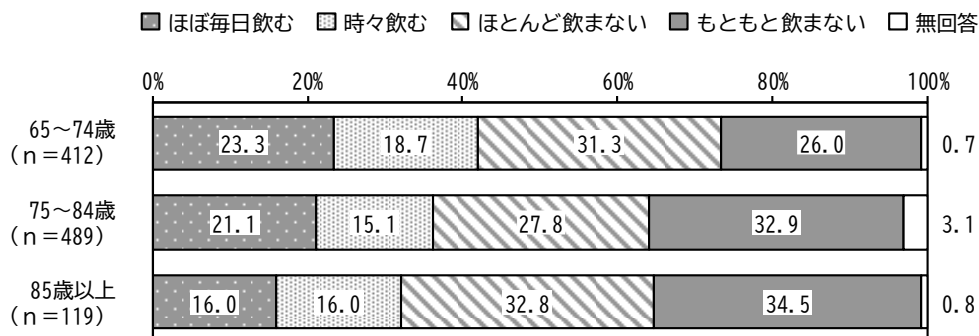
(5) お酒は飲みますか

「もともと飲まない」の割合が30.3%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が29.8%、「ほぼ毎日飲む」の割合が21.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「ほとんど飲まない」の割合が増加しています。



【年代別】

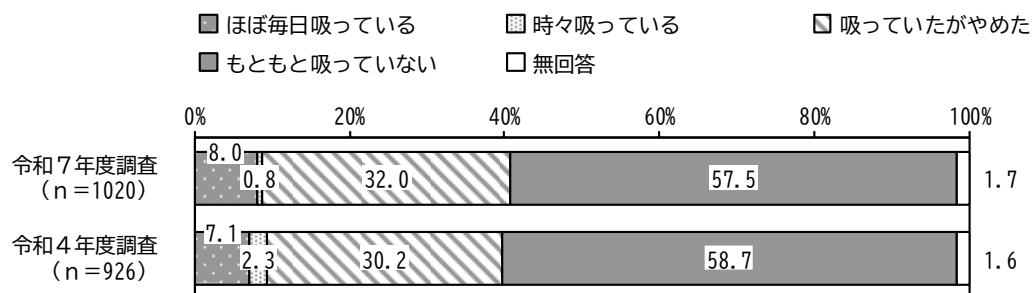
年代別にみると、年代が上がるほど「もともと飲まない」の割合が高く、「ほぼ毎日飲む」の割合が低くなっています。



(6) タバコは吸っていますか

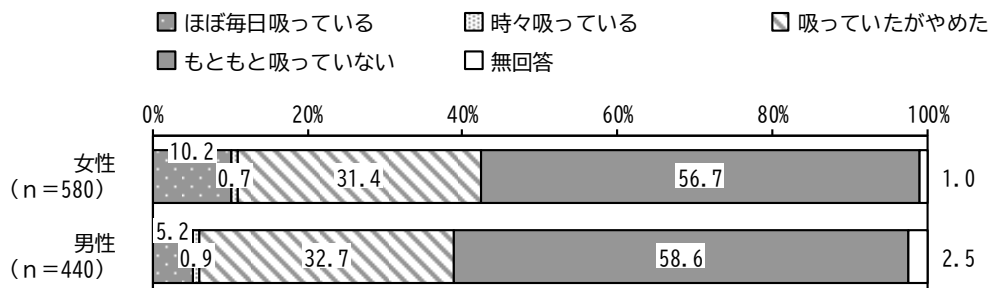
「もともと吸っていない」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 32.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



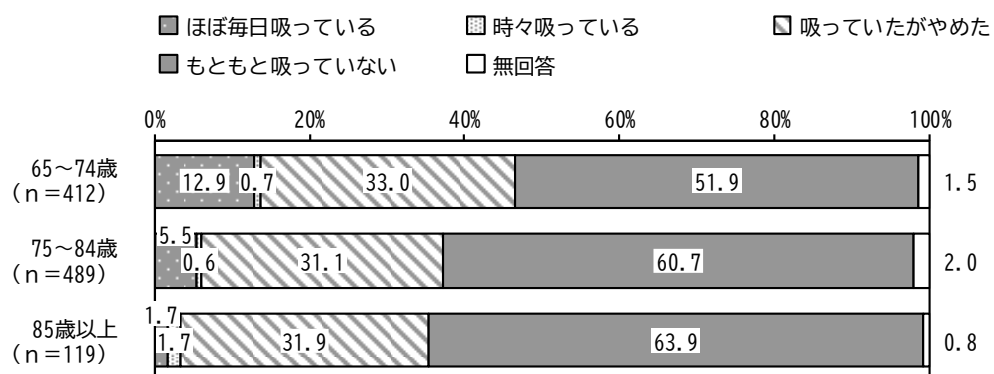
【性別】

性別にみると、女性で「ほぼ毎日吸っている」の割合が高くなっています。



【年代別】

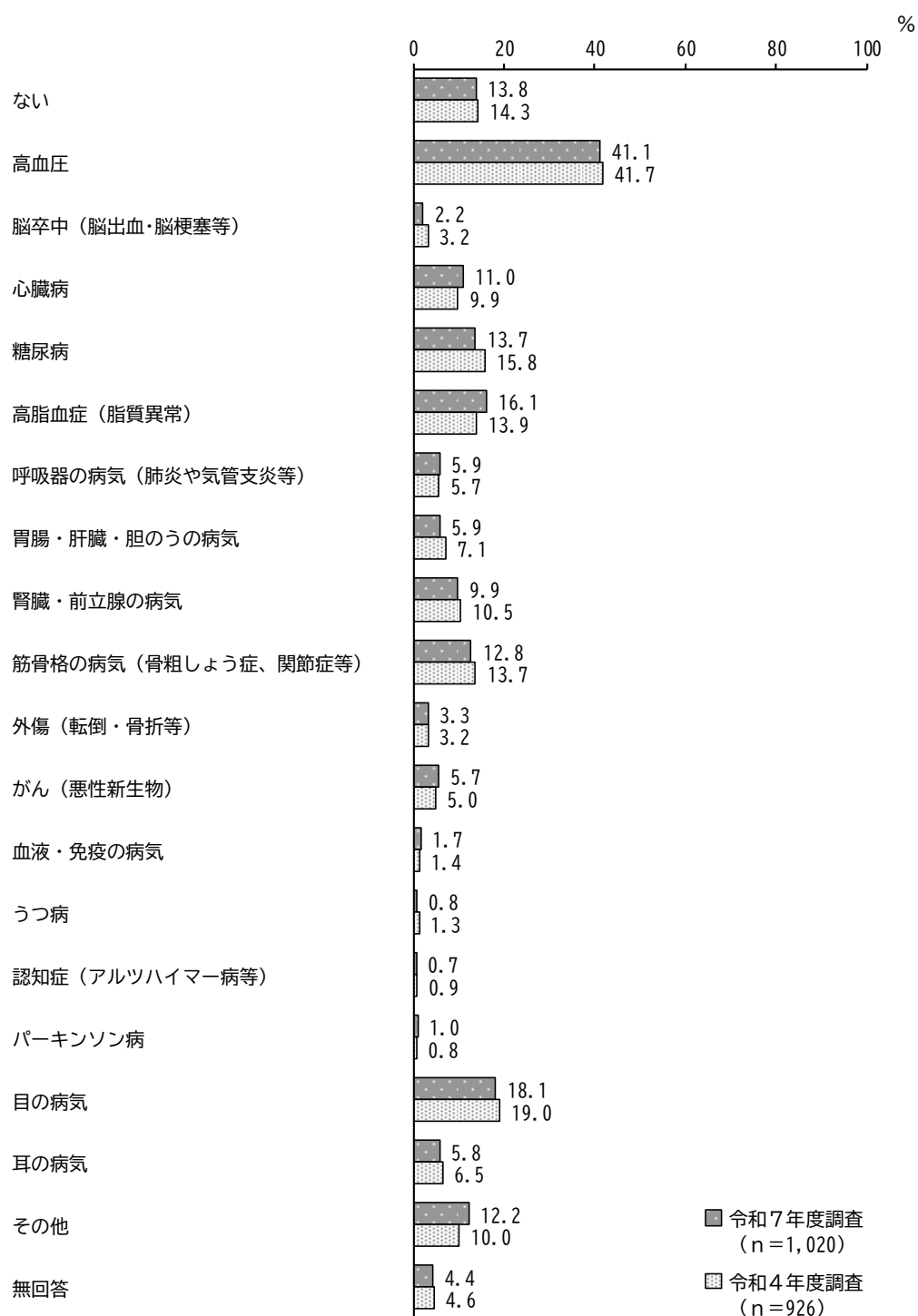
年代別にみると、年代が上がるほど「もともと吸っていない」の割合が高く、「ほぼ毎日吸っている」の割合が低くなっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

「高血圧」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 18.1%、「高脂血症（脂質異常）」の割合が 16.1%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「高血圧」「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が高く、「ない」の割合が低くなっています。

単位：％

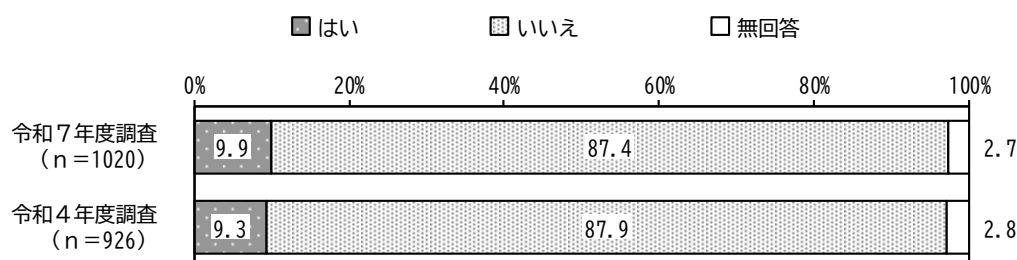
区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳 梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異 常)	呼吸器の病気 (肺炎 や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のう の病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗 しょう症、関節症 等)
全 体	1,020	13.8	41.1	2.2	11.0	13.7	16.1	5.9	5.9	9.9	12.8
65～74歳	412	18.7	35.4	1.9	7.5	11.4	18.4	6.6	5.3	5.3	10.4
75～84歳	489	11.0	44.2	2.2	13.1	16.2	14.1	5.7	6.7	11.7	14.1
85歳以上	119	8.4	47.9	2.5	14.3	11.8	16.0	4.2	4.2	18.5	16.0

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイ マー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全 体	3.3	5.7	1.7	0.8	0.7	1.0	18.1	5.8	12.2	4.4
65～74歳	2.2	7.0	1.2	1.2	0.2	0.5	16.3	4.9	11.4	4.9
75～84歳	3.7	5.1	2.0	0.6	1.0	1.0	19.2	6.1	12.7	4.3
85歳以上	5.9	3.4	1.7	0.0	0.8	2.5	20.2	7.6	12.6	3.4

問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

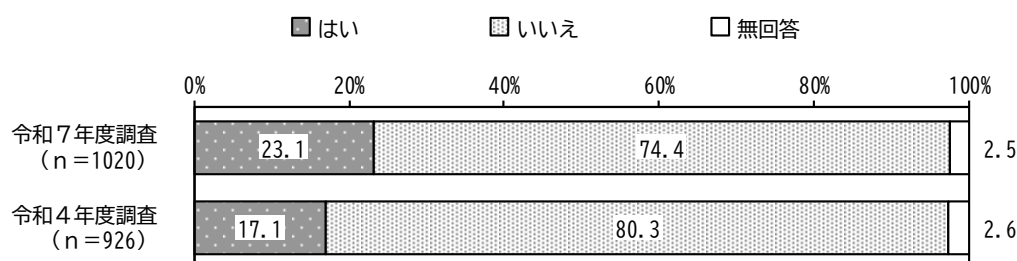
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人はいませんか

「はい」の割合が9.9%、「いいえ」の割合が87.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



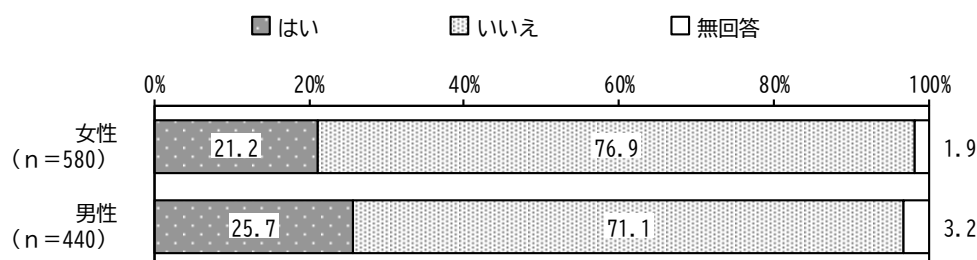
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

「はい」の割合が23.1%、「いいえ」の割合が74.4%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



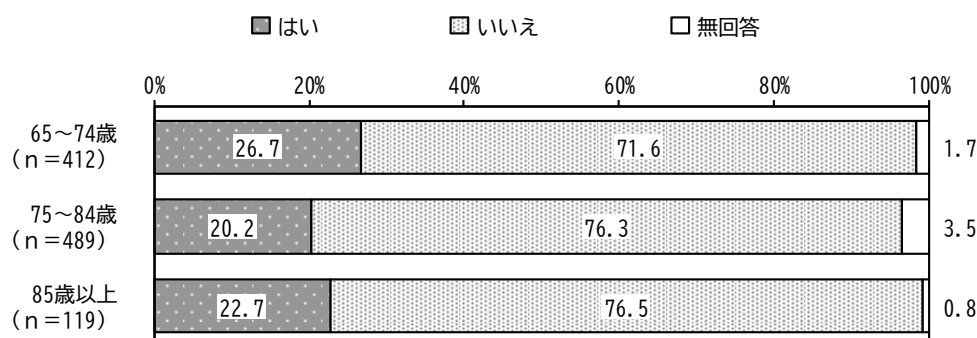
【性別】

性別にみると、女性で「いいえ」の割合が高くなっています。



【年代別】

年代別にみると、年代が上がるほど「いいえ」の割合が高くなっています。



Ⅲ 生活機能評価等に関する分析

1 機能別リスク該当者割合の分析

(1) 運動器の機能低下

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

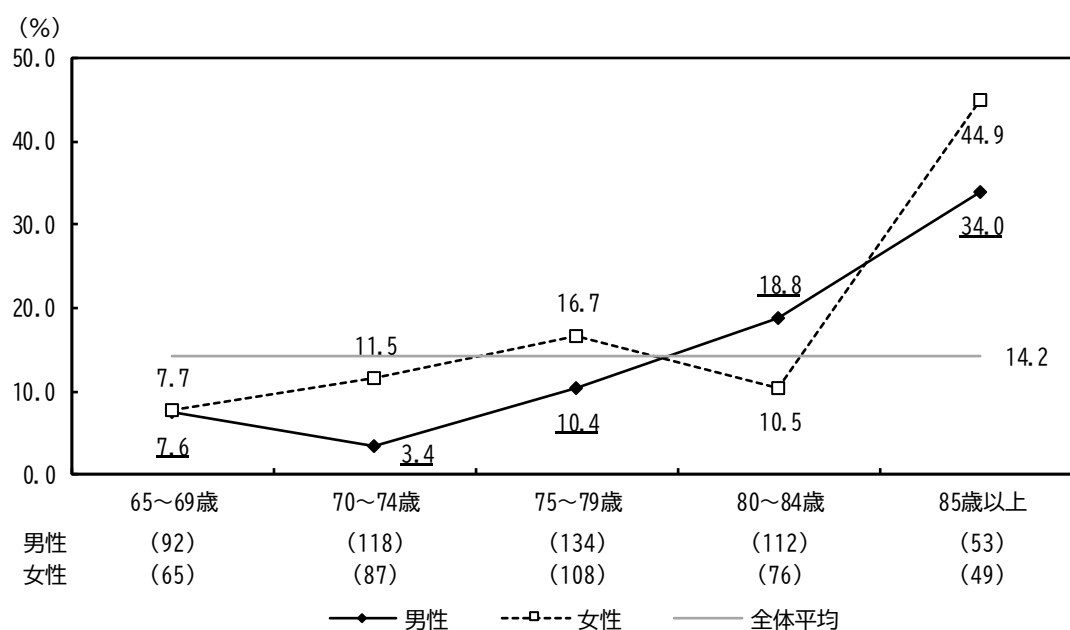
問番号	設問	該当する選択肢
問2(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
問2(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない
問2(3)	15分位続けて歩いていますか	3. できない
問2(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
問2(5)	転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく運動器の評価結果をみると、全体平均で 14.2%が運動器の機能低下該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、80～84歳以外の年代で男性に比べ該当者割合が高く、85歳以上で 44.9%と 80～84歳に比べ 34.4ポイント上昇しています。一方、男性では、85歳以上で 34.0%と 80～84歳に比べ 15.2ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】

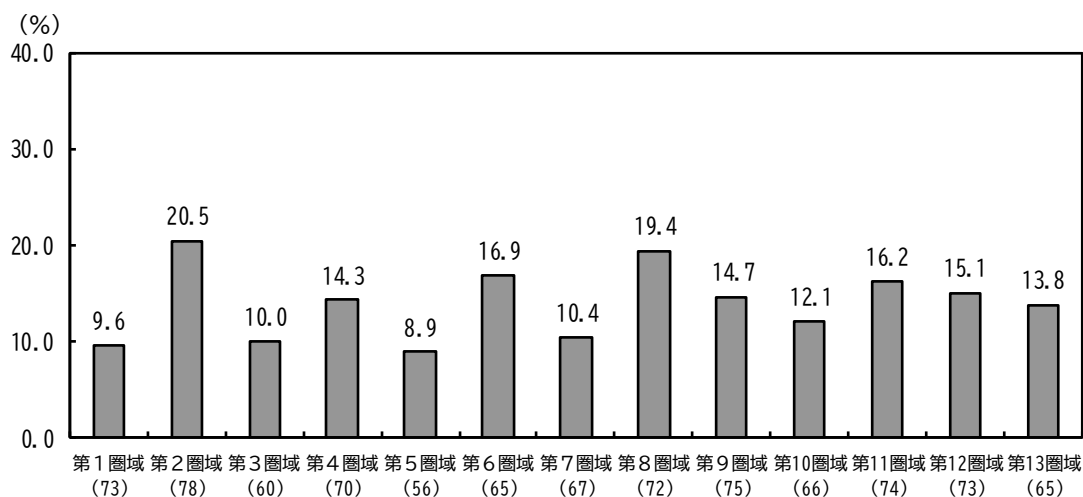


() 内は有効回答数

圏域別にみると、第2圏域、第4圏域、第6圏域、第8圏域、第9圏域、第11圏域、第12圏域で該当割合が全体平均の14.2%を超えています。

また、最も高い圏域は第2圏域で20.5%、最も低い圏域は第5圏域で8.9%となっており、11.6ポイントの差となっています。

【圏域別】



(2) 閉じこもり傾向

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

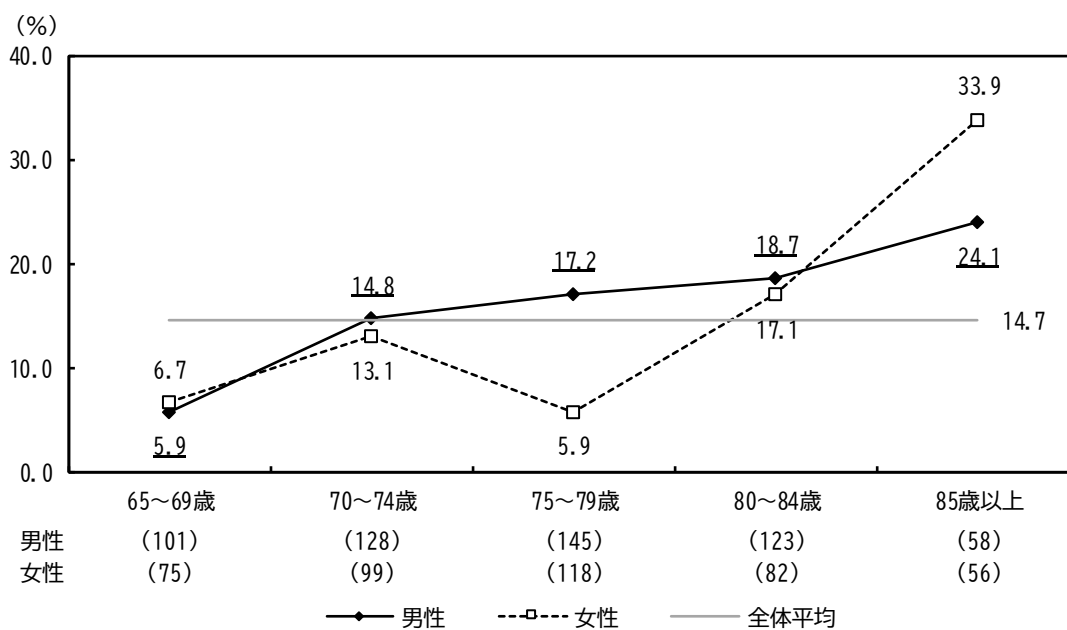
問番号	設問	該当する選択肢
問2 (6)	週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく閉じこもりの評価結果をみると、全体平均で 14.7%が閉じこもりのリスク該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、85歳以上で 33.9%と 80～84歳に比べ 16.8ポイント上昇しています。一方、男性では、70～74歳、75～79歳、80～84歳で女性に比べ該当者割合が高く、70～74歳で 14.8%と 65～69歳に比べ 8.9ポイント上昇しています。

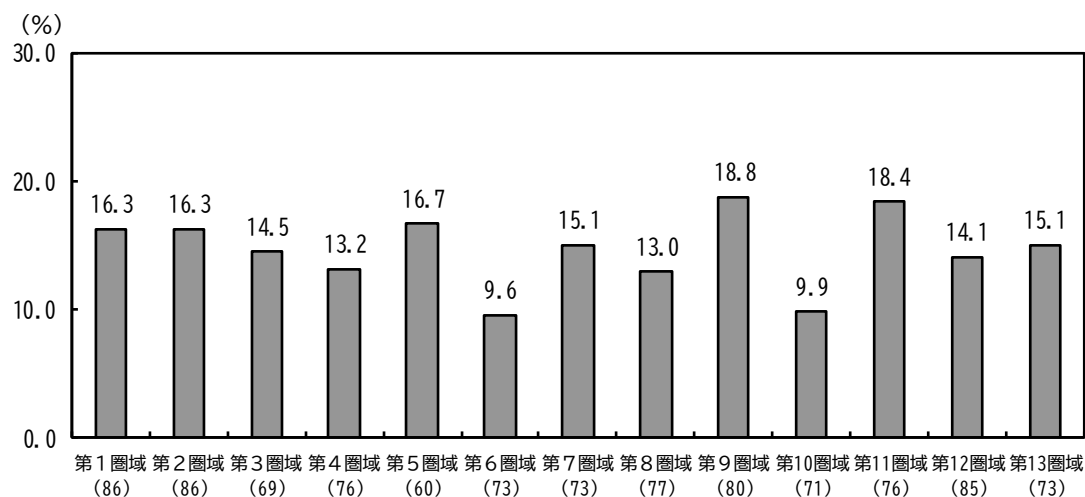
【性別・年齢階級別】



圏域別にみると、第1圏域、第2圏域、第5圏域、第7圏域、第9圏域、第11圏域、第13圏域で該当割合が全体平均の14.7%を超えています。

また、最も高い圏域は第9圏域で18.8%、最も低い圏域は第6圏域で9.6%となっており、9.2ポイントの差となっています。

【圏域別】



(3) 転倒リスク

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

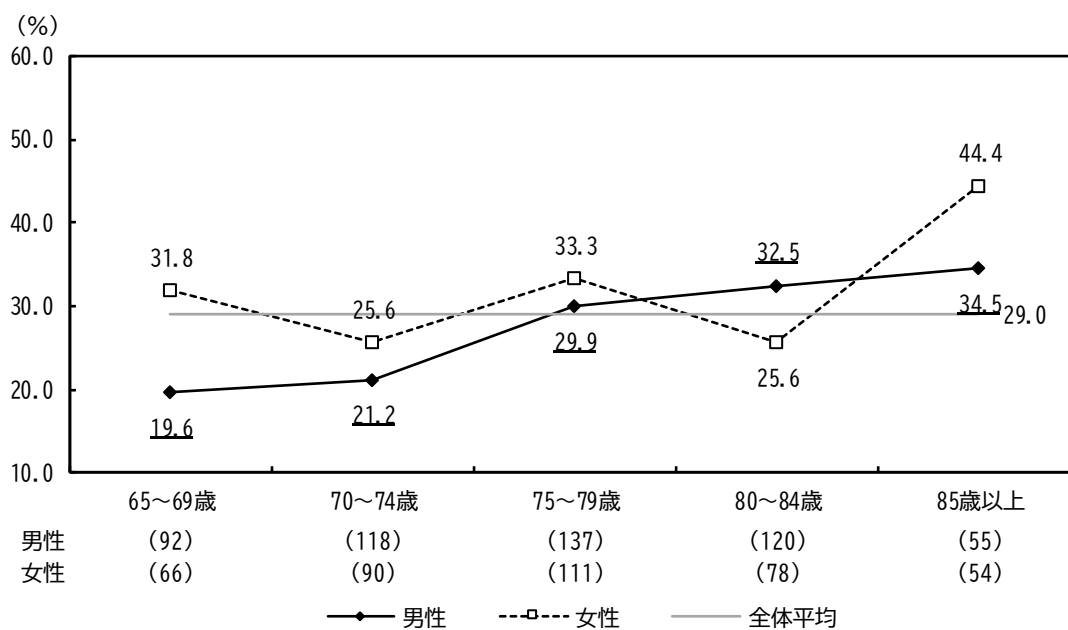
問番号	設問	該当する選択肢
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく転倒の評価結果をみると、全体平均で 29.0%が転倒リスクの該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、80～84 歳以外の年代で男性に比べ該当者割合が高く、85 歳以上で 44.4%と 80～84 歳に比べ 18.8 ポイント上昇しています。一方、男性では、75～79 歳で 29.9%と 70～74 歳に比べ 8.7 ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】

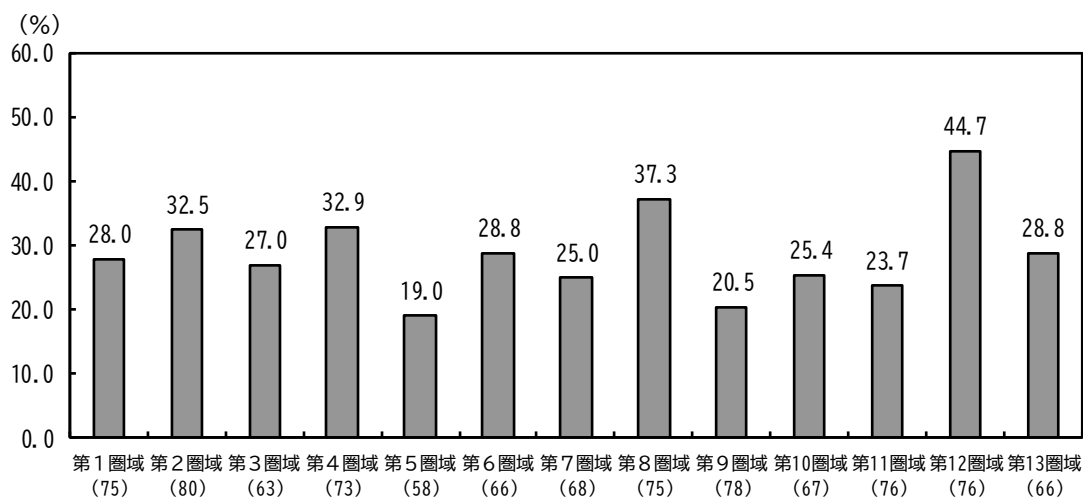


() 内は有効回答数

圏域別にみると、第2圏域、第4圏域、第8圏域、第12圏域で該当者割合が全体平均の29.0%を超えています。

また、最も高い圏域は第12圏域で44.7%、最も低い圏域は第5圏域で19.0%となっており、25.7ポイントの差となっています。

【圏域別】



(4) 低栄養の傾向

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のすべてに該当する人を栄養のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

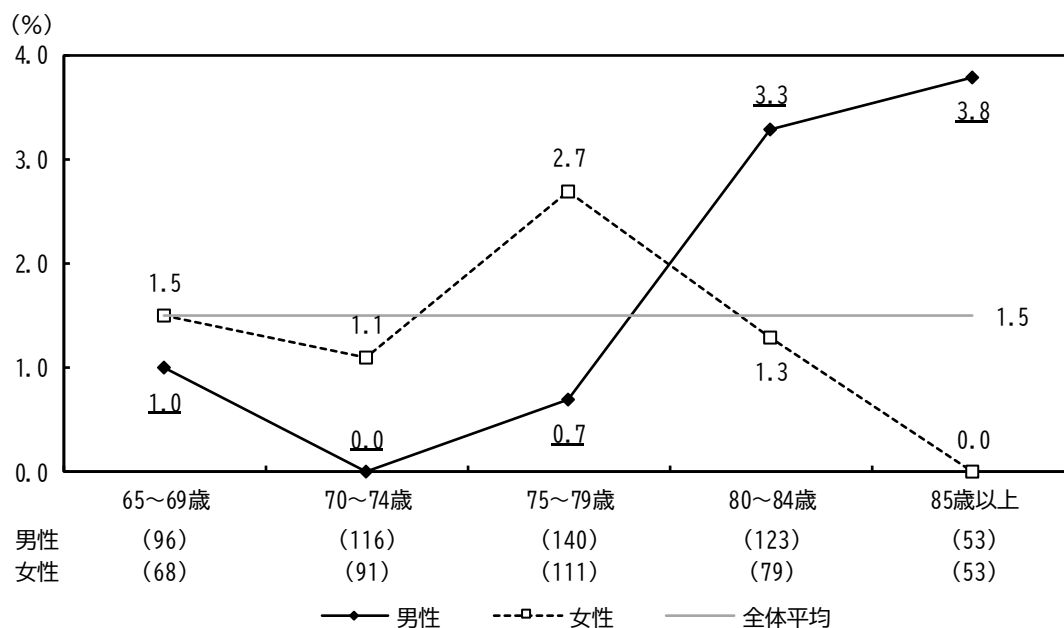
問番号	設問	該当する選択肢
問3 (1)	身長・体重を教えてください	BMI 18.5未満
問3 (7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく栄養の評価結果をみると、全体平均で1.5%が低栄養リスクの該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、65～69歳、70～74歳、75～79歳で男性に比べ該当者割合が高く、75～79歳で2.7%と70～74歳に比べ1.6ポイント上昇しています。一方、男性では、80～84歳で3.3%と75～79歳に比べ2.6ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】

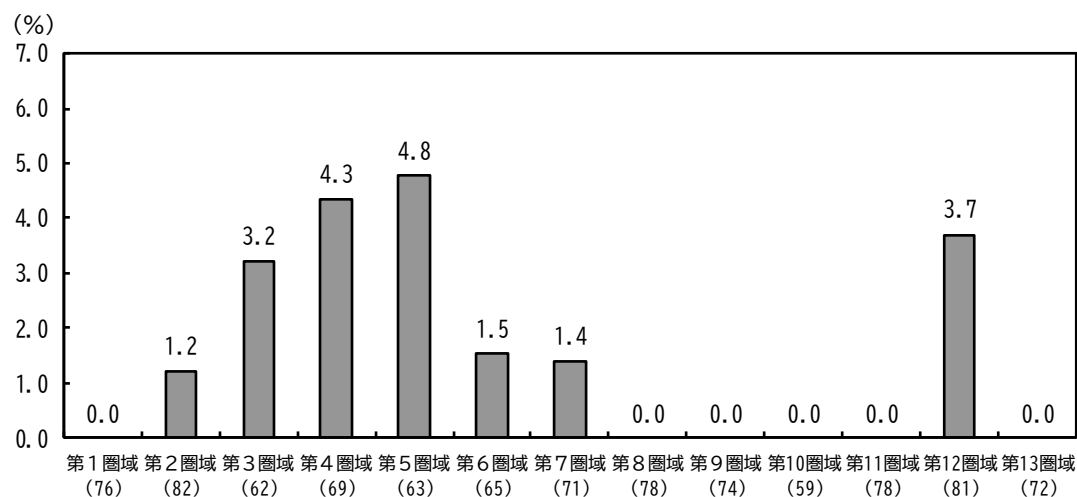


() 内は有効回答数

圏域別にみると、第3圏域、第4圏域、第5圏域、第12圏域で該当者割合が全体平均の1.5%を超えています。

また、最も高い圏域は第5圏域で4.8%、最も低い圏域は第1圏域、第8圏域、第9圏域、第10圏域、第11圏域、第13圏域で0.0%となっており、4.8ポイントの差となっています。

【圏域別】



(5) 口腔機能の低下

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

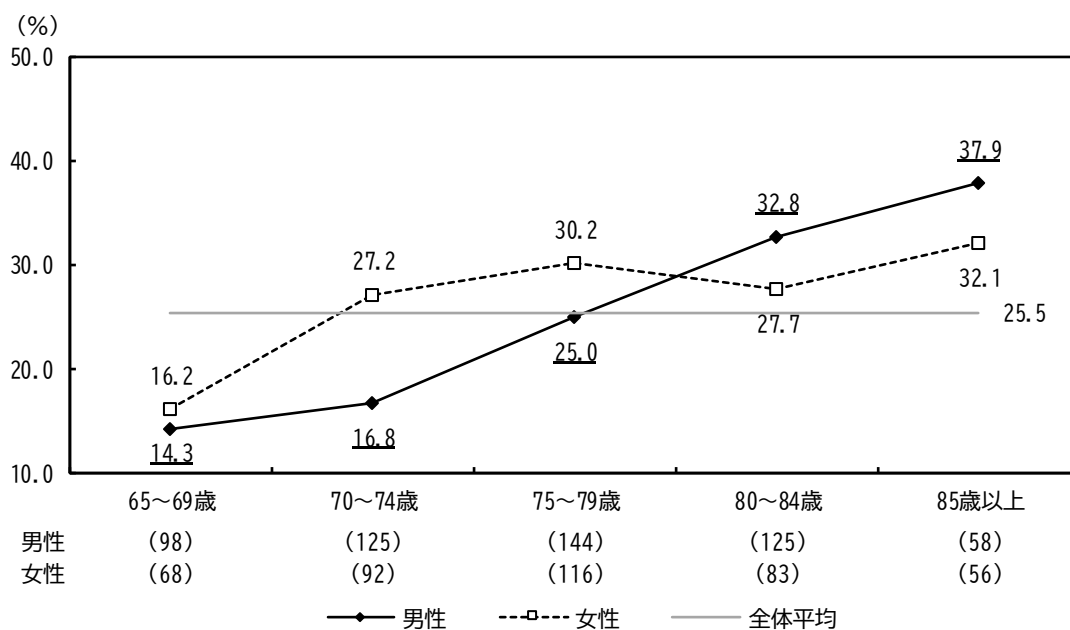
問番号	設問	該当する選択肢
問3 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
問3 (3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい
問3 (4)	口の渇きが気になりますか	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく口腔の評価結果をみると、全体平均で 25.5%が口腔機能低下のリスク該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、65～69 歳、70～74 歳、75～79 歳で男性に比べ該当者割合が高く、70～74 歳で 27.2%と 65～69 歳に比べ 11.0 ポイント上昇しています。一方、男性では、75～79 歳で 25.0%と 70～74 歳に比べ 8.2 ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】

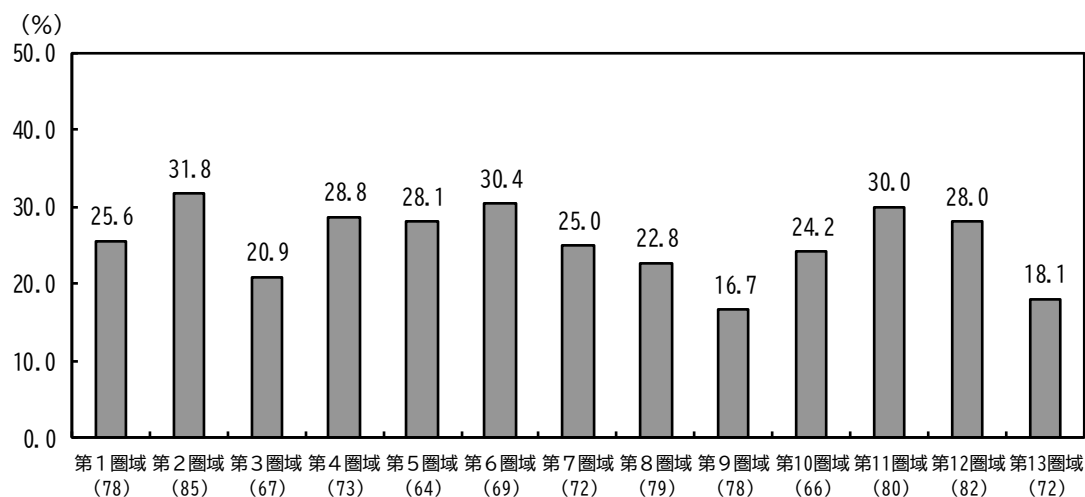


() 内は有効回答数

圏域別にみると、第1圏域、第2圏域、第4圏域、第5圏域、第6圏域、第11圏域、第12圏域で該当割合が全体平均の25.5%を超えています。

また、最も高い圏域は第2圏域で31.8%、最も低い圏域は第9圏域で16.7%となっており、15.1ポイントの差となっています。

【圏域別】



(6) 認知機能

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

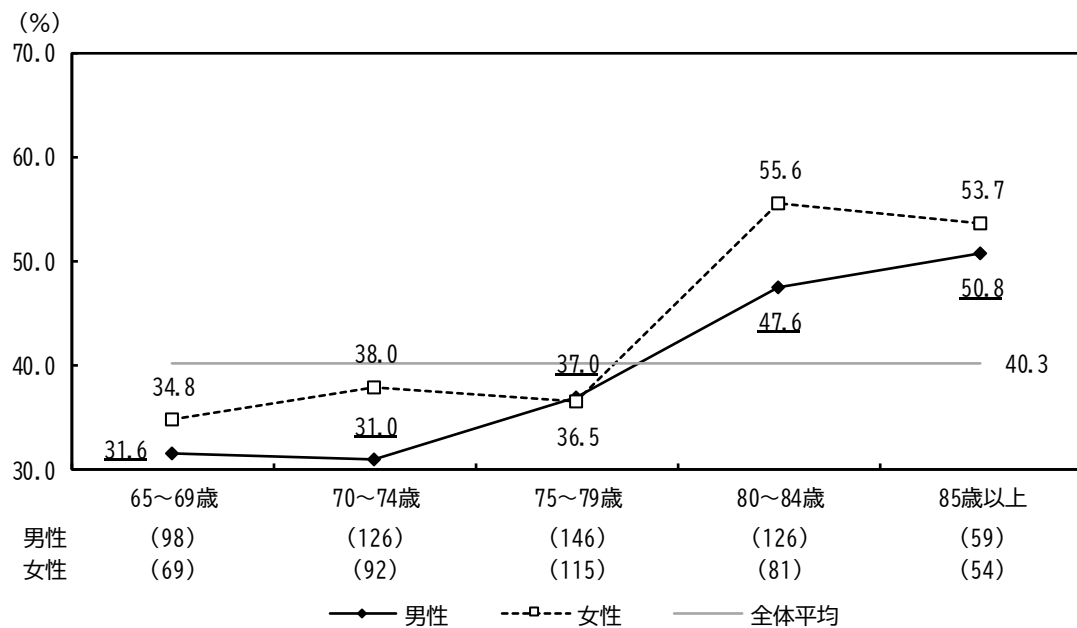
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (1)	物忘れが多いと感じますか	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく認知の評価結果をみると、全体平均で 40.3%が該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、75～79 歳以外の年代で男性に比べ該当者割合が高く、80～84 歳で 55.6%と 75～79 歳に比べ 19.1 ポイント上昇しています。一方、男性では、80～84 歳で 47.6%と 75～79 歳に比べ 10.6 ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】

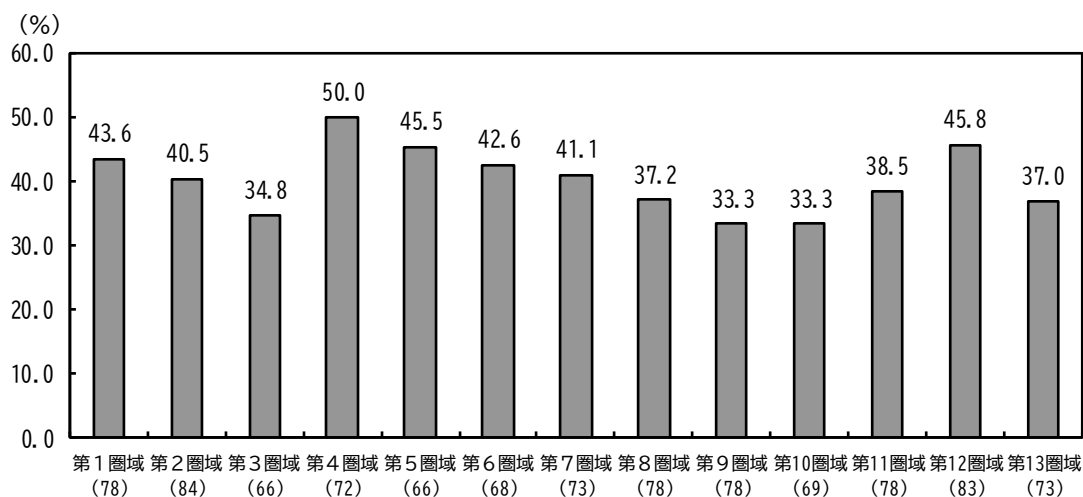


() 内は有効回答数

圏域別にみると、第1圏域、第2圏域、第4圏域、第5圏域、第6圏域、第7圏域、第12圏域で該当割合が全体平均の40.3%を超えています。

また、最も高い圏域は第4圏域で50.0%、最も低い圏域は第9圏域、第10圏域で33.3%となっており、16.7ポイントの差となっています。

【圏域別】



(7) うつ傾向

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

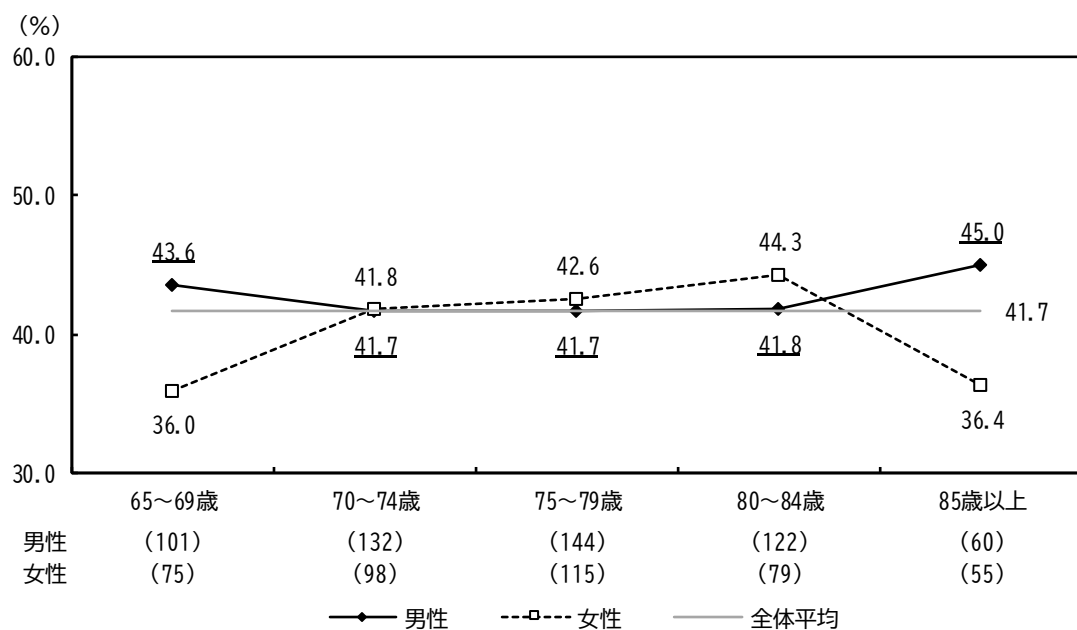
問番号	設問	該当する選択肢
問8 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい
問8 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づきうつの評価結果をみると、全体平均で41.7%が該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、70～74歳、75～79歳、80～84歳で男性に比べ該当者割合が高く、70～74歳で41.8%と65～69歳に比べ5.8ポイント上昇しています。一方、男性では、85歳以上で45.0%と80～84歳に比べ3.2ポイント上昇しています。

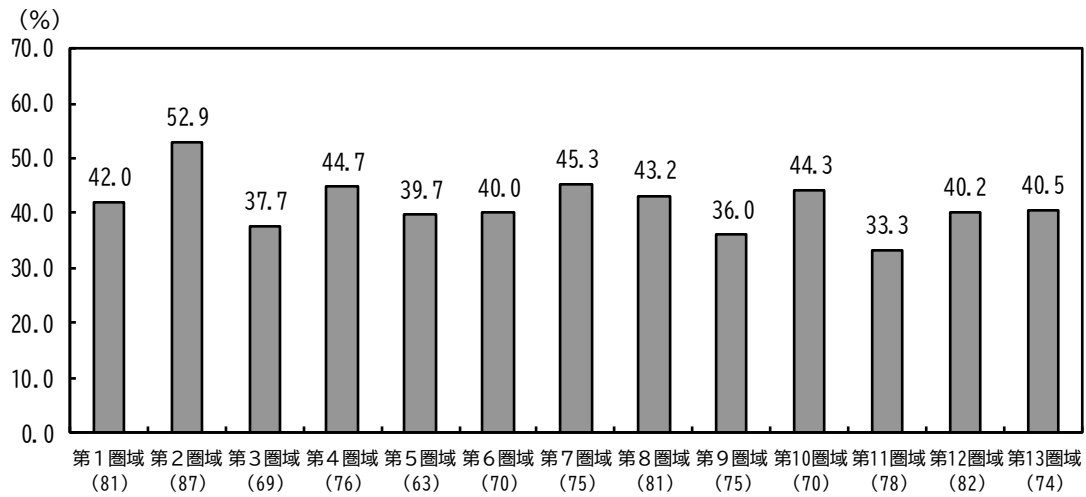
【性別・年齢階級別】



圏域別にみると、第1圏域、第2圏域、第4圏域、第7圏域、第8圏域、第10圏域で該当者割合が全体平均の41.7%を超えています。

また、最も高い圏域は第2圏域で52.9%、最も低い圏域は第11圏域で33.3%となっており、19.6ポイントの差となっています。

【圏域別】



(8) IADL (手段的自立度)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

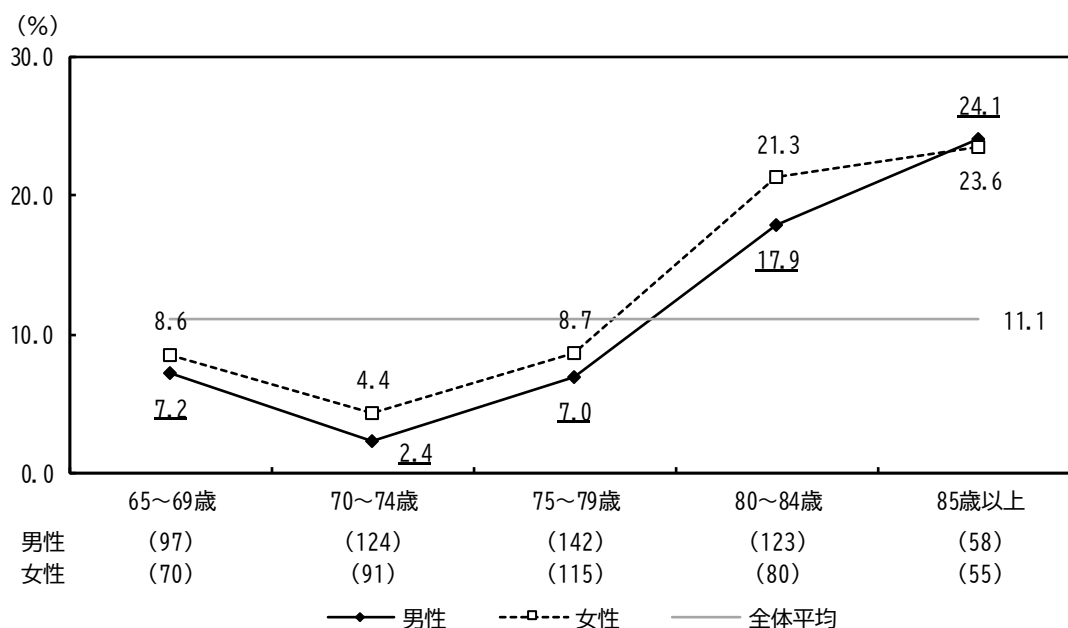
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (4)	バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (6)	自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (7)	自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

【リスク該当状況】

全体平均では 11.1% が手段的自立度の低下者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、85 歳以上以外の年代で男性に比べ該当者割合が高く、80～84 歳で 21.3% と 75～79 歳に比べ 12.6 ポイント上昇しています。一方、男性では、80～84 歳で 17.9% と 75～79 歳に比べ 10.9 ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】

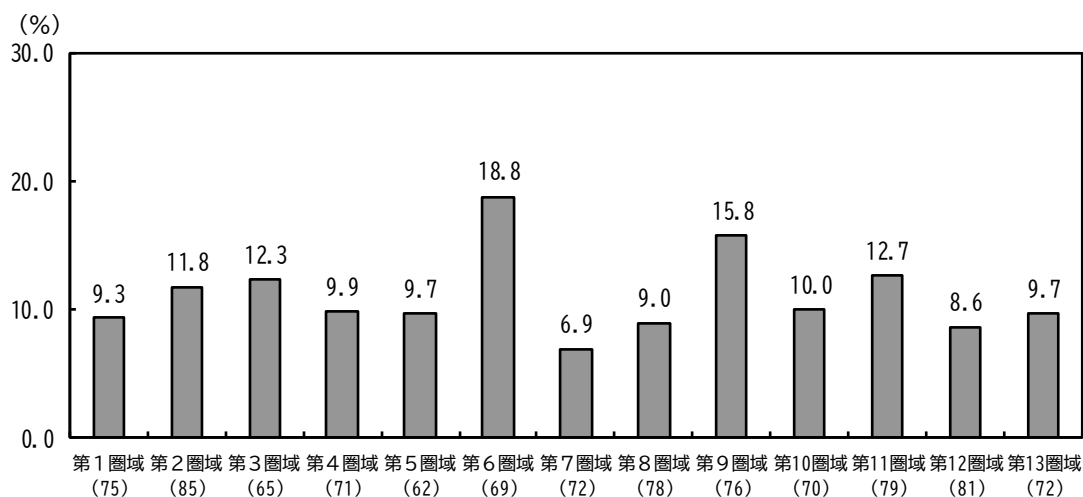


() 内は有効回答数

圏域別にみると、第2圏域、第3圏域、第6圏域、第9圏域、第11圏域で該当者割合が全体平均の11.1%を超えています。

また、最も高い圏域は第6圏域で18.8%、最も低い圏域は第7圏域で6.9%となっており、11.9ポイントの差となっています。

【圏域別】



(9) 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

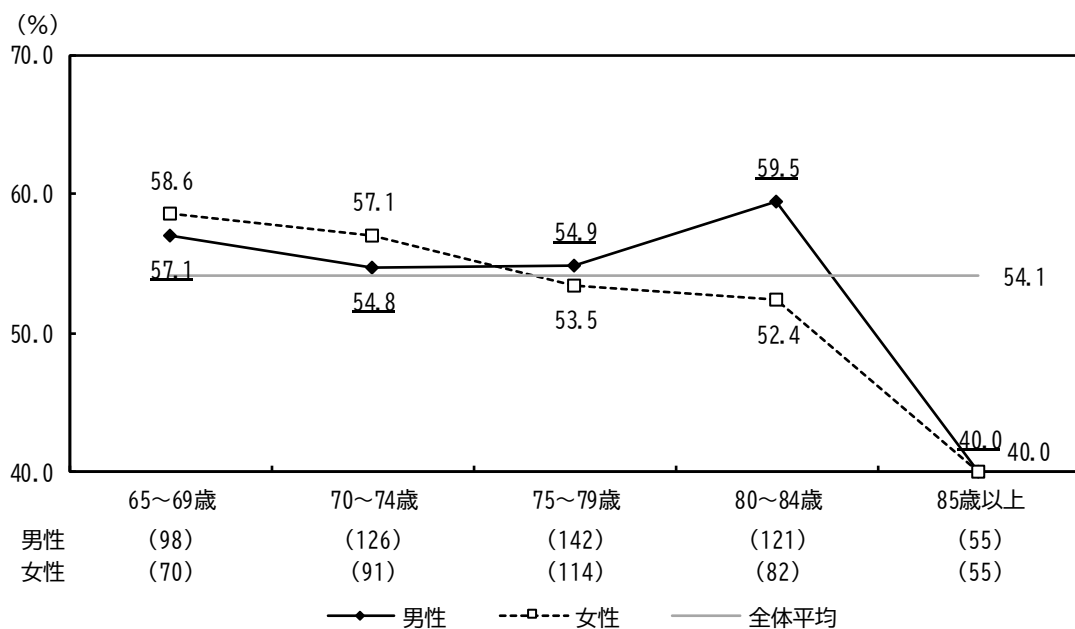
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (9)	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	1. はい：1点
問4 (10)	新聞を読んでいますか	1. はい：1点
問4 (11)	本や雑誌を読んでいますか	1. はい：1点
問4 (12)	健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい：1点

【リスク該当状況】

知的能動性の低下者は、全体平均では54.1%となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、65～69歳、70～74歳で男性に比べ該当者割合が高く、一方、男性では、80～84歳で59.5%と75～79歳に比べ4.6ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】

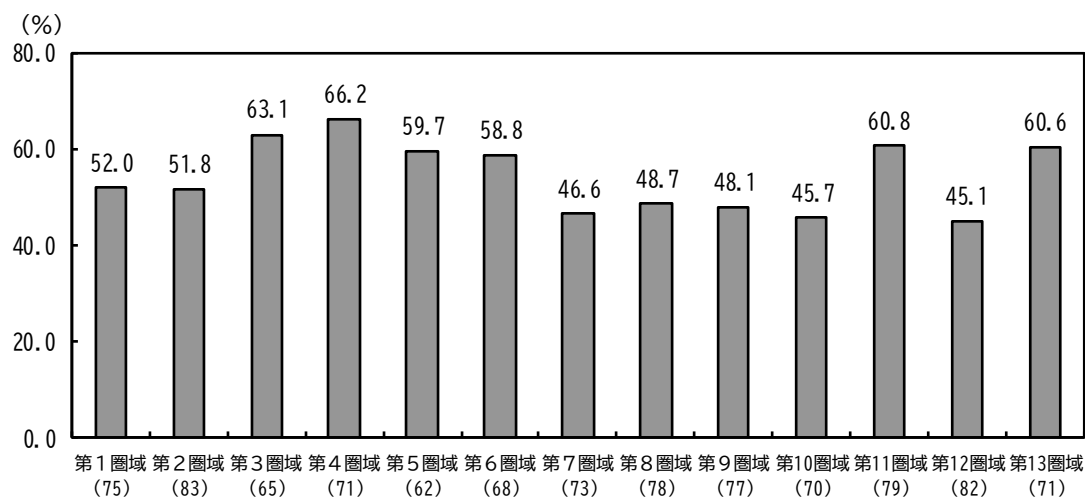


() 内は有効回答数

圏域別にみると、第3圏域、第4圏域、第5圏域、第6圏域、第11圏域、第13圏域で該当者割合が全体平均の54.1%を超えています。

また、最も高い圏域は第4圏域で66.2%、最も低い圏域は第12圏域で45.1%となっており、21.1ポイントの差となっています。

【圏域別】



(10) 社会的役割

老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問あり、「社会的役割」として尺度化されています。

評価は、知的能動性と同様に4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を社会的役割の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

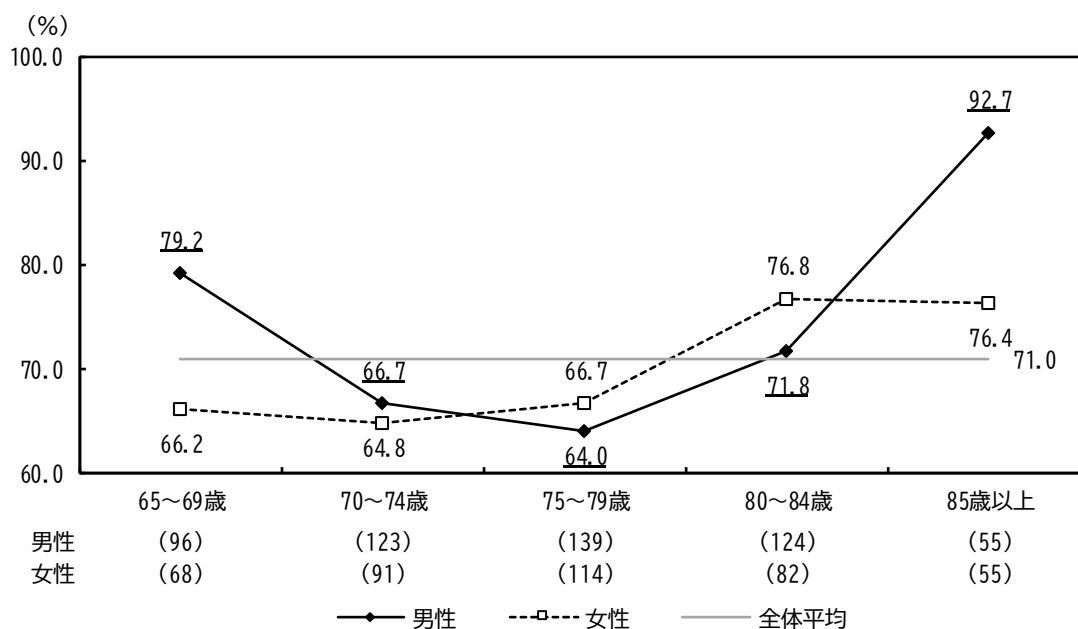
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (13)	友人の家を訪ねていますか	1. はい：1点
問4 (14)	家族や友人の相談にのっていますか	1. はい：1点
問4 (15)	病人を見舞うことができますか	1. はい：1点
問4 (16)	若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい：1点

【リスク該当状況】

社会的役割の低下者は、全体平均では71.0%となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、80～84歳で76.8%と75～79歳に比べ10.1ポイント上昇しています。一方、男性では、65～69歳、70～74歳、85歳以上で女性に比べ該当者割合が高く、85歳以上で92.7%と80～84歳に比べ20.9ポイント上昇しています。

【性別・年齢階級別】



() 内は有効回答数

圏域別にみると、第1圏域、第2圏域、第3圏域、第4圏域、第5圏域、第9圏域で該当者割合が全体平均の71.0%を超えています。

また、最も高い圏域は第4圏域で81.2%、最も低い圏域は第6圏域で63.6%となっており、17.6ポイントの差となっています。

【圏域別】

